京城日報

十六日夕刊

發行兼編輯人　大谷次良　印刷人　小川三之介
京城太平通一丁目　發行所　合資會社京城日報社

任朝鮮總督府郡屬給十一級俸　光州郡在勤を命ず（課長）
任朝鮮總督府郡屬給十一級俸　木浦在勤を命ず　光州郡屬　佐々木重右衛門
潭陽郡屬を命ず
光陽郡在勤を命ず（課長）　高興郡在勤を命ず（課長）　和順郡屬　井東　錫
長興郡在勤を命ず　長興郡屬　趙承一
任郡屬月俸七十圓　木浦府屬　林圖浩
海南郡在勤を命ず
羅州郡在勤を命ず（課長）　川村　要
成平郡在勤を命ず　羅州郡屬　孫甲殷
光州郡在勤を命ず（課長）　潭陽郡屬　林圖鉉
谷城郡在勤を命ず　上野精一
任朝鮮總督府郡屬給九級俸　寶城郡在勤を命ず　崔　宇　鉉
康津郡在勤を命ず

聯合教育研究會

……に於て聯合教育研究會、修身、唱歌の實地教授及同上批評研究、土肥高等普通學校、千野中學校、古賀高等女學校……演談會した（大邱）

希望條件附て 官制改正を承認

樞府精査委員會

【東京電話】行政整理に伴ふ官制改正案に對する意見の決定をなすべき十五日の樞府精査委員會は既報の如く午前十時半より開會し官制改正案に對する濱口藏相の説明後政府委員の退席を求め委員會の意見交換に移り各省官制改正案及び右中改正案各樞密顧問官改正案通則に關係を有する官制改正案に付き審議し新領土官制は次回に讓る事とし討議の結果有松、平沼、山川の三顧問官より幾多の意見が出たが全委員一致の點を擧げ

一、行政整理の結果多數の失業者を出す事は憂慮に堪へず政府は之れが對策確立なきも最善の努力をなす事

二、既往の行政整理に見て一時的の人氣策とするなきか而して濫の悔を殘さざる樣其目的達成の爲め努力する事

の二希望條件を附し同意するとの委員長報告をなすに決し四時四十分散會右報告文作成を委員長に一任し報告作成の上は各顧問官に配布して二十日頃臨時本會議を召集することとなるであらう

政府に對する 樞府の警告文

【東京電話】樞密院は行政整理に基く官制改正案を可決したが警告文を附して通過の模様である其警告文は左の如し

警告文

今回の行政整理は短日月の間に之を立案遂行せんとするものなるが故に所々に異論ある點を發見するのみならず綏急宜しきを失せるもの亦尠からず殊に計數の上に於て確乎たる基礎なき杜撰の點あるは遺憾に堪へず、政府は將來此點に留意すると共に失業者の救濟に萬遺算なきを期し殊に官制改正案實行の上に公平を失せざらん事を特に警告す

孫文氏と共に 段執政を援助して

時局收拾をなさしむる責任あり 張作霖氏決意を語る

【奉天特電】近く歸奉の豫定である張作霖氏は天津に於て最近其決意の一片を洩らして曰く『不倶戴天の仇たる呉佩孚は遂に野に下り某方面に隱遁すべく決定し奉天の運命も亦既に極まった予は向後孫文氏と共に段執政を援けて時局收拾をなさしむる責任あり故に吾々として恥辱を蒙ふ事を避けやうと思ふ孫文氏の病氣全快次第相携へて北京の政情の安定は現下の急務であるカラハン氏の赤化宣傳國民黨の除隊等乘ずるの隙あらしめざる用意も肝要である』と之れに依りて張氏の歸奉は容易に實現せざる模様である

呉佩孚氏 段氏の命に從ひ 歐米漫遊に決す

【北京十五日發電】呉佩孚氏は段執政の命に從ひ歐米に漫遊することに決定し少くとも本年末迄には上海出發の豫定である

トロツキー氏政府に 反抗的態度を執る

莫斯科に於て大混亂を惹起か

【伯林十四日發電】モンタフモルゲン紙の報道に曰く昨今露都莫斯科からの通信は露國官憲が嚴重に檢閲して居るが本日當地に達した報道に依れば陸海軍委員長トロツキイ氏は今や政府に對して反抗的態度を執つて居ると傳へられる同氏がクリミヤに向け出發の後莫斯科に於て大混亂を惹起し流血の慘事を見るであらうと

ワルンゼー氏 トロツキー氏の事務代理となる

【東京電報】外電所報に依ればトロツキー氏の轉地靜養中エムワルンゼー氏が事務代理となつたが同氏は現ウクライナ共和國陸軍總司令官にて同時に勞農露國ウクライナー陸海軍事會議で赤衛軍の柱石なる生え拔きの軍人で軍政の大家であり昨年トロツキー氏の病中も其代理として軍備改革を企てたがトロツキー氏の反對に會ひ其實現を見なかつたが今回のトロツキー氏の病氣遊に乘じ年來の計畫を實現するかも知れない若しトロツキー氏が失脚せば當然その後を襲ふべき人物である

無電契約履行を米國より要求

【北京十五日發電】駐支米國公使は昨日外交總長顧維鈞氏に對し千九百二十一年支那政府との間に締結されたフエデラル無電契約の履行を要求し更に當時同契約の締結者、葉恭綽氏が交通總長に就任せるを機とし米國に於て右無電公債の發行を迫つてゐる

曹氏長男死刑

【北京十五日發電】クーデター以來馮玉祥軍の手に拘禁中であつた前大總統曹錕氏の長子曹彦青氏は執政府の命に依り十五日正午死刑に處せられた

阿片會議 停頓理由

米國の提案に 印度側反對す

【倫敦十四日發電】ゼネバ阿片會議の停頓理由は既に上程を見た阿片禁對案は實は專門家の調だ重きを置かざる所のものであるが米國代表は此の條約の精神を貫徹するために極めて友誼的な拒絶をなしたが既に反對を受けて居る此反對の中心は印度の英國代表で多分本國政府より訓電に接受した爲めであらうと觀測されてゐる

佛國側 對米交渉差控

【倫敦十五日發電】ウエストミンスタガゼット紙巴里特派員の報ずる所に依れば佛國首相エリオー氏は本日駐米佛國大使ジシセラン氏に訓令を發し後任者の到着する迄債務に關する對米交渉を差控へる樣に命じた

佛國收入總額 五億法餘增收

【巴里十五日發電】政府の發表に依れば本年十一月の國收入總額は二十四億七千二百萬法で昨年の同期に比し五億千二百萬法の增收を示して居る

初て發見された新案特許第五三七四號・五 圍碁上達新法
初て發見された方法で而も特許局に登録された圍碁上達の方式によりドンナ人でも初段！一二段になる事を保證
丁寧な判り易い親切な說明で通信教授致します會則は端書にて東京神田表猿樂町二五新式圍碁研究會へ申込あれ直に送呈す

歐米を視察して（中）

英國巡査の交通整理振り

京畿道警察部長 馬野精一氏談

米國に於て殊に警察精神の無なる一例としては米國は例の禁酒國であるが此の取締の爲めに特に警察官の外に禁酒官をも設けて居る程であるが警察官でも禁酒官でも若干の金さへ握らせれば酒の密造、密賣が平氣で行ひ得ると云ふ狀況である。一事が萬事で試みに米國の警察官署に於ける警察の狀況の如きを見ても頗る奇怪至極なものであつて自分等から見れば由々しくて腹が立つ程である。是は倫敦でも紐育でも見掛けた例であるが市中を巡察乃至立番して居る警察官がパンを囓つたり果物を食べ乍ら執務して居るのは警察官のみでなく軍人に在つても同樣である倫敦の近衛兵等は日曜日毎に制服姿の儘で不紳士な婦人等と手を組み歩きハイドパーク邊では木の蔭で公然と醜態を演じ見て居られない。軍人精神とか規律とか云ふ者は全然無いと云ふ有樣である。此處に於て唯私の恐れるのは我々國民の思想方面が若し弛緩して來て規律が斯くの如く亂れて來ると共の文化的施設方面に於ては歐米に比して著しく遲れて居るのであるから警察官の精神道德同時に弛緩すれば夫れこそ日本の警察は世界最劣等の警察に墮しはせぬかと恐れるのである。更に自分の痛感したのは規律の勵欲と云ひ其警察精神と云ひ斯くの如く弛緩しては居るが歐米殊に英國の警察官は國民の公僕を以て任じ、行政警察殊に交通整理等の整理振りを見ると流石に英國の警察官だと首肯されるものがある。英國の警察官は老幼男女貴賤貧富の別を問はず上下の階級者を全く平等の眼に依つて見て居る、從つて其取扱ひ振に老幼貴賤貧富に依る區別と云ふものが全く無い極める公平なものである、第二に人民の爲に存在する職務であると云ふ觀念に基き人民に對して尖り聲を出したり叱つたりする事が絕體にない、同時に人民に對する干渉を最少限度に止めると云ふ概括的の觀念を有つて居る、彼の倫敦の如き交通最も繁劇で一時間に二十萬の人が通ると稱せられて居るが其處には交通整理の巡査一人きりしか立つて居らぬ、此一人の交通巡査が唯手を擧げた丈けで何千人何萬と云ふ人車の交通が一糸紊れず停止もすれば運轉もされて行く

是を日本で見ると交通整理の狀況は少し交通繁劇な場所には三四名もの交通巡査が持ち切りで笛を吹いたり種々の機械を動かしたりして躍起になつて居るが尚交通事故は頻發して居る。恁んな事は歐米には決して無い事であつて公衆の方も進んで居るが歐米は整理も易い樣になつて居る。電車と自動車の速力が一定して居るから整理も非常に樂である。人間の交通整理と云ふことは全然無い事であるが日本では交通整理を自動車路地に三四臺しか除けぬが自動車路地に三四臺しか除けぬ……居る。一例すれば東京驛であるが自動車路地に三四臺しか除けぬ爲めに却て交通を混亂せしめて居る。から其んな原因を作つた爲めに却て自動車が大混雑を呈して居る。此點矛盾した事は歐米にはなく人民の行動には一般の公安を妨げる場合の外は絕對に干渉せぬと云ふのが主義である。米國の都市は實に交通整理の機械設備が最も理想的に行つて居る國である。米國の都市は實に明かに整然の目の樣に區劃されて居つて其四辻毎に赤青白の三色標示燈がある。赤は止まれ、白は準備、青は進めであつて縱へば市の繁の道に一齊に赤が出ると町を縱に通つて居る自動車は一齊に止まり町を横に走る自動車が一齊に動き出す。是を交互に十分位宛で進行させ停止させ其變化の中間に三十秒位の時間丈け白が出て、縱は止まる準備、横は動く準備をする事に依つて全市街の交通が整理されて居るので交通巡査は一名も要らぬと云ふ有樣である。然し之は米國の如き整然形の市街の外には應用は出來ないのである。

陸軍大異動

【東京電報】十五日附を以て行はれた陸軍の大異動は一部既報の如くであるが重なる者は左の通りである

陸軍砲工學校長 陸軍少將 緒方勝一
補化學研究所長 第十七師團附少將 前間知次
補砲工學校長 陸軍少將 久保歸唯
補第十七師團附 騎兵第一旅團長 小畑盟之助
補軍馬補充部本部長 陸軍少將 宮內英熊
補騎兵第一旅團長 步兵二十一旅團長 南保貞次
補獨立守備隊司令官 陸軍少將 納富閑次
補第二十一旅團長 工兵學校長少將 古賀啓太郎
補東京灣要塞司令官 陸軍少將 守房太郎
命第十二師團附 陸軍少將 小澤虎吉
命陸軍航空部附 陸軍少將 是埜文一郎
補第十四旅團長 第十一師團附少將 汲田光二
補第二十七旅團長 陸軍少將 野本綱三郎
命第十一師團附 陸軍少將 河瀬健吉
命第五師團附 陸軍少將 岸本綾夫
補化學研究所第二課長 陸軍少將 宇山熊太郎
補澎湖島要塞司令官 陸軍少將 上村良助
補野戰重砲兵第三旅團長 侍從武官少將 桑田安三郎
補野戰重砲兵第一旅團長 陸軍少將 [illegible]孫四郎
補[illegible]島要塞司令官 乘鶴備要塞司令官
步兵第二旅團長 陸軍少將 多田二郎
命陸軍大學附 陸軍少將 森連
補第六旅團長 第四師團經理部長 主計監 芝田忠五郎
補監督軍經理部長 軍醫總監 秋山練造
補朝鮮軍々醫部長 東京第一衛戍病院長 軍醫監 島居百三
補第一師團軍醫部長 參謀本部課長大佐 武田額三
補步兵第七十七聯隊長 馬山重砲兵大隊長 大佐 中根正常
補下關重砲兵聯隊長 野戰重砲四聯隊附 中佐 小林賢治
補馬山重砲兵大隊長 野砲兵二十二聯隊長 大佐 淺田禮三
補所澤飛行學校教育部長 野戰重砲一聯隊附 中佐 山根信一郎
補永興灣要塞司令官 參謀軍參謀 步兵大佐 倉茂三藏
補步兵第三十二聯隊長 野砲第四聯隊長 砲兵大佐 齋藤稔
補參謀軍參謀 佐倉聯隊區司令官 步兵大佐 森下千一
補步兵第五聯隊長 步兵大佐 林茂樹
補佐倉聯隊區司令官 金澤聯隊區司令官 步兵大佐 村井清規
補步兵第十九聯隊長 技術本部員 工兵大佐 高木尚右
補工兵第二十大隊長 朝鮮軍經理部員 二等主計正 奥田鐵三郎
補廣島砲兵工廠會計課長 朝鮮倉庫附
補朝鮮倉庫長 二等主計正 福永延之
飛行第六大隊附 步兵少佐 關口喜平
補所澤飛行學校教官 野砲第二聯隊附 砲兵中佐 森下正
補關東軍兵器部長 步兵第七十七聯隊長 步兵大佐 久木村十郎次
補第十五師團參謀長 廣島病院附 三等藥劑正 井口鶴四郎
補旅順病院附 技術本部員 砲兵大佐 膝野彰
補野砲兵第二十二聯隊長 旅順要塞參謀 砲兵中佐 秋山末吉
補佐世保重砲兵大隊長 參謀本部員 砲兵少佐 犬塚隆
補旅順要塞參謀 工兵第二十大隊長 工兵大佐 梅戶韓
補鐵道第一聯隊長 騎兵第二十七聯隊附 騎兵少佐 佐野錄平
補皇族附武官恒憲王附被仰付
陸軍中將 南部辰次郎
同 渡邊鳥太郎
同 高崎[illegible]
同 佐藤小次郎
陸軍少將 長野幾爾
同 岡田成述
同 岡本春三
同 島內國彦
同 一木與十郎
同 吉井幸太
同 須永友四郎
免本職待命仰付（各通） 少將 山田[illegible]
免本職並兼職待命仰付 陸軍中將 奥平俊蔵
同 河西惟一
同 鈴木一馬
同 神尾直次
陸軍少將 津田增次郎
同 木山虎司
同 陸路[illegible]
同 見市清
同 蔵原誠知
待命被仰付 主計總監 鶴淵仙助
主計監 小笠原國彥
待命被仰付 朝鮮軍々醫部長 軍醫總監 牧田太
免本職被待命仰付

朝鮮關係の分

永興灣要塞司令官 砲兵中佐 武川澂
朝鮮軍法務部長 法務官 細谷五郎
步七四附步兵中佐 森林秀雄
步七四附步兵少佐 木村惟鬱
步七六附 同 阪岡重次
野砲二五附砲中佐 小原龍馬
步七七大長步少佐 伴一
同 八〇附 同 西內一志
步七八附三軍醫正 物江又男
野砲二六附砲中佐 荻原[illegible]
待命さる（各通）
步七九中長步大尉 片野龍雄
鴨緑待命（各通） 步兵……岩野太郎

事務簡捷に立脚し 地方行政統一さる

訓令を以て課を限定す

今日まで各道に於ては必要に應じ總督の認可を得て夫々課が設置されて居たが今回の行政整理に伴ひ事務簡捷に立脚して別項の如く十五日附訓令を以て總督より地方行政の統一をなすべく課の限定を見るに至つた。これによつて將ら今後の道課は左の如き課を設置せらるゝ事に決定したのである。

内務部　地方課、學務課、
産業課（土木課、會計課）
財務部　税務課、理財課、
警察部　警務課、高等警察課、保安課、衛生課

而して此の外に是非必要ある道に限つて總督の認可を受け特に内務部に
▲農務課▲山林課▲商工課▲水産課
の四課を置くことを許されて居る

從つてこれは元來から云へば異例であつて、これまで斯かる課が設置されて居たものは一應は全部廢止の形式になるものである。而してこれを從來のものに比較して見ると今日まで大概の道に設置されて居た課即ち庶務課、山林課、商工課、水産課は夫々廢止となり更に從來の勸業課と稱せられて居たものはこれも廢止となり今回新たな産業課となるもので、若し前記四課を廢止して新に此の四課を設けて居る道は全部此の産業課に於て取扱ふことゝなるものである。又從來道の如く他道と異り刑事課、消防課等を設置して居るものも今回は當然廢止となるもので更にこれも各道を通じて殆ど設置されて居る社會課の如きも又廢止となるものである。尚知事官房にこれまで大概な道に秘書課と文書課とを設けて居るが、これも廢止となり今後の官房は單に主事と云ふ課長に相當するものを設ける事になつたのである。要するにこれにより地方行政が完全に統一せらるゝ事となるのである。因に忠淸道は例外として特に刑事課、消防課は存續せしめて置ひたいと目下總督へ申請中であると

道事務 分掌規定 改正内容

十五日附官報號外を以て道事務分掌規程中左の如く改正された
第五條 内務部に地方課學務課産業課土木課及會計課を、財務部に税務課及理財課を、警察部に警務課高等警察課保安課及衛生課を置く
課を置く
道知事必要ありと認むるときは朝鮮總督の認可を受け内務部に農務課山林課商工課又は水産課を增置することを得
第六條 各課の分掌事務は道知事之を定む
第七條 知事官房に主事を、各課に課長を置く
附則
本令は發布の日より之を施行す

獨内閣總辭職

【伯林十五日發至急報】獨逸内閣は十五日總辭職をなした

刑務所

及び支所を整理

十五日附官報號外を以て左の府令が發布された
明治四十三年朝鮮總督府令第十一號中左の通改正す
別表中『永登浦刑務所』、『京城道始興郡永登浦面』、『咸興刑務所江陵支所、江原道江陵郡江陵面』及『木浦刑務所濟州支所、全羅南道濟州島濟州面』を削る
附則　本令は發布の日より之を施行す
『參照』明治四十三年十月朝鮮總督府令第十一號は監獄及監獄分監の名稱位置の件なり

元山松江線不良

元山松江線は十五日午前四時より又復不良となつたので同線通過電報は京城局にて臨時中繼する事となつた爲めに一般電報は輻輳を來し相當遲延を免れぬと

發展の餘地多き 朝鮮の海運狀況

命令航路を增加する

（浦原遞信局長談）

朝鮮は冬期に入ると穀物移出の爲め各港とも出入船舶の激増を見るを例とするのであるが本年は出穀期に入りて穀價の昂騰、内地に於ける鮮米需要の增加により出穀旺盛である關係か昨今各港とも殺物積取の爲め船舶の出入頗る頻繁を極めてゐる。概して本年は朝鮮鐵道及各港とも貿易船舶の出入が多い樣で昨年に比べると約一割五分見當の增加であるから昨年中の入港船舶數四百七十四萬噸同出港四百五十五萬噸に對し本年は入出港とも各五百萬噸を突破するであらうと豫想せらるゝのである

然し運賃は昨年に比し本年は概して低落歩調を續けてゐるのであつて昨年十二月と本月とを比較すると一般は穀物運賃に就て見ると西鮮航路間は二割乃至三割の低落である北鮮各港に於ては一割五分の低落であるから船主は採算上有利ではあるまいと思ふ。以上は朝鮮對内地及外國との貿易に從事する近海航路の定期及臨時船舶の出入狀況であるが朝鮮沿岸及沿岸に於ける定期航路の狀況に就て見るに本年十一月末現在にて、近海航路は二十六線三十八隻六萬一千噸、沿岸航路は六十六線百六十五隻一萬七千噸であつて昨年同期に比する七百噸であつて昨年同期に比する七百噸……沿岸航路に十二線十四隻一千噸合計十五線十七隻六千四百噸の增加であつて就中沿岸航路の增加は朝鮮北部地方に於ける漁業が最近異常の進歩發達をなしてゐることを證するのである

尚朝鮮在籍船舶は十一月末現在にて汽船百三十二隻四萬二千四百十九噸、帆船六百一隻一萬九千六百七十九噸であつて前年同期に比すると汽船十三隻、五千四百七十一噸、帆船二十隻五百十二噸合計三十三隻五千九百八十三噸の增加である

現在の補助命令航路は全部本年度を以て命令期間滿了して來年四月一日より新規命令を爲すことゝなるのであるが個々政府に於て行財政整理をなす際とて相當補助金の減額は免れぬ事と思ふが鮮外の近海航路に於ては新に二線の航路を開始し其他の航路に於ても船腹の增加を爲さしむる豫定である即ち現在航路狀況は

近海	六	八、九〇	一八〇〇
沿岸	九	一六、五	七〇〇〇
河川	五	八六	六三、一
計	二〇線	二〇隻	一五、二五噸

であるが本年度に於ては

近海	八	一一三	七〇〇
沿岸	九	一五	七、九六〇
河川	三	八九	六四四
計	二〇線	二〇隻	三、〇四噸

となる見込である來年の朝鮮海運界の狀況を豫想することは困難ではあるが支那戰局も終結を見たる今日鮮支貿易も漸次復活するであらうから此の方面に於ける航路も漸次好況を呈するに至るであらう就中上海航路の將來は大に有望である又來年は一月から雄基が自由港となる由であるから其の曉に於ては北鮮對浦鹽貿易の進展も相當期待せらるゝものと思ふ要するに朝鮮の海運は年と共に益々發達を爲し得るものと信ずるのである。

補助を廿萬圓減額

されたので京城府來年度の 土木事業計畫が變更される

京城府の十四年度新規事業に就ては目下各課係に於て豫算編成攻究中で各課共に本年度より約二割減の緊縮を見るであらうが土木課に於ける第二期下水工事の新規事業は總督府に於ても緊縮方針を取る折柄國庫補助金は約六十萬圓を給與する旨の内示があつた模樣である。府當局では最初の豫定計畫である左記二十餘箇所の下水工事に着手の意嚮であつたが右の如く約二十萬圓の國庫補助を減額されては今日の窮屈なる府財政に於て此資金を得ることは困難で總額百二十五萬圓に緊縮して最初の豫定計畫を若干變更して實施される模樣で土木課に於ては目下頻りに其變更箇所につき攻究中である因に最初の豫定計畫箇所は左の通りである

は本年度より十八年度に至る五箇年繼續事業として總額百六十三萬圓を以て實施せんとするものであつたが此内國庫補助金八十一萬五千五百圓を仰ぐべく府當局より總督府當局に申請中の處先日總督府當局に對して總

崇仁洞鍾路六丁目間幹線千十五間▲崇三洞崇四洞間支線八百卅五間▲中學洞鍾路一丁目間幹線百三十六間▲宮井洞通義洞間支線二百五十四間▲旭町一丁目幹線改修三百五十間▲橋北洞義州通一丁目間幹線六百二十二間▲新橋洞都染洞間幹線三百九十七間▲玉仁洞通義洞間支線三百六十間▲社稷洞都染洞間支線二百三間▲南大門通二丁目明治町間幹線百卅四間▲苑洞幹線百八十五間▲西大門一丁目都染洞間幹線三百八十七間▲西大門一丁目支線二百二十二間▲義州通一丁目蛤洞幹線百四十間▲旭町系統五百十一間▲新龍山區域五箇所計一千二百四十二間

人事消息

▲松村松盛氏（總督府秘書官）廿二日午後七時京城驛發列車にて歸任

▲國友尚謙氏（本府警務課長）十六日微恙にて引籠中

▲三矢宮松氏（警務局長）家族同伴十七日午後七時京城驛發列車にて歸任の筈

▲朴榮喆氏（江原道知事）十七日開催の知事會議出席の爲め出府せる同氏は十五日入城挨拶の爲め本社訪問

▲丸山虎之助氏（公州共榮會代表者）以下五名十五日入城備前屋旅館へ

▲篠原龍吉氏（寧川面長）同上

▲加島武氏（日鮮無線電信機製造所長）十六日朝入城同上

▲金東勳氏（新任咸北財務部長）十六日挨拶の爲め本社來訪

▲吉田平治郎氏（新任大邱地方法院長）同上

▲平山正祥氏（新任光州地方法院檢事正）同上

▲伊藤猶也氏（元京城覆審法院部長）十七日午前十時發にて内地へ

▲草場京城覆審法院檢事長十五日午後七時歸任

▲太宰明氏（新義州地方法院部長）十八日夜十時五十分發で赴任

▲阿本至德氏（平壤覆審法院長）十八日午前八時發にて赴任

▲立川平壤覆審法院部長　入城中の所十七日朝歸任の筈

▲張憲植氏（全南知事）十五日夜七時入城

▲米田平南知事　同夜入城

▲矢鍋黃海道知事　同上

▲辻秀雄氏（前平壤覆審法院長）同上

▲和田慶南知事　同上

▲生田平北知事十六日朝九時四十分着列車にて入城

▲亥角全北知事　同上

茶話

▲慶南道廳の移轉が突然議に付せられたので、これに就いて十六日公州から有志十餘名が總督府を訪問して道廳移轉の豫防運動を始めた▲總督府では其事を考へる暇さへないくらいだから御心配は御無用だと答へて居るが▲それでも是非總督に面會して確固たる御返事を得ねば陳情委員として公州市民に申譯がないと云つて居るが▲さりとは總督府よりも公州市民の方が餘程問題を大きくして居る樣なものだ▲昨夜警察倶樂部の忘年會席上で福引があつたが總監の引いた其福引の出方が振つて居る▲曰く『君子の心』何時も溫かいと云ふので神仙爐が當つたとは總監も仲々緣起がいゝ▲それを同じく福引でバスケットを引き當てた小福秘書官がバスケットの中に其神仙爐を入れてサッサとそれをぶら提て歸つたけな。

天氣豫報（十七日）

晴 一時曇

十六日正午｛京城 零下二度六　平壤 零下七度三｝
十五日最低｛京城 零下九度五　平壤 零下一四度九｝

上等毛布投賣

金融關係が生んだ半價處分品

中判二枚續き綿製品　甲一圓七十錢
大判二枚續き半毛製　甲二圓五十錢　特三圓五十錢
大判二枚續き茶毛布　三圓均一
大判二枚續きラクタ　甲三圓九十錢　特四圓九十錢
大判二枚續き白毛布　甲四圓五十錢　特六圓
大判二枚續き本毛赤　五圓均一
大判二枚續き本毛鼠　甲四圓五十錢　特五圓五十錢
大判二枚續き本毛鼠　極上七圓五十錢
東京毛織會社特製品大判二枚續き
純羊毛製白・鼠・特價十二圓均一

●本品は柔かき暖かる上等の防寒毛布にてふさん代用にも旅行用にも最も適當せる完全無欠の品なるも本年春以來金融の非常なる金融困難に陷り遂に處分に附せられし品一手に引受けた結果極度の大販賣を斷行す
●本品は普通取引の市價の半價なる事を保證す若し此誓言に背けば返金取替自由自在也

（特賣期間向ふ七日間）

本店　東京市日本橋區本石町一丁目
分店　東京市京橋際第一相互館三階
毛織物問屋　關谷商店
振替東京四四一三番

素敵に儲かる　松茸の年中栽培法

西洋松茸は年中栽培が出來ます消化がよく滋養に富み肉食の代用となります。栽培法は極く簡單で庭先、床の下、小箱の中どこへでも栽培が出來ます。何程多量に栽培しても内地は勿論、海外へ輸出して市場に出せば利益が多いばかりでなく、趣味の栽培として見て面白く、食べて美味く、販賣して儲かる、副業として最も高尚なる植物です。松茸は香氣高く庭先などに栽培すれば人の風趣を一段と高め、珍重がられ賣つて儲かる、趣味と實益を兼ねた面白い事業です。栽培法は一部送料共九十五錢代引は拾六錢增◎南瓜試作の上不審の點はどこまでも責任を以て御指導致します
◎種菌は一枚一圓九十錢送料十八錢外に五十五錢
大阪市東區谷町九丁目停留所前
振替大阪三三〇一三番
壽農園

御婦人に御注意
皆さん本椿香油の誇りは品質にあるのです
近來薄い油によい匂をつけて賣つて居る粗惡品が澤山あります是は髮の爲に最も惡いのですから匂だけに迷はず御注意下さい
東洋第一の賣れ行ある日本名物
本椿香油に限ります
九條公爵家其他華族方御常用の榮を蒙れり
椿油なる銘物澤山あり御買求の際頭上補のせ二婦人商標に御注意あれ
金牌受領
本舖 大阪西區新町通一　東京下谷竹町二七　三宅堂

文化夜具入

御旅行の時御赴任の節非常火災の時上等夜具保存に長持代りとして是非無くてはならぬ最も便利な極めて安價な經濟的文化夜具入れ

三枚入―【四、九〇　七、五〇】
四枚入―【五、六〇　八、五〇】
五枚入―【五、九〇　七、五〇】
（外に三本締革附あり締革付きの分は各々一圓上り）

京城本町一丁目
鞄製造販賣　高木鞄店
電話本局 二一三四番

（地方の御注文は代金引替にて送ります）

御結婚滿廿五年の久邇宮殿下

久邇宮邦彦王同妃兩殿下には御結婚後滿廿五年を迎へさせられ十三日午後兩殿下にお銀の御內宴を催された【寫眞はお祝賀上の爲參內された兩殿下】

寒さは激しく 風浪高く
殉難士卒の屍體搜索は困難

關東遭難の現場は今尙風雨歇まず加ふるに寒氣激しきため行方不明者の搜査は意外の困難となり十五日午後四時に至るも遂に一個の死體をも發見する能はず潛水夫も此日の作業を中止し山腰に引揚げた尙敦賀浦海岸の潜に漂着した佐藤一等機關兵曹の死體は寺に收容したが未だ行方不明者は四十二名である（敦賀電報）

殘るは檣と煙突
關東は爆發處分か 調査した中村中佐語る

遭難した關東の處分に關して中村中佐は十五日同艦に乘込んで詳細な調査を遂げた之よりさき潛水夫十四名を乘せて舞鶴を拔錨した驅逐艦は午後一時半舞鶴に到着したので中村中佐は同艦長川名中佐の上陸を求めて鎭守府本部で數時間に亘り鳩首協議を遂げた右に付中村中佐は語る『關東艦の處分については湯地鎭守府司令長官に報告し之れが命令を俟つて處分に着手する豫定である、私が調べた所に依ると完全に殘つてゐるものは一本のマストと一本の煙突位のもので其上甲板は一層のこと爆破を行つた方が好いと思ふ、然し是は私一個の考へであるから爆破する事になるかどうかは未だ判らぬ』云々（敦賀電報）

在鄉憲兵の 憲友會
神田大佐を會長に組織成る

在城在鄉憲兵有志の懇話會は豫報の通り十四日午後一時から京城憲兵隊構內の集會所に於て開催したが神田大佐を始めとして參會者約百名に上り之に憲兵隊からも小山大佐長尾少佐其他の列席があり談笑に花を咲かせ結局その第一回の會合を記念として憲友會を組織し會則その他を作成し神田大佐を會長に擧げ隨時會合を行ふことゝして盛會裡に散會した

酒井菊子姫（二二）と 前田利爲侯（四〇）の婚約

加賀百萬石の舊藩主陸軍步兵少佐前田利爲侯爵に降る良緣の口は色々樣々の噂が傳へられたが今回目出度解決されることゝなつた花嫁は伯爵酒井忠正氏の令妹菊子姫（二二）である、菊子姫は先頃久邇宮朝融王との戀しい運命に身も世もなく歎きの日を送られてゐた姫であつたのである利爲侯は德川家達公近衛文麿公に斡旋を依頼し婚談は何の支障もなく進み十六日兩家より宮內省に願ひ出で許可あり次第に急速に結納を交はし華燭の典は明春早々と云ふ段取りになつた（東京電報）（寫眞は菊子姫）

商大生一名 八ケ岳で凍死

東京商科大學豫科三年村尾欽一、湯淺貞次の兩名は八日八ケ岳に登山したまゝ行方不明となつたが遂に凍死したものらしく十五日搜索者は空しく引返した（諏訪電報）

巢立ちした女飛行家
彼女が父を說き伏せるまで 木部しげの孃の生立（下）

『お父さん、わたしは飛行家になるつもりで、いろいろ準備して居りました。どうぞ許してやつて下さいませんか。男だつたら廿一になれば兵隊に取られます。女も廿一になれば嫁入時です。いづれにせよ親のそばに、何時までも居るといふわけにはまゐりません。お嫁に行くとしてみれば、どんな貧乏な嫁入でも四百や五百のお金は要ります。どうでせうお嫁にやつたつもりで、二、三年間修業に出していたゞけないでせうか。飛行家になることは眞に命がけです。然し一時の出來心ではありません。からどうぞ許してやつて下さい。』しげのさんは、こんな說法で兩親に及び、遂に兩親を說き伏せたのであつた。▽

兩親を說き伏せた時には、しげのさんはすつかり準備を整へてゐた各飛行場への照會から、飛行機や飛行に關する大體の豫備知識は既に出來上つて居た。それもその筈である。數年前に來鮮した民間飛行家山縣氏によつて小供ながらに刺戟を受けて以來、彼女は熱心に研究を續けてゐたのであつた。一時の虛榮とか好奇とかによつて思ひ立つたのではないことは兩親にもよく判つて居た。しかし愈出發するとなれば二百や三百の金は旅費その他の用意として持つて行かねばならなかつた。その金は眞に娘を思ふ溫かい親の眞心をこめた金であつた。貧しい中から作つたこの金は、言ひ換へば嫁への支度になるかも知れない金であつた▽

彼女が鎭南浦を後にして愈希望の首途に上つたのは去年の二月であつた。自ら選んだ知見の濱里飛行學校に入つてからは、初一念を貫徹すべく大勇猛心を以て研究を續け技術を練つた。恩師の家に起臥しては成功の日の來るのを樂しみに待つて居たのであつた。數指を屈するに過ぎない女流飛行家の中々は、新聞や雜誌には持て囃されたけれども、まだ／＼男子と伍して一人前の飛行家としての資格はなかつた。中には戀の爲めに飛行を賭けて中途に志しを捨てた人もあつた。朝鮮から出た木部さんはこの間にずん／＼伸びて行つて、今では飛行家の卵を破つて、三等飛行士となつて巢立ちしたのである。▽

三等飛行士となつた木部さんは、今では兩親に報告かたがた來ても良い時である。親許を去つてから約一年になる。突飛な志望を容れて吳れたのも親の慈愛からであつた。親孝行な彼女は、自分の志しを遂げて、その嬉しさを兩親や姉妹に報告しなければならない。今度の歸鮮は僅かの日數だと云ふが多分年を越してから一應飛行場へ歸り、明春こそ、いよ／＼恩師と相携へて、朝鮮の郷土訪問飛行を行ふ筈である。▽

來る十九日──多分木部しげのさんは歸鮮するであらう。そして或は途中京城に下車するかも知れない朝鮮が生んだ最初の女流飛行家の爲めに、多幸な將來を祝福して一先づ稱へめやう（終）

自動車で疾走しつゝ

……出現となれば補充實用化を見らる可く趣旨周では既に數回の實驗に……豐を樹て準備完了次第着手の筈で其結果に依つては明年一月早々二……取を公開する豫定である、尙現在……

聯合青年團

午後七時より府廳會議室に於て聯合青年會……會せられたるが出席者は各青年會……役員選擧に移り團長には全員一致京城府尹を推し副團長を選擧し……れより隱當な協議の協議をなし……

波瀾重疊した 本年の映畫界（完）
殘る興味─來春の陣容如何 朝鮮劇が何う發展するか？

◇本年度の映畫界は五月一日排日法案通過の後を受けて一時米映畫排斥の聲が高まり各映畫會社の映畫製作の上に一大刺戟を與へたことは事實である、純文藝作品の映畫化、日本古典物語りの映畫化に續いて從來戀愛中心にのみ偏し一部から活動寫眞は『惡』の蹤藥にのみ資するものかに考へられてゐたものが上品なる滑稽物並に母性愛を中心にした映畫、男性の力と意氣とを表現せんとする亂鬪活劇等に展開して來、一方運動映畫、競馬映畫等も出來て來た

◇一面米國では學校の理科の授業に活動寫眞を利用することに就て新しい研究が行はれてゐる內地五大都市の教育會では營利を目的とせざる學藝のみを收容する映畫館の計畫も立てゝゐる

◇活動寫眞はこれから眞實に社會人の好い娛樂として迎へらるゝであらうと思はれる、府內四館でも來春の陣容を整へる爲めに喜樂館の松田さんも、黄金館の南鄕さんも、大正館の新田氏も、中央館の松本さんも前後して上阪し正月興行に使用すべき優秀映畫を契約して歸來し今や新春興行の準備にさく怠りなく努めてゐる

◇正月に上映する映畫は各館でも未だ嚴秘に附してゐる有樣であるが、大正館では本年末から松竹映畫に加ふるに日活時代劇作品を挿んで上映して居り、久しく松竹蒲田で休演してゐた栗島澄子の返り咲きに『嘆きの孔雀』に續いて逆行を終へて歸來した井上正夫に川田芳子の『天國』時代劇で『お夏地獄』『夜明け前』を上映すべく黄金館では既に大谷男米讃歎に渡日した支那名優梅蘭芳一行の演技になる支那劇『虹霓關』『木蘭從軍』『紅線傳』『黛玉葬花』『嫦娥奔月』等の支那劇に今度松竹から轉じた五月信子、正邦宏、藤間林太郎の『篝火は渦まく』東亞から新入社した市川幡谷の『劍は裁く』『龍神の曲』等を上映すべく、目下喜樂館では今度新に入社した新派の坊ちやん俳優岩田祐吉、並に鳥羽伯の令嬢澄子さんに鈴木傳明等が加はつてゐる『曙光の歌』諸口川田主演の朝鮮劇『逆流に立ちて』等が注目さるべく、久しく休演のまゝであつた中央館でも來春早々經營方針に一大變更を加へ朝鮮映畫に出で、同時に東亞キネマでは市川幡谷、阪東要三郎、森靜子等を失ひたるも既に澤田正二郎一座と提携成り來春早々彼が得意の大立廻の『國定忠治』に菊池寬氏の『恩讐の彼方』等を撮影上映すべく、水谷八重子の復活した藝術座とも提携し年六本の映畫を撮影することになり之れ等が來春から上映さるゝことになる譯で澤田は既に十一月廿五日東亞等持院撮影所に下阪直に撮影にかゝつてゐるから來春早々上映の運びになるであらう、團成社では斬新な『嵐の王』を正月十日から上映する契約が出來てゐると見られれば、來るべき新春の映畫界の多忙さは想ひ半に過ぎるものがある

◇それから見遁すことの出來ない現象は各映畫會社の朝鮮進出の氣運と朝鮮劇の將來である大阪小西撮影所の『母を尋ねて』朝鮮キネマ協會の『永遠の誓ひ』朝鮮文化協會の『海の秘曲』早川孤舟さんの東亞文化協會『春香傳』『悲戀の曲』總督府活動寫眞班の河田美氏脚作の『若きお友達』松竹キネマの『夕陽の村』『逆流に立て』等續々として朝鮮を材題とする映畫が作製されて居る、何れにしても朝鮮の映畫界の今後は注目に値する（紫潮生）

馬賊の大集團 安圖縣城占領
更に長白縣へも迫る

【十五日咸興發憲兵隊司令部着電】十四日馬賊仁義軍千二百名安圖縣を襲擊し遂に同地を占領入城した該馬賊團は咸北三長對岸を經長白縣襲擊の目的を以て進出の模樣がある

料理人 同僚を斬る
加害者は逃走

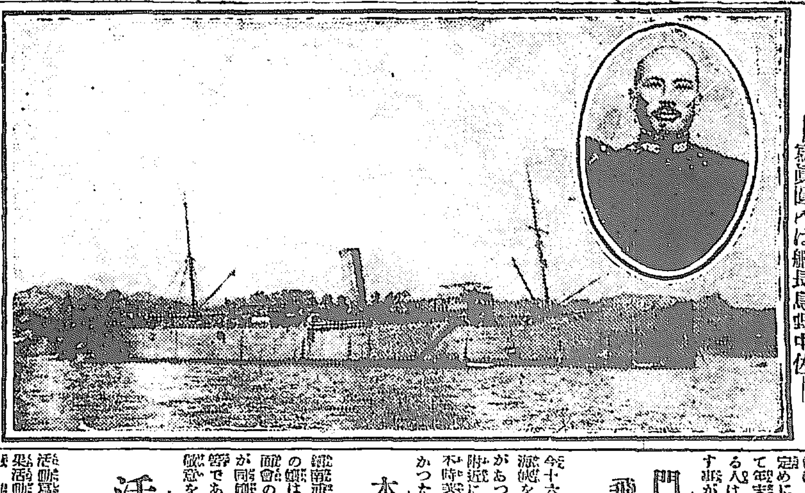
十六日午前十一時半頃府內長谷川町九七支那料理金谷園で同園の料理人朱鶴歐（三一）と朱瑞域（二〇）が爭論のはて激昂した朱鶴歐は部屋から料理庖丁を持ち出し瑞域の頭に斬りつけ同人が紅に染まつて逃げる際に其儘何處へか逃走した急報に依り本町署では加害者の搜査に着手した被害者は即時和田病院に收容したが生命には別狀無き模樣である

晉州道廳の跡へは師範學校
街は靜穩になつた 入城した和田慶南知事語る

今朝本府に總督を訪れた和田慶南知事は道廳移轉問題に伴ふ晉州市民の運動に就き次のやうに語つた

『晉州市民の運動狀況に就ては各新聞によつて報道された通り可成猛烈であつたが、暴動化して軍隊の出動を見たといふやうな程に險惡ではなかつた。しかし私の官邸の玄關を破つたり役所へ納める物品を途中で差押さへたりした事實はあつた。何を言つても熱中して居る時であるから冷靜に靜へて居るものなどは強制的に引き入れて行くといふやうな具合で放任しておくより外はなかつた。が何時までも放任した不安な狀態に置くのもよろしくないので十三日からは當局でも斷乎たる態度に出たのでその日からは非常に靜穩になつた交換條件といふわけでもないが道廳跡には師範學校を設立することになるのだが、今の處そんなことには耳も傾けないといふ仕末だから仕方がない』

坐礁沈沒した特務艦關東
─寫眞圓內は艦長島野中佐─



晉州市民の 示威運動

十四日は市中稍平穩であつたが十五日は知事の上京を妨害せんと企つるものあり爲めに事無きを得たが午後二時頃本町に數百名集合して實行委員を擁護すべく申合せ通際の文字を記せる旗幟を立て鳴を鳴きて市中を練り歩いた關係の者を糾合して大會を開催する爲め一府十三郡に委員を派遣することゝなり十六日出發の豫定である（晉州特電）

郵便局は 小包の山
年末贈答品は早く出せ

昨今各郵便局所の窓口は年末贈答品又は正月用品を內容とする小包の受け付けに忙殺され平日の二倍以上の取扱ひとなり鐵道郵便車の如き何れも滿載の有樣であるからこの現狀は年末に迫るに從つて益々繁劇するので年內到着の見込で差出しても正月の郵便が間に合ひ兼ねたと云ふ實例も屢耳にするが郵便局の都合は遞信省が郵便を先送する定めになつてゐるので小包によつて年末贈答品や正月用品を發送する人はこの際なるべく早急に差出す事が良策である

門司港外で 飛行機墜落
詳細は取調中

十六日午前十時四十五分頃關門海峽を飛行中の二臺の飛行機があつたが內一機は門司港外部崎附近に墜落し一機は下關細江岸壁に不時着陸した兩機は陸軍所屬で何れも故障の爲め詳細取調中（下關電報）

機關方の墜落

十五日午後二時半頃京釜線第十八列車が京城驛構內舊龍山驛ホームに差し掛かつた頃同列車機關方林範次郞はタブレット受授の際過つて墜落し頭部に負傷したが生命は別狀ない

不義の道行

加平郡開西面立成里七九農金順伊（三五）の妻朴命順（二二）は隣家の黄成達（二七）と密通し十二日夜逃落した

黄金町小火

十六日午前二時十分頃府內黄金町四ノ七七賀屋安藏方から出火し溫突一棟一戸を半燒して鎭火した

木部しげの孃 十九日夜歸鮮

鎭南浦出身の女流飛行士木部しげの孃は來る十九日朝釜山着歸鮮することゝなつたが同嬢の父君も京城まで出迎へる筈である多分京城に下車し都督に敬意を表して鎭南浦に向ふ筈

司法官送別晚餐會

京城地方覆審法院の有志等は今回轉院を去る竇際、柿原、吉田、平山、氏等の送別を兼ね十五日夜甘泉亭で晚餐會を開いた

四人賭博

十五日午後六時ごろ府內苑南洞一五四金泳謨（三七）ほか三名は同洞二一五の方亨で一同車座となり花札を弄して賭博開帳中を東大門署員が踏込み一同を本署に引致し即決で科料十圓

靴下泥棒

府內仁寺洞六八無職李在寧（二三）は十五日午後六時十分ごろ本町三ノ一岩田長五郞方の店頭から陳列してあつた靴下一打を竊取して逃走せんとする家人が發見して追跡のうへ逮捕し本町署に突出した

活動映畫の 檢閲を一層嚴重にする

活動寫眞各館が猛烈に競爭する結果活動寫眞の廣告と云へば誇張以上に大袈裟になり觀客の趣旨をペテンに掛けるやうなものもあるので京畿道保安課では先般來相當取締を行ふ方針で過日の館主召集の際には注意する處があつたが爾後館主は稍く營業だから或る程度迄の廣告は致し方がないが今後は明かにペテンであると認められる廣告に對しては保安課で相當取締る筈である』云々

修養團で 餅の賃搗
一斗の代七圓

先般白米の廉賣をやつた修養團京城支部では今度又餅の賃搗きを引受けることになつた、搗き賃は糯米代ともに一斗七圓で市中の相場よりも一圓方安い糯米は東拓から上等の品を取寄せ、朝鮮では是以上良質のものは今のところ出來ないと云ふ、それが何故斯んなに安く搗けるかと云へば糯米所有者が篤志家で同團の事業を賛し特別廉價に原料を供給して吳れるからである、修養團では二十日までに申込を受け註文者側の指定の日に搗き上げて配達することになつてゐるが專門の餅屋さんが指圖するので搗き上りは決して惡くないと非常な自信を持つてゐる、希望者は府內永樂町二丁目橋本茂雄氏宛申込むこと但申込の必要なものは器を用意して橋本氏方へ來て貰ひたいと

人參湯

▲見るからに何となく垢拔けした東拓の尾崎さんは、出來榮人を以て自らも任じ他も又許して居る▲張躍左樣に酸いも甘いも嚙み分けた人だが、酒中戀つぽい方にかけては一人の通人と見えて近頃盛んに運盪する▲机上にあつた三十一文字にも謎の消息が窺はれる▲覗いて見ると『見まもればそと下を向く妹の稍けづかしきうす化粧かな』『振袖やうす色にして元日の末の娘は色白の顏』『元旦や春の雨降る木屋町は艶かなれども背の君にまゐらする』『背の君にまゐらする…するべき花を買ふ江戶川堤縫めくあした』とあるが▲歌中の妹と誰が謎と御樂い……

歲末年始の御贈答には
三中井の商品券
一ヶ所でお求め下されば御利用御便利で御座います
是非御利用の程願上ます
京城 釜山 大邱 平壤 元山 木浦 晉州 鎭致院 京都 大垣 東京
小丈店 黃金町 本町

●益々有望なる ▲新職業
▲此際研究資格無代進呈 男女年齡不問至急募集▼
僅か二ケ月間で自宅獨習出來無試驗の上は醫師と鍼灸家同様收益多大且つ地方で開業出來成功者續出其他新業務の好評は種々の如く、按摩の學び
なし▲科目は新式電氣療法專門家及病治療法本所卒業者は帝國領土內何れの地にても開業自由男女年齡を不問小學卒業程度の者に教授す希望者はハガキで申込規則書無代進呈す
▲東京牛込區通寺町廿二 東京電氣療法研究所

宇木博士 診察 每土曜 肺大腸腹膜 結核專門 醫院 服眼 古賀病院 九州線田代トス驛前 古賀院長診察月水金

頭痛に 川兄 ノーシン 錠

朝鮮浪文化を參考として新案せる珍菓 平壤土產
樂浪萬壽
樂浪落雁
平壤府大和町 下江黃金堂 電話三〇三番

東洋洋服學校の 製品試賣
高い縫工賃を計算しない生地實費で
子供服 五圓から
學生服 十圓から
背廣服 三十五圓から
オーバ 四十圓から
トンビ 三十圓から
マント 十二圓から
モジリ 四十圓から
小六 大八 六圓から
年齡及柄合付注文明記申込代金引換郵便送る不適の場合返品歡迎
各地都市に取次店を募集す
東京日本橋區朝町一ノ一 法人組織 東洋洋服學校 作品試賣部 振替東京一〇七六九番 電話銀座二七〇三番

防寒製品荷捌
在庫 一掃
流行型 オーバーセッター 毛メリヤス・裏毛 メリヤス・防寒 綿毛製品各種
勉強第一主義 相場表送呈
大阪市西區京町堀三丁目 資莫大谷商店 電話土佐堀二九四六番 一九九八番 振替大阪六六七一七一番
特賣 發表

東京市外玉川電車三軒茶屋下車、明大グランド前 生徒募集 公認 帝國自動車學校（寄宿隨意）
一月六日新學期開始 小學卒業者、無試驗入學、學術無代送（要郵券）

謹告
弊店開業以來日增しに隆盛に數年の今日を維持致し候は之れ全く大方諸彥の御愛顧による賜と厚く奉感謝候、陽來客室の改善をなし百餘名の大宴會も簡易に應ずべく設備致し居候、就ては新年も追々切迫致し忘年會及新年宴會は特別を以て勉強仕御注文に應ずべく候に付續々御來訪を偏に奉願上候 敬具
尙川前料理にも應ずべく候間御用命の程を乞ふ
京城黃金町一丁目一八一 支那御料理 雅叙園 電話本局一八六二番

案內 大藏大臣免許
普通年七分七厘特別年八分程度
金錢信託（信託預金）
債券、公債で手輕に取扱ひます
簡易貸付
東京市麴町區 日本勸業信託株式會社（日本勸業銀行構內） 振替東京六二九〇〇 電話本局二一四三五番
（市內支店）淺草、四谷、須田町
（地方支店）大阪、京都、名古屋、神戶、廣島、福岡
呈上

裁縫自宅獨習
○○裁縫學校へ行かぬ人御入會なさい
○○自宅に居ながら立派に上達保證す
○家庭の都合で女學校や裁縫學校に行けぬ人の爲め今度文部省や女子教育界に永年奉職してゐられる先生達が懇切指導せられ立派に自宅で獨習の出來る裁縫講義録が出來ました。此講義録で獨習すれば誰でも裁縫學校へ通學するのと少しも變らず、早く上達するので今非常な評判となつてゐます之れは舊來の仕立屋風の習ひ方が手先のみで肝要の講義が足りないからで、此講義録は學校で習ふと少しも變らず學科の總てに亙つて組織的に親切に說明して實地と理論の兩方から頭に入る樣教へ、丁寧な圖解を入れ一々手を持つて教へると同樣に尤も親切に說明してあります故どんなに出來ぬ人でも二ケ月獨習せば必ず見違へる程上達を保證致します。
○此講義録が一度世間に發表されますと直に全國處女會から申込が殺到し中には郡村役場に望まれ又各地の女工場等からは團體申込が續々と參ります實に非常な人氣で澤山の感謝狀が參つてゐます。
○內容は和服、子供服、男女洋服、被布、コート、小物、細工物、袋物、造花、袋物、染色、しみぬき、洗濯、料理、小裁法等の說明し尙裁縫教員志願者の爲め檢定試驗手引、心得受驗の秘術に必要な經驗も有り將來尤も有望な女子職業の案內を致します。
○右講義録は毎月一回發行し一ケ年卒業です月謝一ケ月六十錢、立派な卒業證書もあり且會員章として素敵な寶石入末廣形の女帯止金具を會員に一個づゝ無代進呈します、此際御入會になる方が一番御利益ですから希望ある方は今すぐ御入會の上人の知らぬ間に早く上達なさい。ハガキで御申込あれば詳細見本附規則書をすぐ御送り致します。
東京赤坂區丹後町九十七 帝國裁縫講習會 電話青山 二八五〇番 三五三七番 三六二〇番

朴江原道知事訓示

江原道知事朴榮喆氏は八日著任し翌九日午前十時初登廳職員に對し左の如き一場の訓示を爲した（春川）

私は不肖を顧らず今回江原道知事に任命せられ昨日着任しましたので御承知の通り不敏不德、各位の御援助を得ずんば到底此の重任を完ふすることは困難ではないかと懸念ひますので特に御援助を願ふ次第であります尚此機會に私の希望を述べて置きたいのですが

第一　時局に對する國民の覺悟であります御承知の通り我帝國も彼歐洲大戰後の世界の大勢に順應し國力の充實を圖るべきときで國民の之に對する覺悟と決心は假に容易であらねばなりませぬ吾々官吏も民衆指導上此の點に格別の注意と努力を必要とするのであります

第二　は官紀の振肅及綱紀の肅正であります歐洲大戰に依る世界の好況に促されて國民一般に奢侈贅澤の氣風を失ひ思想界も赤化世界的に動搖を受け文明の餘弊ともいふべきものがあります時に國民精神振作の大詔を煥發せられましたことは各位の能く知らるゝ所であります吾々は此の御精神に基き先づ官紀を振肅し以て社會の綱紀を肅正し積年の惡風を矯正し國家興隆の基礎を固くせねばなりませぬ

第三　は行政整理に伴ひ執務の能率を增進することであります今回政府は大英斷を以て行政の整理を斷行致しましたが行政整理は國家政務の緊縮ではなくて政務の刷新更張を圖るのが目的であります今後吾々官吏は一層事務を簡約にし執務を敏速にして能率の增進を圖らねばなりませぬ從つて官紀を嚴守し各自其分に應じ職務に精勵することが何より大切であります

以上　三大要綱の外道政に關する施設に就いて申述べたいのでありますが之は歴代知事の苦心せられて居た方針もあり孰れ管内の事情を明かに致しました後更めて申述ぶることに致します

之を要するに我等の地方行政は多事多端であります之を國家の大勢より見まして地方行政の刷新は一日も忽諸に附することを許しませぬと共に吾々官吏の職責は極めて重大であります之れ各位に向つて一層一層の奮勵努力を希望して止まぬ次第であります

營林廠の改革問題
全然架空の臆說だ
水口新任營林廠長談

【新義州】新任營林廠長水口隆三氏は十三日京城から着任十四日の晨朝日に新義州を出發、前任者から一切の事務引繼ぎを受け十五日府内各所及び官衙を訪問新任挨拶をなしたが氏は四十年東大政治部出身の法學士で大藏省から朝鮮に轉じ平壤に五年京城に十餘年今回轉任する迄十六年間の朝鮮官吏生活をなしただけ、朝鮮事情には、能く精通して居る、記者の訪問に對し語る「水口の營林廠長として赴任は始め新聞に出た以外は全部本府で認める機會がなかつたので政策に就ても批評的になつてゐるから仕事も旨くは行くまいが此處に皆さんの御同情で活躍する積りだ、何しろ營林廠は普通の行政官廳と異つた營利官廳であるから一方上司の命を奉じながら他の一面では其反對にお得意先である民間の便利も謀らねばならぬのだから都合もし立場にも遭遇する事と觀つてゐる、一部の臆測は營林廠の擴張か廢止問題や營林廠の改革問題が盛んに唱へられてゐたが營林廠は本府の一局としてこれを研究したがテンデ問題に上つた事はない、全然架空な說で本府としては何等問題にした事はない個人として只考究した人々はあつた位では無いかと思ふ然も森林の勝い朝鮮として此の限られた施設である鴨綠江豆滿江流域の大森林には矢張營林廠が存在して居る方が得策ではあるまいか一方營林所としても之れを直に民間經營として只單に營利にのみ走る場合となるも大に考究を要する事と思ふ現に內地では營林業の統一が唱へられ可成問題に上つてゐるが營林問題と斯うしたるのと同一で一朝一夕には形付くものではない、要するに之れ迄本府で批評の位置に立つてゐた余がこれからは批評される位置に就いたので斯うした問題は[illegible]い只廠長として自己の職に專心努めるのみである、幸にして生田知事始め今回昇格した殖產局長も營林部長も一度は机を並べた同僚で者として赴任する藤原君も富永君も居つたり又部下であた人々も居るから仕事も圓滿に行けると思つて喜んでゐる次第だ、何と云つても初めての事だからお手やはらかに願ひたい

釜山學組會議

【釜山】釜山府學校組合會議は十五日午後二時より府廳樓上會議室に於いて開會小西學校組合管理者病氣に就き會議則に依り年長者たる安河內氏議長席に就き鈴理事官以下關係各課長は番外席に着く安河內議長大正十三年度歲入出追加豫算を全部一括して議題に供す番外一番鈴理事官歲入經常部第四款雜收入千五百七十七圓は組合費運用の爲め諸銀行を金庫として預入したる組合費歲入出賦課金の利子である臨時部第一款は補助金一千百四十五圓は小學校の職員にして退職したる桃原邦司外三名に對し給與すべき一時恩給の補助額を計上したもので第四款寄附金二百圓は故野久吉顧川政吉兩人より死歿の指定寄附ありし爲め之れを受け入れんとするものである歲出第四款小學校費三千七百二十二圓は國庫より指定補助の退職者員に給與すべき一時恩給千百四十五圓及第一小學校用として同校後庭の土地を細田氏より買收せんとしたるも細田氏としては之れを手放す事を承諾せざる爲め之が借地料を支拂ふ必要を生じたる爲め一ヶ年の所要額一千五百七十七圓を計上し第八款基本財產造成費二百圓は前記の指定寄附を計上したものであると說明す吉岡議員より退職者員の退職理由を質問し池田番外之に答へ尙吉岡議員より詳細なる答辯を求む池田番外十二年度に於ける退職者は十五名で內家事上の都合に依るもの八名病氣のもの三名死亡四名で本年度は今日迄に家事上の都合に依るもの四名死亡三名であると其退職理由を說明して一讀會を通過し二讀會三讀會は何等の質問もなく通過可決確定して午後四時閉會しそれより協議會に入り牧町の土地問題第一小學校後庭敷地買收等に關し協議する處あり午後六時散會した

地料整理問題
委員打合の上本會議に附す

【仁川】既報、仁川學校組合所有地賃貸地料統一整理の件に就ては去る十日以來、組合議員三班に分れて實地踏查に當つて居たが漸く一巡の調查を終へたので十六日午後二時より先づその打合せ會を開き更に本會議に移して愈正式決定を見る筈であると。

旱害窮民三十萬人
喰ふに食なく着るに衣なし
篤志家の同情を求む

【全州】全北道本年の旱害は曠古の慘災に次ぐの大災害で平野八郡約五萬戶二十餘萬人は今や餓死の狀態に陷り僅に大根葉や其他草根木皮を齧つて露命を繋いで居たが今や野菜すら取り盡し又は枯れ果て全く絕命の外なき迄に至つたが道當局は極力奔走して救助金の下附を得て救助方法を講じ又は篤志家の寄附を仰ぎ麥や其他を配布し又は一人に對し粟二合宛を配布する等の方法を取つて居るが何しろ三十萬近くの窮民の事とて手の附けやうもなく實に慘狀の極であるが近く赤十字社に愛國婦人會全州支部員は道內外に亘り寄附金を募集して之等哀れなる窮民を救ふ筈であるが一般篤志家は此の慘狀に同情せられて多少に拘らず義捐せられんことを望む

安東 領事館移廳式

【安東縣】豫て新築中であつた在安東日本領事館は先頃其の工を竣へ前月來新廳舍に移轉して執務中であつたが之が落成移廳式は十四日午後二時より同館階上に於て擧催された當日は中日官民約四百名の列席を見非常なる盛式であつた

渭原郡廳移轉

【渭原】渭原郡廳は昨年十二月十日密山面從前邑內に移り密山面事務[illegible]

自動車賃値下に就て
村山慶南警察部長語

【晉州】大正九年頃の財界の好況は諸物價を暴騰せしめ自動車營業にも至大の影響を及ぼし道路の改修等も今日の如く十分ならざる上に部分品揮發油の如き消耗品は勿論車輛價格手給料等の經常費も多額を要する事となり殊に競爭營業者の存したる等の關係に依りまして營業者中收支相償はず經營至難の狀態に陷り營業の已むなきに至り幾分絕望するものもあるも車輛の修繕不行屆にて往々危險を釀すが如きもの亦尠くなかつたのであります

そこで當局としては自動車の使命に鑑み先づ經營を容易ならしむる爲に運賃許可制限の時期を劃しまして[illegible]ると共に大正九年九月直後に各路線に對し約三割內外の運賃值上を斷行し更に大正十年四月に至り規則として一路線一營業主義を採用して競爭の弊を除き安んじて其使命を十分に遂行することを期したのであります

其後四ケ年を經過したる今日の狀況を見ますると道路は完全にあらざるも路面が非常に良好となり運轉手は過剩の爲め高給を拂ふ必要がなく文化の進展と共に旅客は非常に多くなり車輛、揮發油部分品も當時に比較して非常に安くなり普通に當局に於て保護手段を一覽したのと各營業者が最も困難な時期を切り抜けた經驗に依り經營方法に一段の進步を見つゝあるのであります今物價の下がつた狀態を數字的に見ますと場所に依り幾分の相違はあるが大正九年頃の物價の高い時と現在と比較するにフォード自動車は三千圓位のものが二千圓以下になり揮發油は十九圓のものが十一圓五十錢に下りタイヤ、チューブは約十圓の値下になつて居ります

更に自動車を一里走らす費用を算しまするに揮發油等の消耗品部分品器具附屬品乃至車輛の償却修繕所の手數料運轉手助手の給料事務費等經常に關する一切の費用を合ましまして大正九年頃には一圓十八錢餘を要したのが現在では八十二錢餘になつて居ります則ち運賃は大正九年三四割の値上げをした現在に及び經營費は大正九年頃より三割安くなつた今日其當時に於て經營し得た者ならば現在に於ては相當收益あるものと認めなくてはならない之は公共の利益顧客の利便と云ふ立場から見ると値下の餘地が十分に存することを示すもので依然たる狀態を持續することは營業でないのは勿論であります

當局監督の下に調査した結果近き將來を見越し物價騰貴の場合適當な値上げの必要なく且營業者も採算し乘客をして最も利便に最も愉快に旅行しめ得る樣常に設備しむることを考慮し現在の運賃を一里に付き十八錢を二十六錢に引下げ其內にて選擇を加へ各路線の狀況に依り個別的に値下げの額を決定することにしたので本月三日の釜山紙に掲載されたのがそれであります

三割の値下は亂暴なりと云ふ者があるが之は內容を見ない結果で三割の値下を決定したのは勿論營業所（一部）山間、沙德大沙間（鎭海金海線の一部）及び晉州咸川間の短距離にして相當の理由を存し之れが爲に經營困難となる虞れはないものと信ずる其の他は殆ど一割內外の値下に過ぎないので前述の理由に依り營業者は少しも苦痛はないものと信ずるのであります

設備改善は當然のことを命じたに過ぎないので寧ろ遲きに失するが之は當局の指示を受くる迄もなく營業者の自發的に進んで考慮改善すべき事項であるに一部者は多額の經費があつても遣らない樣な傾があるから甚だ不都合として已むを得ず之を命じた次第であります

零下十餘度の寒天に
露營や警戒を完全に遂行した
頗る好成績を齎した
新義州商校生の兵營生活

【新義州】既報の如く新義州公立商業學校三年生有志廿五名は軍事教育研究の意味で十二日朝城營（豫備步兵少尉）に引率され新義州守備隊兵營に入營し、十四日午前中迄足掛け三日の營內生活をなし軍事兵士と行動を共にしたが其結果は頗る有意義のものであつた第一日は營內見學の上兵士と共に夕食をなし各自に與へられた營舍や輜重の手入れ調練の上午後より第二守備隊長林中佐の訓話を聽き畢りて(?)井上守備隊長から軍隊內務に就ての訓話を聽取し引續き浴夕食物の分配等何れも入營兵同樣の職務に服し夕食後は更に井上隊長及び藤本中尉から戰時の概要講話の際課を修め夜中には點呼が營兵職務の實地見學は不寢番の任務に服して隊備をやつたり營內の巡察をなしたり又は夜中の不時の呼集には之が爲各兵士と一緒に完全なる動作で約六分間（兵士は五分內）で武裝をなし野外演習を擧げ翌日は前日同樣林隊長、井上隊長から戰事教育の講話や田中少尉から銃劍術や輕機關銃の使用法又は射擊演習を行つて夕刻から露營演習を修め武器の手入其他種々の兵營生活の體驗をした[illegible]感想は三年級の人々とて中學校五年生同等の體を持つてゐるので一般兵士に比較して敎育はズーッと優れてゐる點も少なくありませぬが難なく終つた餘程の訓練を受けたやうに感じ殊に野外演習などは見事に了りましたと云つた評判もあり殊に零下十餘度と云ふ寒氣に露營や警戒等總てに於て完全に遂行し得て總て元氣旺盛であつた事は特筆すべき事であります何しろ生徒は何よりも心強く思ひます』云々（新義州は平安生活の光景）

駐在所改築
總督府警察

管內偏僻地駐在所は從來所屬隣接に依り殘る破損に[illegible]に係る破損の際の迄修理整頓しつゝありしが本月一日から平北郡地方に附近の有力者と計つて改築寄附金を募りたるに何れも意外に多く近く五十名位に達する見込みである（雲南浦）

…事の後に假廳舍を設けて居つたが此の程新築中の廳舍が完成したので新廳舍に移轉した而して新廳舍は氣候の關係でペンキ塗等の如き工事の未了部分あるも執務には支障なく尙落成式は明春完成後に於て擧行する豫定である

榮轉するひとぐ
淺田氏は大邱覆審法院長に
里見氏は京城地方次席檢事に

【釜山】法院異動に伴ふ今回の淺田法院長の釜山地方法院長から大邱覆審法院長に榮進の淺田氏を十五日朝まで官舍に訪へば介氏は十五日朝まで立ち現れ其合間にて支渡中であつたその仕度中にこれ迄通り運送店の者が來て荷造の中だ何とナンテ話も面倒見いものだね處で感想を何も浮かんでゐない何も去るに臨んでは住みよい處を捨てたとしては住みよい處を捨てたとして居るべきことはないが與自分としては住みよい處を捨てたとしては別に今回の榮轉は順序から見ても當然である

本場で勉強する
里見檢事談

【釜山】司法官今回の異動で釜山地方法院次席檢事里見寛二氏は京城地方法院檢事局へ榮轉すべく十五日發令された處々諸君とお別れせねばならぬ時が來たが曾つては京城へ居たこともあり但中には故舊が多くて喜んでゐる然し自分は檢事としては全く文字通りの白紙で臨む譯だから格別感想もない只釜山に在任中知友諸氏の厚情を謝するのみである目下渡行中であるが渡鮮以來檢事正の代理をせねばなるまいと思つて居る自分は釜山に僅に一年有半居た丈けで在任中の重大事件としては昨年八月の鎭海に於ける鮮人の不正の騷擾事件に昨年末の金海郡にかゝる強盜殺人事件及彼の密輸事件位なるものでこれから京城の本場に飛出してウント勉強したいと思ふばかりである氏は十八日朝の急行で新任地京城へ出發赴任する豫定である

大田歲暮賣出

【大田】歲暮大賣出に就て大田商工會主催になる大田歲暮大賣出しは非常なる盛況を呈し殊に十日以後は市內に商店旗幟絡繹一段の人氣を添へ活況[illegible]

平壤雜筆

▲平壤牛▲は成北牛や濟州牛に壓倒されて內地移出が思はしくないと云ふ。質はよいが値が高いさうだ、だから言つてるもやはれてゐる。ないか不自然な移出策なんか止せつて

▲郷家一家▲の祭祀料田となつてゐる自分名義の水田から小作料を取らうとした大同郡龍山面趙一璟（？）といふ女は作男の江西郡何次郞が厭に抵抗からウントコサ毆打されて僅々十三日目死亡してしまつた。開いた口が塞がらぬ傷害罪で濟ます筈だつたが息の根を止めた加害者に對する恨みの數々を糾べたの上息子の弘瑞が之を相手の死罪を糾るため告訴した

▲鮮人學生▲の高張役者が增加して本年の高張役者を増加してやるとしても鮮人の學生を募集する事はあり其實の惡評を受く本地方に到つては本物だけ、關係當局は御注意なさいよ

となり現品さへ到着すれば陸揚即日の如何に拘らず直に決濟せられ地方買込手形に相替へられる有樣で異常の緊張を見せ穀物藥味米の高見越し農民賣氣旺盛氣構へで相當期待を以て各商家とも早くも大口の注文を續々として發してるが更に北鮮方面に相場へ模樣も無く織々北鮮方面に撒け行くらしい海產物方面では漁獲魚等相當量の有利の取引行はれてゐるが大宗たる明太魚は天候其の他の關係で漁獲思はしくなく此方面の取引は例年に比し一向に不振の狀態である、市況斯くの如くであつて金融界は移輸出入の盛況に大口資金の異動需要を見る方面に於て組合銀行帳尻は前月に比し五十三萬二千百三十五圓の增加を見更に之れを前年同期に比し七十一萬餘圓の激增を示してゐる、十一月中の手形交換高は百四十四萬二千六百七十二圓（五千九百四十七枚）で前月に比し二十五萬餘圓の增加である

取引活潑
資金需要旺盛

【元山】打續く財界不況に依り一般が消極的方針に傾き出る[illegible]行政整理の緊縮方針で中流階級が[illegible]の影響を受け活動停止の狀態を呈してゐるが移出方面に在ては依然殆ど上がる時でありて內地の當局需要もあり取引は漸く活潑に行はれてゐる、一面地場商人の購入力は頗る旺盛であるの觀を呈してゐるなど如く一般相場は時に一進一退を免れぬが大勢は順調の歩を續け移出狀況であつて商況は殷賑の觀を呈してゐる氣移入方面に於ては總領事館の大正八年以來の大相場を演じ爲めに逐日取引活潑

混亂の晉州より

◇道廳移轉反對の示威運動は八日以來連日行はれ益々惡化の傾向を認められたが此種の運動は十三日から稍下火になつた

◇混亂せる市中は流言蜚語盛んなるため十三日夜各町內では夜警團を組織する申合せをした晉州の騷擾が釜山に飛び火して居るとの風說があつたが同貨か釜山に警行して巨頭廳中に爆彈を加へるとの風說があつたが同社總務部は現在に於ては其議はないと否認した

◇十二日朝和田知事は巡査に護衛せられて馬山方面に赴いたとの風說のため新聞記者團は眞否を確めるため道廳を訪問した處知事は病氣療養の由にて官舍の病床まで見舞つて漸く事實無根が分つた先頃[illegible]された夫人令孃が移轉發表前に內地に歸還せられた事も序に噂と分つた

◇釜山で最も困難の聲ある[illegible]一人が晉州にある土地家屋を移轉發表前に家の明け渡を請求して結局高價に賣り付けたとの說も事實の根本に相違ある事が分つた

◇上城委員の報告が虛言であると風說のため委員長上城三四郎外委員全部の不信任の聲が高まつた爲め十三日夜明月旅館の本部で臨行委員の總會を開いて其眞相を確めた結局上城委員中の要求の誤解と不謹慎とが此不大な結果を生んだ事が分り其陳謝によつて無事落着したが一時は血の雨を見んとする險惡の狀況であつた

◇混亂せる市中は此種の流言による迷はさるゝ者が頗る多い當局も市民も事實の眞相を檢査したる後慎重なる態度を以て事件の安定に全力を注いで戴いたい

朴江原道知事巡視

【春川】朴江原道知事は新任披露の爲め上城を機會とし春川郡龍仁面の各官廳を巡覽の上其地官民有志を引見し所重なる挨拶あり中旬日午前九時春川を出發洪川、横城原州三郡の各官衙を巡視し十五日午前九時洪川發原州に一泊の上翌十五日午前九時出發道廳中文化水利組合其他を視察し午後五時着京せるが知事會議に出席し十九日歸任の筈

地方集會

釜山府協議會

【釜山】釜山府協議會には十八日午後一時より府協議會を招集し府立病院豫算追加豫算其他を附議すると（釜山）

釜山藥業會例會

【釜山】釜山藥業會例會は十四日午後六時よりステイションホテルに於て開會し出席會員五十餘名九時過ぎ散會した（釜山）

端川郵便所開設

【咸南】端川郵便所は去る十日限り廢止され同時に郵便所となり十一日より一般郵便事務の取扱を開始した、尚同所長には前同局長中川長治氏任命された（城津）

全南狩獵許可人員

【光州】本年度全羅南道內に於て狩獵許可を受けた人員は乙種狩獵內地人七百七十五、鮮人百六十三、支那人二、合計九百四十名特別許可內地人九、鮮人二、合計十一名である

▲道財務部長披露宴【光州】全羅南道財務部長河田部長氏は十四日午後六時市內東雲旅館に官民重なる者を招き新任披露の宴を張つたが席上氏の挨拶に次ぎ一同を代表し張知事の謝辭ありて盛會であつたが八時散會した

▲鈴木軍司令官招宴【大田】既報の通り初度巡視の爲來田の鈴木朝鮮軍司令官は十五日午後三時より松葉軒に於て市內官民有志

▲財務部長披露宴【光州】全羅南道財務部長【光州】財務部長大橋氏、府尹初め三十餘名の全部の餘名參與官たる多田道評議員各新聞記者數名あり頗る盛會であつた

▲道廳長官の送別會【新義州】平北道廳高等官食堂では、今回勇退した會員山內衛生池田稅務課日與務課長及び榮轉した池田財務部長佐藤保安課長野田農林課長神宮營繕の爲めに送別會を十四日夜三橋に於て開催席上營番餘事石田地方課長の挨拶に對し勇退側を山內衛生課長榮轉側を神宮署長が代表して謝辭を述べたが出席者は生田知事張間內務當氷警察部長劉參與官藤谷府尹初め三十餘名の全部の餘名

▲李參與官歡迎宴【大田】新忠南參與官李宅珪氏を正賓とし伊達警察部長の迎歡會を十五日午後七時より料亭富士家に於て催したが參會者三十餘名盛會であつた

▲金咸南道知事披露宴【元山】新咸南道知事金寬鉉氏は十五日來元同夜六時より重なる官民を丸芳樓に招待新任披露宴を張つた

▲松本辯護士披露宴【元山】大阪板野博士の下に實務研究中で在つた辯護士松本猛氏は今回元山本町二丁目に事務所を開設、其開業披露の爲十四日夜官民六十餘名を丸芳樓に招いた

新聞記者を招待し茶菓の饗應を爲した

地方人事

▲羅井城津郵便局長　十三日署任（城津）

▲金南全南財務部長　十四日新任地へ出發途中光州驛頭見送人多數であつた（清州）

▲曹亨鎭氏　全南靈光水利組合長に十四日附任命（光州）

▲石忠南知事　鈴木朝鮮軍司令官歡迎を兼ね新任挨拶の爲め參與官李宅珪、警察部長伊達四雄兩氏並に河上秘書課長同伴十三日來田十四日市內各官公衙其他を訪問し大田神社に參詣午後六時發列車にて知事會議列席の爲め京城へ（大田）

▲野手耐氏　營林廠長を勇退し告別挨拶の爲め十五日安東へ（新義州）

▲秋尾清見氏　專賣局事務官を勇退十五夜家族同伴出發神戶へ歸國見送り多數（新義州）

▲岡本復氏（慶北參與官）十四日午後五時十五分着任（大邱）

▲難波勘氏（慶北警察部長）十六日大邱を經て赴任（大邱）

▲國弘治平氏（安東警察署部長）兼郵部補）同上（大邱）

▲草場檢事長　十五日出發赴任同は官民百數名の見送り人があつた（大邱）

▲張全南道知事　知事會議出席の爲め十五日出城十九日歸任の筈（光州）

▲土師全南警察部長　十五日上城二十日歸任の筈（光州）

▲北前平壤覆審法院長　十五日內地へ引揚げ見送多數あつた（平壤）

▲關口前檢事長　同上

▲武田前郵便局長　同上

▲金咸南道知事　新任披拶の爲め同夜行にて京城へ（元山）

▲井上咸南內務部長　同上

▲師土佐吉氏（前天元警察署長）十三日午後十一時半發家族同伴內地へ（元山）

▲朴忠北道知事　知事會議參列の爲め十五日發五日間滯城の豫定（清州）

▲李宅珪氏（忠南參與官）御用中の處十六日歸任（大田）

▲伊達四雄氏（同警察部長）同上

▲鈴木軍司令官　來田中の處十六日發京城へ（大田）

▲佐藤貞治氏（平北保安課長）十四日發天へ十六日歸任（新義州）

六〇六號の內服藥發見
よこねかんそ吹出物
重症梅毒見事に治る

梅毒、下疳、よこね等の療法としては現今六〇六號注射が一番有效な物として專門家が使用してゐるが是は病質體質等により三回四回もせねばならず自然莫大な費用を要す、又一つには自分で秘密治療が出來ぬ、是を遺憾として斯界の先覺米國醫學博士羽田醫學士等專門諸氏と協力し驚くべき強度の內服藥セービンを創製せり、本劑は彼の六〇六號注射同樣なる作用を體內にて起し如何なる頑固惡性の病毒も撲滅する事を得る最新の良藥なり、本劑は六〇六號の如く一號二號三號の三種あり藥味作用段々强力となる、從つて病者は左の容態を見て自分に適合する藥を服用せねばならぬ、如斯强き藥なれ共副作用や害は絕對になく他の藥と併用するも差支なし。

一期
梅毒の一期は感染して四五日を經ると局部に腫物を生じ其局部に微症が出來る、是が治つたり、出たりする。此時に不完全な治療をすると一見治つた樣になるが實は病毒は體內に潛り込んでゐるのである、そうして二期三期と進むのであるから此時分に充分に治して置かねばならぬ、其の療法は醫師の診斷を受けて好評を博して居る純良なる內服藥セービン一號を服用して內部から完全に治療せねばなりません

二期
一期の間によく治して置かぬと病毒は全身に廻つて第一に腫瘍が出來る、又ヨコネに出でずに體內に潛伏してゐるのもある、病毒が進むと頭痛の激しさを伴ひ顏色惡く、頭痛、めまひ、倦怠、體退、思考力なく、氣力、衰憊、又はリウマチズの如く手足の節々や筋肉が痛み、首や胸のグリグリ、毛髮ぬけ、耳鳴り、全身の不快又は吹出物、便通なく、痔疾となる等色々の症狀を顯すので斯の如き二期の治療には內服用セービンの二號を服用して全身の病毒を撲滅せねばならぬ。

三期
二期の間によく治さぬと病毒は益々蔓延して第三期となる、此病狀は第二期の病狀を除く他の症狀と略々同一の容態であるが局部に腫物が出來る、全身に爛れ來る、即ち毛髮すつかりぬけ、局部の臭氣を發する出物がする、腫物を發し、神經系統を侵して所謂惡性の腫梅毒となり遂には腐敗する事が多い、鼻を落とし、眼がつぶれる等種々の容體を現すのや、とか發狂することもある、三期の治療は內服用セービン三號を服用して全身の病毒をスッカリ取り除かねばならぬ。

遺傳
梅毒は、如何に恐ろしき病氣であるか此病氣は潛伏時期の永い爲に一般患者は驚くべき程見てゐる、就中親からの遺傳梅毒は最も潛伏期が永い爲にこの病氣と氣付かぬものが多い。所がこの遺傳梅毒が出た時は最初から一期二期三期の症狀を現はす、此遺傳梅毒を初めとし梅毒に一番多い病狀は腦病、神經衰弱、喘息の如き種々の病狀であるから梅毒とは氣がつかぬ患者が多い、かゝる患者が梅毒の治療をしたならばテキメンに効果を現はす事は妙な位である。

無代進呈　一號藥に付羽田博士梅毒自療法（梅毒書籍付）數郵、羽田博士全著第同用中込みせし小冊子を今回一萬部限り進呈すハガキで申込め

藥價　一號藥症用金壹圓、二號重症用金貳圓、三號再用用金貳拾圓、試用分金貳圓、各小包料金拾錢海外五十錢何れも錢可也木箱に入れて密送す。送金は振替又は小爲替、代金引換小包も取扱ます

◎セービンは一號二號三號の三種に分ち藥力段々强くなります

發賣元　東京市本鄕區湯島四丁目（電車通）振替東京三八〇八五八

發賣元　大阪市東區本町一丁目（電停前）振替大阪二二五一八

柴崎仁壽堂

特約代理店　京城本町二丁目 山岸天佑堂　同本町四丁目 木村倶三郎　龍山元町 巴商會　仁川本町 北島藥房　平壤大和町 森田藥房　元山府本町 石田藥房　鳥致院 群山ノ町浦 木浦元町 釜山辨天町 同大町 馬山京町 泉神林藥房 本山下藥店 木町南藥房 大田屋藥房 石屋藥房

△外各地大藥店にて販賣す

チャーナリズムと文藝

石川喜代治

(一)

藝術のうちに體驗した大きな人生の好題は表現することによつて生命づけられる。藝術は解放な自由な佛も自律的な表現である。幸ひに文藝はヂャーナリズムの組織のもとにより自由に大びらに表現されてゐる。

おそらく四五年前には想像も出來なかつた程、現在の文藝が爛熟してゐる。殊くまで文藝が人生の過程に於ける——それは餘りに慘なかたちとなつて一時的に開く——いて民衆の生活に深く喰込んで來斷しい——生活に浸透して來て、斷へ、それが斯く純粹な動きであつたにしろ、とに角民衆の生活の上に權威とかゞやきと力とを與へたのは全くヂャーナリズムによるものであつて、ヂャーナリズムの隆盛は直に文藝の隆盛を意味してゐると云つてもいゝ程、ヂャーナリズムが文藝を民衆の生活に喰ひ込まして、文藝を理解せしめた。

佛し現在のヂャーナリズムの自由に對してゐる疑惧を持たせられ現在のその自由と壓迫のかたちは文藝を行詰らせて、その結果は文藝の世紀末が近づいたとさえ誤認誤をとなへさせた。

師もヂャーナリズムの弊害を擧げて大きなものとした。ヂャーナリズムの惡用によつて、それでなくもかたむく傾向の文藝が一層その頽廢をまして行つた。たゞに、作家に與く影響を興へず——それが流行作家になると特にだが——純朴に多く與くかを强制してゐるやうな狀態である。のみならず可成りの拙いものまで發表されてゐる。既製の容易が却て作品をあるレベルから引きおとしてしまつた。佛し經濟的に壓迫して行くヂャーナリズムは一方にさうした自由を持ちながら反面には、獄策政策により無名作家のものになると、立派なものであつても容易に發表しない無名作家の多くはヂャーナリズムの惡用によつて葬られてしまふ。葬られるまでに行かなくとも發表は容易でない。純文藝的よりみると斯うした不合理がある——所謂ヂャーナリズムの惡用を大きな缺點としてゐる。

勿論さう云ふ大きな缺點も見出せる。ヂャーナリズムの隆盛が必ずしも最高の文藝作品を生はしない月々雜誌や新聞紙に發表される創作は隨分の數にのぼつてゐる。その內には相當な傑作もあるが大部分は近代人の琴線にぴりつと觸れない。近代人の感覺なりて何處を叩いても浮き出て來ない。斯うした日を毎度めの前にみせつけられると誰しも腹が立つ。だがそれはヂャーナリズムの罪ぢやない勿論弊害だ。佛しさうした結果にしてしまつたのは、さうした存在を缺陷してゐる民衆の罪じやないだらうか! 凡ての作品はもう昔のやうに文壇と云ふせつせこましいのにとぢ籠もつてゐる時代でない。今は隠れかゝつた檻から水が漏るやうに民衆の中へと滲蝕して來てゐる。近い將來文藝の小さな雰圍氣が民衆によつて大きな生々したものに育くまれるに違ひない。民衆が選擇し、民衆によつてその存在の價値あるものと無きものと區別されるやうになつて來るに違ひない。赤裸々で文藝が民衆の中に飛び込んで來るに相違ない。そして民衆によつて選擇されないものは自滅してしまう。さうなつてはじめて偉大な藝術品が生れて來るだらうそのやうに民衆が力強いものになるには現在よりまり以上に、ヂャーナリズムが擴く民衆の上に被さつて來て、民衆が現在より、より以上に敏感な理解なものにならなければならない。いつの時代もヂャーナリストと民衆は同じ步調で進んで行つてゐる。ヂャーナリズムの隆盛は民衆をあるレベルにまで引き上げてくれる事になる。そして、民衆の鑑識力がほんものになつて來れば現在のさばつてゐる藝術品なるものが自然に消滅して、價値あるもの丶みが要される。

一時的現象として弊害も惡用もあるだらうが、將來に大なる期待を持つものには、それは大した問題でない。弊害は弊害でいゝ。弊害を悲觀するよりは寧ろヂャーナリズムを最も擁いすがたとして民衆の前に曝け出した方が、却て民衆の自覺を早める事になつて、ヂャーナリズムの頽落を救ふにはそれが近道である。文藝が街頭に出やうとしてゐる今日矢張りヂャーナリズムも街頭に出なければならない。出來るだけ早くヂャーナリズムの混濁を澄澄なものにしたい。現在のヂャーナリズムの弊害も不合理も認める。だが、その不滿足な現代に容々と安逸する重大さが必要である。そして、將來に新しい時代に期待をもつて居やう。

(二)

半島のヂャーナリズムと文藝は實に寂寥たるものである。總てが他國から移殖期にある半島の形而上又は形而下の進行は徐々として未だ內地と比較にもならない。科學、哲學、宗教、文藝は矢張り半島自身としてより寧ろ內地の步調に曳きずられてゐる。個性を發揮し得ない。總てが內部から外部へでなくして、外部より內部へ喰ひ込んで來てゐる。

文藝はその個性その能動又はその鄕土自身がもつ內部的苦悶の外部への現れである。

現在の半島には文藝なしと云つても過言であるまい。佛し未だ絶望期にある半島文藝の國に殆しいながら努力を續けてゐる雜誌のいゝ純文藝雜誌が一つ二つあるが、それらの誰れも小籍誌なつゝましやかな感じがするだけである。佛しけつして氣持ちの惡いものでないが——。どんな小さい貧しいものであつても存在の價値がある又必要である。將來それらが偉か力強い雄しい運動の旗幟となるに違ひない。とに角存在してゐると云ふ事だけでも、一寸でも働いてゐると云ふ事だけでも意義があるだがそれらはもつと本質的に、趣味もいゝ愛好もいゝ。だが經驗でなく(斯う云はして貰ひませう)血みどろな精進でなければならない。生活への爭闘の爽惑がもの凄いやうに、矢張り自己の內部の爭闘の爽惑でなければならない。一つの小さな雜誌でも、そこに魂の飛躍があれば生きたものになる。

又新聞紙に就ても悲しいかな立派な文藝欄がない。毎々定日はもつてゐるが甚だ貧弱極まるものである。生氣のないジリく、太陽にお伴跟いりしてゐるが、はち切れさうな新鮮さも興味もかどもない中央の讀賣、朝日、都、萬朝、報知等は曲りながらも文藝欄をもつてゐるその撥戰するものは問題にしなくとも、立派に存在してゐるだけでも、現在の混沌とした文藝の渦中にある兆候を與へてゐる。それだけでよい、その運動は弱いものであつても、正義のかげには來るべき時代の豫感と大きな暗示が藏されてゐる。

半島の文藝は今榮つてゐるやうな狀態である。清純な新鮮な空氣と、燒きつくしてしまうやうな熔を要求してゐる。若い人々の肉と血を要求してゐる。何物かをむつくり孕むでゐる——靜かに瘤底にある。佛し最早煩躁しかゝつてゐる中央文壇の陥斷に捲き込まれるより、貧しいが半島そのもの丶文藝が生れる時であらう。

今や世界の文藝は斷然として新しい時代に向つて行つてゐる。モスコーの街を行く若い者の心は、パリーや東京に居る青年の心である。又半島にゐる若い人達の心である。世界的の潮流が新しい時代の子達の腦底深く流れてゐる。この動かないやうな半島にも早晩新しい運動が起るやうな雰圍氣を感知する事が出來る。長らく眠睡してゐた生氣が何處からか溢れるやうな氣がする。

朝鮮半島がスカンヂナキヤのやうな藝術國になると斷言は出來ないが、誰しも將來その可能を僻ずる事が出來るだらう。將來のビヨルンソンもイブセンもストリンドベルグも半島の何處かに睡つてゐるやうな氣がするビヨルンソンの小說のあの那威の山村の寂しい神祕的な荒涼たる地方色の描寫は朝鮮半島の自然に近い情調を持つてゐる。スカンヂナキヤの自然のやうに朝鮮半島の自然も何處か虛無的な狂氣じみた寂寞さがある。

同じ自然をもつ鄕土は何か神祕の力が働くものである。

半島も若い。半島をめぐる人達も若い。この總ての若さに熟成と云ふ事より期待がもてゐる。

苦悶と失意を切り拔けて新しい藝術のもとに生々した脈をあげる時機に遭遇してゐる、半島のヂャーナリズムと文藝に、正當な健全な發展と隆盛をのぞんでペンを擱く。

或る夜(上)

君島夜詩

Nさん!

あなたが亡くなつて三年になる。

今日ケースを記錄返して、あなたの手紙を繰返して讀んだ。一つ一つ吟味に、そうして今更乍ら新しい涙にむせんだ——それは死んだあなたを思ひ出して涙が出たのぢやなかつた、私は私自身が可愛そうだつたので久しぶりで思ひ切り泣いたの。

學生生活——何時ふり返つて見ても懷かしい。前途に對する不安もなく、過去に對してそれ程の悔もなかつた學生時代それは私の一生を通じて一番幸福な時代だつたかも知れない。

幼稚な頭腦をもつて、(それでもあの時代は一人前の學徒だつた積りでゐた)自然を讚美した。美について論じた。殊に樗牛崇拜家だつたあなたは、樗牛式の論法をもつて、私に食つてかゝつた。お互に大正の一茶になるつもりで、やつきになつて下らないもの(今から考へて見ると——)を書いた。……自惚れてゐた昔の私達が考へて見ると、顏づりしたい程可愛いぢやないの。

——明日をも知らぬ、かげろふのそれにも似た儚ない人間の生命だとは、百も承知してゐた。それでゐて、その事實を見せつけられた時は平手で頬をいやと云ふ程叩かれた時のやうな驚きを何時も經驗するのは、私一人ぢやないと思つてゐる。

あなたの死に接した時もそうだつた。何時も賢い私の方が、あなたより早く此の世に左樣ならをするのだと、ひとりで決めてゐただけに、まるで誤魔化されてゐるやうな氣がしてゐた。訃報の報知を手にして幾度も讀んで見た。『N子死去……』確かに違ひないと心が納得した時、私の瞳からは、淚腺的限もなく涙がぽろくと流れてゐた。あの時は本當にあなたの死んだ事が悲しかつたの。その悲しさには色々の意味があつた。親友一友達を一人失した事が觀念だつた。(議論の相手として、自惚れの相棒としてもあなたは私を刺激する對象者であつたから)然としてのあなたさ、おもひもか[illegible]分あつた。然し悲しみの大部分はそんな事ぢやなかつた。あなたに對して濟まない事をしてゐると云ふ氣持が、居ても立つてもゐられない程私の良心を鞭打つたからだつた。それはあなたに對して、ろくに見舞狀を出さなかつたからだつたの。あれ程總ての人を愛さなくてはならないだの、病める者心愛しき者の友でありたいと論ふだの……口ぐせの樣に云つてゐた私が、悲しいあなたが生と死の境に立つて寂しがつてゐたのにろくずつぽ慰めらしい慰めの言葉をも書き送らなかつたと云ふ事が、恐ろしく自分で自分の自尊心を傷つけたからだつた。私はもう死んでしまつたあなたが目のまへにゐる樣な氣持で懺悔ものく、ごめんなさいを繰返したの。それでも氣が濟まなくつて、あなたのお母さんに對して、長いくお悔みの言葉を書き送つた。——それで利己主義な私の心を少しは誤魔化すことが出來たやうだつた。

あれから、ざつと三年目に今年はあたる。あなたを思ひ出す度に、私はごめんなさい——を繰返してゐる。

今夜久しぶりであなたを思ひ出して、自分自身を省かへつて、今更ながらあきれてゐる。自分自身と云ふ者が、あんまりみじめだから悔し涙を流してゐる。

Nさん、

あなたは藥半にして逝いた。私は生きながらへて相變らず下らない生活をしてゐる。

あなたが[illegible]うに、私は今も、すべての物事に對して熱する事の出來ない人間だ熱する事が出來ないと云ふ事は私の熱い性質を遺憾なく現してゐる——その情ない性質が今もつて私に何一つ成さしめない。ただ時に流され、生活にながされ運命に押し流されて生きてゐると云ふ事も——たゞいのちに流されてゐるばかりかも知れない。

私達、すべての物事に興味を抛かない人間があるだらふか、戀も仕事も、我慢も、ちつ共私を誘白がらせて吳れない、微笑の蔭にひそむかな、さゝやきの後にひそむ嘲笑、運のかげにつきまとふ裏切を思ふ時、私は、何處にいのちを投げだし身を投げ出して逝つていゝかわからないのだ。

Nさん!

時は移りて

いなを

柿の實も赤くなつた。
木の葉も大方失せ果てた。
朔風吹く朝風に
長く獸せる悲壯の聲容か。
やけに鳴るあの多か。
床の下でこほろぎの。」
瀕命を嘆く時。
……價値を確かすのだ。
(大正一三、一一、六)

脫線した電車

古藤草太郎

脫線した電車である。
野かる人間共を見てくれ。」
車夫がゐる。女學生がゐる。」
會社員がゐる。中學生がゐる。
そして巡査までゐる。
勿論小さい子供等は澤山ゐる。
それが午前七時半である。
皆通學の途中や
出勤の途中である。
この中には俺も群衆の一人として
脫線した電車を。
どこに面白味があるか知らんが
皆と一緖に見てゐるのである。
さて。遲くなりさうなので。
これから先どうなるかと考へながら。
用のない人間共を案みつゝ。」
他は學校に行くのである。—

幼兒

雛波專太郎

父に似て頭つたなくもをさなければいまだわざなし悶思き臆
をさなごよゆるせこの日もこの父は何もなすなくつひやしにけり
幼兒の寢顏を見ればわが無才しみじみ思はれ悲しみの湧く
ふたつ三つ五つはさすが持ちかねて玩具落しぬ小さきむねより
幼兒はおもちや散らしぬひとつびとつ多陽あかるき疊の上に
幼兒ののぞむがまゝにたわいなく玩具の太皷打ちならすわれ

文藝募集

あらゆる文學的作品(批評感想を含む)を歡迎する▲一行十五字詰(行數自由なるもあまり長いものは困る▲紙上の匿名は差支へなきも原稿には作者の住所氏名を明記されたい▲題目文藝と區別する爲封筒に『讀者文藝』と朱書する事

秋の旅

磯部桃果

大空に帆を張り上げて秋風のさわくと吹く江をくだるかな
白馬江岸の並木のポプラーの片よりに吹く秋の朝風
秋晴れの空を流るゝ雁の音の行くへはるけき思ひす吾は
松原に五層見えて柳生ふる川に下りゆく一筋の道
稻の秋目に入るさはみ黃色なる江のほとりはるかなるかな
國を出て幾ぬものから感に見ゆるまで浜に吹く松のやる人皆柵を貫ふ
とんくと段をくだりて穴倉の溫泉の湯にひたりゐり
き湯滿の溫ランプの影の溫泉の滿に夜更の額を浮かべたるかな
ほの暗きランプの影のほめしてくさめする入湯夜すぎ
湯しめしてくさめする入湯夜すぎし片側町の軒下を行く

日記の中より

全州 柳井みさを

蕭しきあらしの音に目さむれば紙張の天井の波打てる見ゆ
風吹かば鳴れやせんと生徒等が誘ひし獻詩さへそぞろ思ほゆ
遠山に靜まり出ぬと思ふまにまたもあらしは狂ひ來ぬ。
雨はげく荒れ狂ふものか我が行く今日の一日を小止みあらなく。
鏡臺にひたる時に物思ふ我の髮、今日も終日降けさをなみ。
バラックはよろしかりしかな去年の秋思ふ。
別るゝが運命なりせば諦よなど慾しむ心は與へ給ひし。

國家奉仕の使命を果さんとする

大日本雄辯會の美擧

財を拋ち資を投じ多大の犧牲を拂つて

民衆教化の第一線に立つ

◇活潑々地の大飛躍振り◇

新年の各雜誌は、態度を裝らして[illegible]。しかし何といつても大日本雄辯會講談社發行の雜誌が全盛を極めてゐる。今日の出版界は旋風下時代。若くは野間時代の出現といつても過言ではあるまい。常に斯界の先驅となり新しい前人未踏の處地を開いてゆく、闘鬪振りは、闘士劍を鉞つて闘に入るが如きもので、この[illegible]戰の心構へが同社をして一層[illegible]ゆくものと信ずべき理由がある。

八大雜誌の編輯振りを見ても呑み込めるが、一頁又一頁、ピチピチと躍り上るような元氣が閃いてゐる。只作りあげればいゝといつた生ぬるい調子ではなく、非常にも驚かせずには措かぬといつた魚なら鮮々生氣を帶びて今、水から上つたばかりと云ふような生氣が見える。之れが同社發行の八大雜誌の上に流れてゐる共通な特色であるように思ふ。斯くせねばならぬ、斯くすることが國家のためになると見極めをつけたら最後、同社に於てはあらゆる困難を排して必ず目的を果すといつてゐるが、斯うした雄々しい、若々しい、活潑々地の遣り口が其身上である。

主幹野間氏は言つてゐる。『私は政治的野心もなく又社會的名譽をも欲しない。たゞ出版業者としての國民の使命を果すためには、行住坐臥未だ曾て念頭を去らぬ。一つの雜誌を出すことによつて、それが賣れるとか賣れぬとかいふことの功利的觀念は自ら問題外である。苟くも文字あるものが一度之を手にして讀いた以上、たゞ面白かつたとか、素敵だつたとかいふ以外に、其底に流るゝ精神を汲み取らせて、知らず識らずのうちに良風美俗を生み出させるやうにしたいのが自分の志望である。一朝事ある時は戰線に立つて祖國に殉ずるは軍人の本分であらうが、平時に於いて健全なる國民精神の涵養につとむるは吾々の責務である。本社が絶えず民衆のための雜誌を刊行してゐるのは其の故に外ならない。高級專門の雜誌は有識者の間には讀まれるであらうが、多數民衆には沒交渉だ。本社は多數と共に生き、多數と共に樂しみ、而して之に慰藉と慰安とを與へ、努力と奮起とを與へ、國の民衆教育者として公の本務を盡さうとしたい、なぜなら、數は力だからである』と。至極道理ある信條だといはねばならない。

◇不眠不休の驚可き努力◇

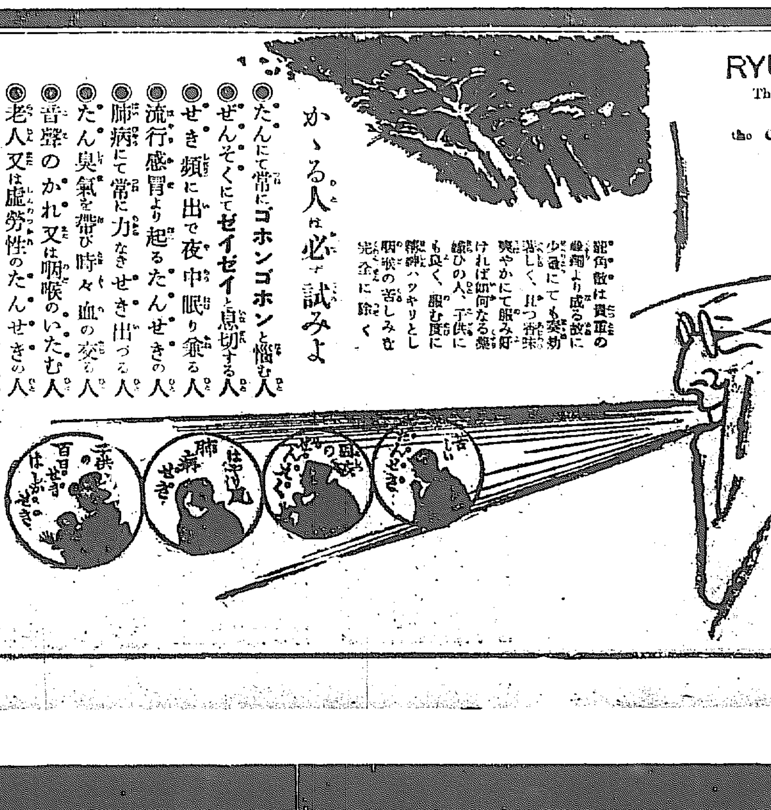
社員はそれが爲には全員氣を揃へて汗みづくで働いてゐる事は出版界に於ける又一つの驚異でなければならぬ。新聞記者や[illegible]の如き激職に從つてゐるものは不眠不休も珍らしくないが、同社に於ては、[illegible]といふ社員は社長を始として少年少女に至るまで不眠不休である。それにも拘はらず誰一人不平を言ふ者もなく不滿に思ふ者もなく、三百餘人が一大家族を成して孜々として仕事に就いてゐる。[illegible]

◇七大雜誌と獨自の特色◇

[illegible]

◇出版界破天荒の大計劃◇

[illegible]



たんせき ぜんそく

慢性も急性も 治療は龍角散

たんせきから肺炎にならぬ要愼に一番よい

風邪心配からたんせき、ぜんそくの氣味となれば次には肺炎、肋膜炎、肺結核等に變症し易いこの危險を。ピタリと止るには鎭咳祛痰呼吸器病專門藥龍角散の特長で、たんせき、ぜんそくに罹つたら直ちに本藥を服用して完全に治療なさい。

RYUKAKUSAN.
The Exelent Medicine for the Cough and the Asthma

龍角散は貴重の藥劑より成る故に少量にても奏効著しく、且つ香味爽やかにて服み好ければ如何なる藥嫌ひの人、子供にも良く、服む度に咽喉ハツキリとし咽喉の苦しみを完全に除く

かゝる人は必ず試みよ

◎たんにて常にゴホンゴホンと惱む人
◎ぜんそくにてゼイゼイと息切する人
◎せき頻に出で夜中眠り兼る人
◎流行感冒より起るたんせきの人
◎肺病にて常に力なきせき出づる人
◎たん臭氣を帶び時々血の交る人
◎音聲のかれ又は咽喉のいたむ人
◎老人又は虛勞性のたんせきの人
◎百日せき又ははしかせきの小兒

其他呼吸器疾患のたんせきは如何なる惡性にても凡そ一二週間續いて服用ば其効力速かに顯る

登錄商標 龍角散

藥價 二日分 二十錢 三日半 三十錢 一週分 五十錢 二週分 九十錢 五週分 二圓 八週分 三圓

東京市神田區豐島町 本舖 藥劑師 藤井得三郎 振替東京九一番

▲全國各藥店にあり

中途もなく痰咳は速効ある藥を選ばされば大事を引起す故、迷はず龍角散を用ひられよ(本舖へ直接御注文は振替爲替又は切手代用に願升)

本年中に於ける 朝鮮財界の推移(一)
—一月より二月まで—

大正十三年も餘すところ僅かに二旬、歳の瀨は此頃の寒さを道伴れに刻々と押し迫つて來たが、此の暮れなんとする歳空に思ふともなく朝鮮財界に過ぎ越し方に首を廻らせば、それは餘りに眼まぐるしいまでに多忙多端であつた、今其の概略を辿つて見ると

一月

初相場(四日) の初相場は原鮮機で幾分の遜味を豫想されて居たが、さてシャンシャンと手をしめてお祝儀宜しく蓋を開けて見ると、案外にも京取長期は寄付三十七圓十錢の大引二十錢短期は三十七圓四十錢と寄付いて三十錢の引は活氣なく、仁川期米も亦た寄付三十圓三十五錢の大引三十圓四十錢は飽くまで強氣で何んとなく景氣なかつた

朝鐵重役會(七日) 朝鮮鐵道では同日東京で重役會を開き社長に澤田豐丈、副社長に入澤重麿、常務に鈴木寅彥(東京駐在)同伊藤利三郎(朝鮮駐在)の四氏就任と內定したが此裡面には一部株主間に相當の爭鬪も行はれたらしく一面には又渡邊社長の派武者たる前川某一派の策動から在來の補給八分を一割に增額を要望し以て株價を釣上げて賣拔ける策だとも傳へられる程左樣に同社の重役りには相當錯雜な魂膽と暗鬪があつたことは事實であつた

二月

鮮銀總裁更迭(一日) 理事以來辭任を傳へられて居た鮮銀總裁美濃部俊吉氏は由來內部の暗鬪や焦げ付貸出等種々の整理斷行を當局から迫られ遂に引責辭職し後任として大藏省中央金庫理事野中淸氏が任命されたが這は低資融通や移管後の關係から見て又た已むを得ぬ事であつた

東拓理事辭任(三日) 宮田總裁の新任と同時に際ては異動あるものと豫想されて居た東拓では果せるかな此日川上常郎、入見交郎の兩理事の辭任となつた

米實收高發表(六日) 農商務省は此日昨年の米實收高を五千五百四十六萬六千百五十四石なりと頗る細かく刻んで發表したが之で見ると豫定の六千石に不足すること約四百五十萬石前年實收に比し八分六厘平年に比し五分三厘の減收となり强硬筋を喜ばせること又た一入だつた

復興外債成立(十一日) 紀元の佳節に當つて我が復興外債五億五千萬圓が英米兩國で引受調印完了したのは先づお目出度いが其の利息が六分とは聊か足許を見られた計りでなく日本の經濟力が彼等外人から如何見縊られて居るか窺はれるがさりとて無い袖は振れぬ道理さても貧は辛いもので

鮮銀理事辭任(二十二日) 鮮銀井理事大阪支店の貸出問題で已むなく辭職を切つて引責辭職したが之は引責と云ふより美濃部總裁との關係から見て寧ろ殉死と見るが妥當であつた

鮮銀配當減(二十三日) 東京に於ける鮮銀大株主會の席上新任野中總裁は大藏省當局の意を體し鮮銀本來の機能を全からしむるには先づ以て內容を充實せしむるに在りと斷乎とし今期配當の二分減を聲明した

殖銀行員淘汰(二十七日) 殖銀では突如經費節減の名目の下に本支店を通じて九十九名の行員淘汰を行つたが這は既に十八日の總會前から擡頭した問題で由來元數の過多に東角の批難があつた同行として當然採るべき處置であらねばならなかつた

鮮銀移管(二十八日) 鮮銀移管問題は此日大藏省と總督府との間に一切の調印を了へ事實上鮮銀は大藏省の監督に移されたが東拓問題の上から見て當然の推移であつた況んや之れと同時に整理資金として預金部から五千萬圓日銀から千三百萬圓を融通して貰ふことゝなつたのは疲弊せる朝鮮としてせめてもの潤ひであつた

朝鐵總會(二十九日) 朝鮮鐵道總會開催の結果は渡邊社長の指名で副社長に入澤重麿取締役には伊藤鈴木兩常務の外に坂出鳴海監査役に蜜田文吉崎敬袞の數氏と內定したが之れは寧ろ當然すぎる程な豫定の行動と見られた

朝鐵所要資金と利率
結局九分三厘で成立か

朝鮮鐵道會社の來年度計畫に就ては既報の通り咸北、忠北、全南、黃海等の延長工事であつて之れに要する資金七百萬圓の內二百萬圓は既に借入金に依つて補充し得るも殘額五百萬圓は勢ひ社債を募集する計畫の下に目下元引受たる大阪野村銀行との間に交渉中であるが利率の點につき聊か見解を異にするため目下關係者の間に折衝を重ね會社側としては前回の九分三厘五は幾分高きに失する嫌ひあるため九分位迄の見當らしいが現今の利率から見て果して會社側の豫定通りに進捗するかどうかは聊か疑問で或は前回同樣の利率を以て協商成立を見るであらうと觀測されて居る

火保料率協定實施
前途を危ぶまれる
主義は結構だが果して永續するか

內地火災協會では各務會長の就任と共に從來料率の一齊方の引上げを決行し各社の競爭を避ける爲一割の割戻制度を公認し十一月十日より各社共協定の嚴守を申合せ若し此の協定を破りたるものは罰則に處せられる事になつてゐる目下內地に於ける二三流の火保業者は協會が一割割戻制度を公表せる爲保險契約者は頭から割戻の條件で契約するもの多く保險業者側でも競爭上の關係から之を承認してゐる狀態であつて折角の値上決議も實は殆んど有形無實の姿となり之が爲め所謂一流保險會社筋は却つて不利な立場に陥る結果を招致し各社自ら苦しみつゝある模樣であり且つ既に內地一部某保險業者では一割五分の割引を爲して明かに協定を破つてゐる者もあるとか云ふが幸ひに京城としては地方會の決議が徹底したものか十一月十五日實施以來今日迄協定を破つたものもなく頗る嚴格に推移してゐるが某氏の談に依れば既に釜山に於て公認以上の割引を實施したものがあるとかの噂もあり年末契約期に迫つて此の種の競爭は可成激しく行はれるものであるから市內三十五の當業者は何れも協定嚴守に努めてゐるが事業本來の性質と從來よりの實蹟に鑑して協定が永續し得るか否や聊か疑問視されて居る

客月物價騰貴

(京城商議調査)十一月中の主要商品六十種に付て騰落の趨勢を指數の上より觀るに前月に比し騰貴せるものは燃料品織物並に食料品中の一部總計廿九品種低落したるものは鑛物類其他の八品種保合のもの九品種取引なく相場立たざるもの四品種を示した之を當地最高記錄大正九年三月の指數を一〇〇として見るに當月は食料品七七、燃料品八一、織物六六、六を示し更に前月に比すれば食料品〇、九燃料品六、〇織物品三、三の各騰貴平均三、四の騰貴を示した

洋灰値上
明春五月頃實現

內地セメント業者は目下二割五分の操業短縮を實施してゐるが東京の復興事業を始め其他の需要大に喚び來つた結果明春早々一樽二十錢方の引上を爲すべく工業委員會に於て協議の上內定してゐるが朝鮮も之に隨ひ値上となる筈であるが

目下朝鮮當業者は小野田平壤工場の如き年八十萬樽の能力の處五十萬樽の生產を爲し居れるに過ぎざるも、多期結氷期の事とて需要は殆んどなく滯貨の處理に苦しみ居れるが同業會規約により從來の如く特約店倉庫に依託預入するのを得ず特約店倉庫に入れる爲めには賣約締結の必要ある結果小野田製品一手販賣の三井物產にては之が對策として協定値段より金利倉敷料丈割引の件を照會中にて多分實現するに至るであらう尤も同業會規約は平壤工場に於て適用してゐるが之を年計に改め多期三ケ月間は全休制を採るの方策に付ても目下平壤工場に於て研究中である斯の如く朝鮮の滅下は供給增加に苦しんでゐるが內地の需要は寧ろ供給超過の狀勢にて朝鮮品の東京移出は益々に行はれ從つて解氷後に於ける朝鮮の需給も大に調節せらるべく且つ販賣五六七月頃に至らば洋灰減縮を解除せざる限り朝鮮は需要より內地北海道の需給は免れざるものとして當業者の理想とせる噸八圓程度の釣上げは實現するであらうと

無電放送局
創立總會開催

【大阪電報】大阪無電放送局では十五日創立總會を開き二十五萬圓の資本金のうち當日迄に集まつた分は千五十九口、二十一萬七千圓で創立事務報告に次で創立費用支出

洋灰輸移出高
東京送り優勢

小野田セメント平壤工場製品にして本年一月より十二月迄一ヶ年間輸出又は移出されたるものは次の通りであるが上海送りは朝鮮上海線が來る三十日を以て今後約定品は大連打切となるので今後約定品は目下平壤仁川間鐵道割引運賃一噸八十四錢が鎭南浦港の三十四錢に比し五十錢高なるを以て今後仁川より輸出するには甚しく不利なるより特別割引運賃の交渉中である、又東京送りは復興のため益々優勢にして明春も引續き大量移出を見るべく運賃は一噸一圓を要すると(單位噸)

▲上海向五月以前ナシ△六月二五〇〇噸△七月二、三三〇△八月三、〇〇〇△九月一、五〇〇△十月八〇〇△十一月八〇〇△計一〇、九三〇△東京向六月以前ナシ△七月二、七三五△八月三、七〇〇△九月七、〇〇〇△十月三、五〇〇△十一月三、〇〇〇△十二月豫想一五、〇〇〇△計約五五、〇〇〇

河口浚渫入札

浦項兄山江北河口浚渫問題は御原迎日郡守の上道となり一方本道より谷土木課長調査の爲め來浦取敢ず地方費の補助と地方地元民及浦項實業家より千圓の寄附を取纏め右總額を以て浚渫箇所の浚渫する事に決定地方補助の工事箇所四十九浚渫請負指名入札を十四日午前十一時より迎日郡廳に於て行ひ開札の結果六百七十圓で和田久五郎氏に落札し向ふ十五日の內に竣工する事に契約された(浦項)

綿糸引締

十六日印棉休みなるも米棉一圓十五錢高の入報に愈々米棉の底入れとも觀られ阪地三品當限三百九十二圓八十錢と二圓三十錢高先限三百五十三圓丁度と不變なる穩健なる步調の下に徐々高の商狀であるが果して之を以て底入れとするや否かは疑問であるが如く共新

海外經濟電報 (十六日)

倫敦銀塊	三三片一六分の九	
米棉	一圓十五錢高	
印棉	休	會
米國公債	四弗六九仙八分の三	八分の一安
スチール	一一八弗二分の一	一弗四分の一高
アナコンダ	四二弗丁度	不變

高値保合は前途の强調を物語るもので當地綿布業者は此の報を入れて一齊に緊張賣控へてゐる

鮮銀帳尻 (十三日)

發行高	三、七四、〇九、六八〇
正貨準備	六〇、九六、一三〇
保證準備	三、八〇、三五三、〇六〇

財界見聞

十五日夜の朝鮮實業俱樂部の忘年會席上下岡總監は、朝鮮開發の急を說き官民協力一致にありと力說した、然り而して在鮮人士は口に產業開發の急を叫びながら徒に手を束ね▲只之れ傍觀して其の實を當局にのみ負はせんとして居るが、之れでは徹底開發の初志を貫徹し得るものではない、須く上下心を一にすべしだ▲世間が不景氣になつたのと歳末決濟の切迫で、其處ら邊りの無盡講には大分取り退き掛込みが澁滯つて來たらしいが▲此の無盡と云ふものそれ自身が又一方から見ると、イカサマ連中の食物になつて居るのもあるらしいが、果して然りとせば道は庶民の膏血を絞るバチルスで宜しく撲滅撲殺の要があらう

現株出來値 (十六日)

長期

銘柄		前場當限	前場先限	後場當限	後場先限
京取	寄引	—	—	—	—
仁取	寄引	九〇・〇	—	—	—
新同	寄引	三一・〇	—	—	—
鮮銀	寄引	—	—	—	—
同新	寄引	—	—	—	—
殖銀	寄引	—	—	—	—
同新	寄引	—	—	—	—
商銀	寄引	—	—	—	—
新同一	寄引	—	—	—	—
新同二	寄引	九・九	—	—	—
漢銀	寄引	三六・〇	—	—	—
同新	寄引	六・五	—	—	—
殖銀	寄引	—	—	—	—
東拓	寄引	四二・〇	—	—	—
同新	寄引	—	—	—	—
鮮土	寄引	—	—	—	—
朝紡	寄引	—	—	—	—
朝毛	寄引	—	—	—	—
京電	寄引	—	—	—	—
同新	寄引	一四・八	—	—	—
電興	寄引	—	—	—	—
釜商	寄引	—	—	—	—
朝郵	寄引	—	—	—	—
鮮新	寄引	—	—	—	—
新同一	寄引	—	—	—	—
新同二	寄引	—	—	—	—
新同三	寄引	—	—	—	—
新同四	寄引	—	—	—	—
朝門	寄引	—	—	—	—
京南	寄引	—	—	—	—
仝南	寄引	—	—	—	—
鐵鑛	寄引	—	—	—	—

短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	二五・〇〇	二五・〇〇	二五・三〇	二五・〇〇
京取	後	二五・〇〇	二五・〇〇	二五・〇〇	二四・九〇
仁取	前後	—	—	—	—
同新	前後	—	—	—	—
朝紡	前後	—	—	—	—
新新	前後	—	—	—	—
鐵取	前後	—	—	—	—
安取	前後	—	—	—	—
鐘新	前	一〇五・五	一〇五・九	一〇六・〇	一〇五・五
大新	前	八六・五	八六・〇	八六・七	八六・〇
大新	後	八五・八	八六・四	八六・四	八五・五
同新	寄引	—	—	—	—
東拓	寄引	—	—	—	—
同新	寄引	—	—	—	—
動信	寄引	—	—	—	—
朝信	寄引	—	—	—	—
朝信	寄引	—	—	—	—
京信	寄引	三・八	—	—	—

株式 稍々鈍調
人氣依然買募ふ (十六日)

今朝は大阪大新八十六圓ドタより五十錢を高値に五圓八十錢引の下押しを入れ買氣引立たず一部の纏つた賣物あり鈍調を呈したが後場見越しの念強く安値となり軟派も買氣を含んで大引(短期前日止値比較)△京取四十錢安△鐘新九十錢高△大新八十錢安

後場尻跳 後場は大阪大新八十五圓三十錢から二十錢の新値を入れ鐘新安と共に買氣盛り大新八圓五六十錢を繰返し大阪六圓二十錢引の戻りを入れて大引六圓四十錢と跳ね京取は變らず其他は仁取九十圓六十錢カイ仁新三十一圓八十錢ヤリ安取一圓カイ鐘新五圓三十錢カイの氣配を示し閑散裡に大引(短期前場止値比較)▲京取保合▲大新四十錢高

出來高

▲長期		一〇枚
	累計	二、四〇〇枚
▲短期		一、四二〇枚
	累計	三、〇六〇枚

愈よ餅搗相場

大新近來の足取りは朝夕鍵鬮常なく全く餅搗相場を演出して居るが底意頗る頑强であると稱せられて居る今朝の大阪は八十六圓ドタと安値に寄り六十錢と押した跡又五圓八十錢を示して居るが當市場は大阪六圓ドタを眺めて六圓五十錢から七十錢と上値を付け其間散つた賣り物があつたが忽ちマバラで消化して六圓以下には下げず大引六圓ドタヤリ五圓九十錢カイで採合つたが出合はず軟派も此際安値賣りは餘程警戒の姿である殊に喰來る賣り物に因るものではなく相場の氣鋭き商情も大勢惡化を見越しての鈍を取つて再び安値にドテン買越さんとする一時的のものであると解され中旬安の後には下旬高が來ると云ふ見越が一般仕手の頭に喰入つて居る爲めに斯くも底強き商相を呈するもので此際深押しは望めないと共に此邊で賣つた上の反撥力は相當大なきものがあるべく今や財界の底流は世界的立直りの道程に就き東京高鐘新高は直接に買氣を刺戟しつゝある際とて單に氣味ちに釣れての賣り込みは此際最も考慮を拂ふの必要があると稱され押目買人氣は相變らず旺勢である

鐘新先高人氣

鐘新は今朝も百〇五圓五十錢から六圓五十錢の高値を見五圓四十錢引の報を入れ大阪市場も此邊漸く保合の模樣となつたが當市場百五圓五十錢と大阪同調に始め七圓ドタと跳ね上げる等買氣は頗る强く大阪五圓五十錢止めで五圓九十錢と押し大阪を上廻つて居る要するに目先歳末恆例の餅搗相場を演出するものであらうが鐘新の前途に就ては過般の減配內定が却つて一層內容の充實さなり例の掛込期を早からしむるだらうと觀測が行はれるに至り殊に紡績界の形勢から紡績株熱狂時代を豫想し內地は東西共に市場の人氣を集めつゝある有樣で殊に有力筋が鐘新を目指して買進みつゝあるのは鐘新の前途に相當期待すべきものがある證左であるとも稱へられて居ると

京取小高下

京取は相變らず主力筋見送り大阪の鈍況からマバラも買付かず不氣乘の商狀に賣りを繰り返して居る折柄今朝は大阪の下押しを機會に軟派より稍纒つた賣物があつたが安値は相變らず買はれて二十五圓ドタと喰止め五圓以下は四圓の商狀から軟派も賣り叩くことは出來ない模樣であつた

此邊絶好の買場

相場の氣味は面白くない此際今少し押すかも知れないが決して深押しはないと斷言する事に角今春二月以來約十ケ月に亘り大底を堅めた相場で此邊から此邊で掛ける道理がない過般來の鐘新に見るも特種の材料があると云ふものゝ減配懸念後猶ら四五日間に大底コンクリートで固めた相場と見る外はない殊に財界の大勢は如何と云ふに政府の大緊縮方針で事業界金融界は緊縮されつゝある一方海外市場に米國のスチールアナコンを始め諸株は近年にない新高値に進み英國の亦た財界恢復に向ふ杯歐洲大戰以來破壞された財界の不振に向はんとして居る內地財界の不振に拘らず生絲綿絲始め重要商品の昂騰しつゝあるは此海外好轉の結果で我財界の堅調は此影響で非常に都合よく進捗しつゝある相場が過般の暴落に遭つても頑として下げないのは之が爲めで單なる人爲的相場と見るは大變な間違である今日の相場は過日の暴落で買方は踏躙し殊に歳末關係で保合つては居るが來春になれば必ずや熱狂相場が出ると思ふ此意味に於て此安値を狙ひ他に先驅して買つて置く事は健實な投資家の執るべき方針ではなからうか(某有力者談)

概して賣物なし

仁取仁新安取等は前後場共出來なかつたが仁取は九十四六十錢見に買物があり一部には相當の買注文が入つたとの說もある仁新は豫らないが安取は安東の先物十二圓四十錢の報があり十一圓處の買物に賣り物なき有樣であつた

大新代引激增

大新の代引は前日二千三百枚の處今朝更に賣方から百五十枚の渡し株を提供し三千二百五十枚と激增日步も七十五錢の高率を付けるに至つた

短期喰合尻

銘柄	喰合尻	賣方	買方
京取	四、四一〇	七店	九店
仁取	一、三〇〇	三店	四店
仁新	一、九三〇	四店	六店
安取	六八〇	五店	七店
鐘新	二九〇	五店	七店
大新	五、〇八〇	五店	十一店

算定と日步

(十六日) [illegible]

大阪長期取引

[illegible]

大阪短期取引

[illegible]

實彈戰の運命

例の山田筋は昨年も丁度此の十二限から本年の一限にかけて買方に巨石の實米を抱かせて最後の勝利を得たが未だ其の味が忘れられぬか今回も互張りを溶せて敵を壓殺すべく大計畫の下に八方活動を續けて居る事は爭はれない事實であるが果して計畫通り功を奏するかどうか元來が不作況である明年度の需給關係は悲觀せざるを得ないが斯る年柄には外米累等の代用や節食の力は頗る大であり昨年十月より約五百萬石の入荷が減つて居るのだから一部に叫ばるゝ程極端な恐慌を現せないし例令不足は免がれないまでも其れは端境期の遣い問題であるから此の遣の米を思惑しても其の間買方の氣疲れが先に出易からう然し昨年に比すると値嵩の高い關係上商人の假需用が著しく減退し各消費市場には倉持する程の米は集まらず又た農家としても諸物價の高騰や不作況の先高觀の强い處から見ると受米や思惑米は案外手易く消化されるであらうから此先とても出廻りらしい出廻りなしに過ごすのではなからうか

丸マの態度

昨後場より今前場に亘つて東角窟の伸足が鈍いのは運節さが入れた㋮の賣物を㋕筋が買つた爲めであると見るに至つたが一部提灯筋の蝦氣で幾分踵け腰した三十四圓四十錢以上は當限乍ら實行せず其の本心は通し買であると見て居る筋もあるが只だ一千石の手詰めを行ふた位で大玉は依然動かさないのみか押目は矢張り買直しの意氣込みである

米況 (十六日)
仁川期米

前場寄高跡安

大阪前場四十圓飛一錢と手堅く三節更に飛七錢の引締りを入れたる爲め持合ひ上放れと觀たる買物に始め先三十五圓十五錢と六丁高に始め二節同事に焦付しも大阪跡四十錢飛六錢より三十九圓九十五錢とヂリ安を入れ㋕㋑等より目先の手詰め現はれ當三十四圓二十七錢より四十錢と解商內に引締りたるも中四圓七十三錢より六十九錢先五五圓十錢より飛一錢と押し▲㋕㋮節等より買進まれ八節飛九錢と返したるも大阪九十一錢の止めを入れ飛五錢と仲買みに大引

後場持合ひ

大阪後場三十九圓九十一錢と同事移りにて先三十五圓飛六錢と一丁高に始め大阪二節九十八錢の小高を入れ三節飛九錢と縮りたるも買物續かず四節二錢と押し七錢と返し結局四錢と持合ひに大引

丸マ依然賣進

賣方の中堅たる㋮は相變らず吹値の方針を枉げず其の建玉は漸次增加して二萬三千石に達したが同手筋は定期の一圓買と同時に正米をも買進み既に六七千石を倉入せりとかにて此儘定期が高くなれば渡米を行ひ反對に安くなれば利喰ひ手仕舞を爲し正米を第二次作戰の道具に使ふのではあるまいかとの臆測が行はれて居るが或消息通の云ふ處によると同筋は元來の強氣師であるが季節柄惡騰の策として一時的の細工を試むる事あるも其の本心は好箇の買場を求めて居る樣であると

正米手堅し

阪地注文は玄白米共一巡模樣にて現物筋は何れも一服狀態で又た個々の白米注文も採算不引合に商談不進捗であるが地場の各精米筋は本月一杯に積出すべき約定白米三萬石以上ありて出廻り薄と手持筋

米界餘聞

山田の買附米一巡後は如何な正米も屁古垂れようと思ふたに相變らず手堅いし又定期の方も何處石と云ふ大崩れがあらうと云はれたものか之れも皮肉に高い▲こんな事では例の山田筋が朝鮮の果てまで手を延して失望の犧牲を拂つた手當米の估券にかゝわるかと云ふ譯が之たも大勢なら已むを得ないからう▲然し昨年も此十二月から一限にかけて山田が買方にドッサリ米を抱かせたがどうの話りは買方が窮地で受取つた米に鼎られ山田から袋叩きにされて居る▲之れを思ふと小供の戲ら事と等しく先勝は藥勝に終る事にならうも知れぬ▲昨後場から今朝にかけて阪地の高い割に伸足らぬが之れは買方主力の㋕筋から通節殺せられた賣物によつて提灯筋の氣を惡くしたのが大體の原因らしい▲こんな所で細みとする買方に鐘入れされては提灯筋のむかつ腹となるのは尤もだが上る許りか相場でない以上吹いた所で利喰ひして押した所を又買直すと云ふのが大手筋の巧妙な處かも知れない

各店の俵合せ

當限賣方			
丸イ	一三〇〇	金太	一〇〇〇
丸玉	一三〇〇	丸マ	五〇〇〇
ス丸	一〇〇〇	丸カ	三〇〇〇
金益	一〇〇		

中限			
丸ウ	四九〇〇	丸マ	七五〇〇
丸カ	二二〇〇	金太	一三〇〇
丸玉	九〇〇	丸福	一〇〇〇
金益	五〇〇	山布	一〇〇〇
丸イ	四〇〇		

京城正米

穀物邪々ありと雖も穀の腹かりと定期高にて安値は買らず精米筋も年末關係と採算上高值見送りにて必需以外の進入なく相場も三等合格三十五圓七十錢四等三十三圓神力三十二圓五十錢見都三十五圓十錢抽搗玄米度良持當の合を唱へ白米移出は大阪神戸四十一圓見當の指値にて採算面白からざる模樣である

仁川正米

丸ヤ角チ四等三十五圓三十錢抽搗玄米三十三圓十錢一等白米四十圓穀上物十錢六厘在來種十錢四厘大豆篩山物二十圓六十錢見當一十圓四十錢白川二十圓二十錢見當にて何れも前日より二十錢高の氣配なるが出廻り細の爲め小口取引のみである

釜山正米

現物穀良都三十六圓九十錢神力三十六圓十錢大豆十九圓九十錢十二月末限三十五圓八十錢より八十五錢一月末限三十六圓五十錢二月中限三十六圓四十七十錢出來高一萬石

群山正米

現物合格三等三十七圓四十錢四等三十六圓一番一月末限三十七圓二十八錢より三十三錢二月中限三十七圓四十八錢より五十八錢▲二番一月末限三十七圓三十三錢より三十五錢二月中限三十七圓五十五錢より五十三錢

鎭南浦正米

一月末限三十五圓八十錢出來高五千五百石

江景正米

十五日夕場一月末限三十六圓九十錢二月中限三十七圓四十錢 十六日前場一月末限三十六圓八十錢二月中限三十七圓三十五錢

東京・大阪・神戸・下關・桑名期米 / 大阪三品 (十六日)

[illegible]

人夫賃拂はず
人夫連困る

の際に使用した人夫連一ケ年間の給料(三千圓ほど)其の他諸費を一文も支拂はずして、そのまゝ 日夜鍼路等に向人の搜査を願出た

チレオイン錠
甲狀腺特殊製劑

本劑の特徵 本劑は健康牛の新鮮なる甲狀腺より其の生理的成分を損せずに抽出製劑せるものにして何等の副作用、習慣性なく而かも甘味にして用法簡なり、天然のホルモン交互促進作用を探究し之を人爲的に適用せる最も巧なる合理的療法なり

本劑の應用範圍 內分泌(ホルモン)過少症疾患たる老衰、神經衰弱、性慾衰弱、喘息、血壓亢進、斜汁分泌不良、等に最適症とす

本劑の用法用量 錠劑 一回一錠(〇、三)一日量二錠 粉末 一回〇、三 一日量〇、六

甲狀腺劑に就て

杉田醫學博士曰く 頭腦明晰の生理的方法として甲狀腺劑は吾々は緩和な常用藥として少量を用ふることを勸める(東京日々)

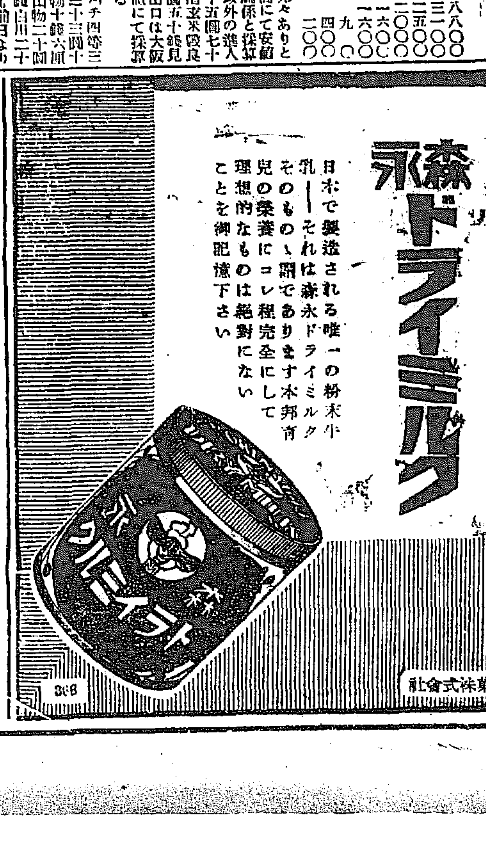
辻醫學博士曰く 喘息患者に甲狀腺劑を用ひたる十八例に於て凡て効果の現はるゝは投藥後早きは四五日にして遲きも十日乃至二週間なり(實驗醫報)

榊醫學博士曰く 甲狀腺劑は老衰に對しては甚だ有効である。効果のない場合でも多少良好である殊に若返り法が內外にも實驗されたことは全く豫期だにせぬ所であつた(維新太陽)

容量及定價 二十八錠 貳圓五十錢 六十錠 五圓 百三十五錠 拾圓 粉末廿瓦 參圓五十錢 送料內地 十八錢 朝鮮臺灣樺太 四十五錢

說明書贈呈

東京市四谷見附外 フローラ製藥合資會社 振替東京三三九〇七
大阪市西區京町堀五 全 出張所
廣島市 全 出張所
福岡市東中洲町 全 出張所
臺北市大和町 全 出張所
代理店 東京●大木、玉置、小西 大阪●小野、鹽野 京都● 名古屋●
朝鮮代理店 京城本町二丁目 山崎大和堂 振替京城二〇三



津の國屋小染

（三十九）　小金井蘆洲

二人は靭を通じて津の國屋惣兵衛に面會、佐竹藩のお役人といふのだから疑いも丁寧に向ふも待遇て客間に通して、座が定まつた時に『佐竹藩々兩人、今日突然出たのは餘の儀でもない、其許お娘子のお染殿と仰せらる方は大層容色好しで、殿様殊更に御熱心、是非に妾に致したいとの仰せ故、曲げて承知をして貰ひたいものだが…』と單刀直入に頭から斯うやつゝけた、大概桃の井櫻井の兩人は二十四萬石の大名だから其威厳で承知するだらう位に思つたのです、堅気の商人津の國屋惣兵衛、屹となつて『イエ誠に有難う存じますが不束なる者それほどまでに仰せ下さいますのは此上もないことでございますが……差上げたくは存じますけれども。お妾と云ふふとでは差上げ兼ねます。縁類の手前、近所の手前、どうも然ういふことに出來かねます、縦へ四石二人扶持の小身な縁のお方でも家内にしたいと云ふ話なら、また何とでもお話のしやうもございますが、これはピッタリお斷りをいたします』とにべなく斷られて取付く島がない二人は返す言葉もないから悄然として手持ち無沙汰、よんどころなく暇を告げて歸らうと云ふ譯で、屋敷へ戻つて來たが、二人は相談をした 佐『困つたことになつたなア、どうしやう 藤『ウム、この取持ちが出來んやうなら、腹を切つて死ねと仰しやつたから腹を切つちまうかな 佐『馬鹿なことを云へ、[illegible]に[illegible]へば一生[illegible]だ、[illegible]何と[illegible]い工夫はないかなア 藤『さうよな[illegible]と[illegible]い者へて[illegible]りまし[illegible]、[illegible]で[illegible]と云ふのは[illegible] 佐『ホイ、[illegible]いことがあるぞ』

江戸趣味　蒲焼　川長

木場の傳馬屋に吉野屋、材木屋だけに乾度津の國屋の方にも取引があるだらう 佐『そりやア無論ある』 藤『木場の傳馬屋に吉野屋と云へば聞える處の木場ちや大問屋だから、この二軒を呼んで津の國屋の方へ掛合をさせやうぢやないか 佐『なアるほど、牛は牛連れ馬は馬連れ、商人は矢つ張り商人でなければ話は旨く往くまい、もし此の一件が纏まらなければ、永らく佐竹家に出入りさせて置いたが今日限り出入りを止めると云ふことで脅かしたら何うだらう 佐『ウム、成る程、また宜めれば手もあるものだな、好からう』色々考へた揚句に二人が斯る苦策を案んで、傳馬屋吉野屋といふ二人を火急に呼びました、先方も留守居で明治になつても殘つて居りましたが、吉野屋と云ふのは鎗屋町、傳馬屋と云ふのは亥の堀にありました、兩人何事なるかとお出入屋敷のこと故御機嫌伺ひに出でる、早速右の趣きを物語り 藤『實は吾々はこのお取持ちが出來なければ腹を切らんければならない、依つてお前達二人に吩附るんだから、もし取持が出來なければ御當家の出入りを氣の毒ながら止めるから心得なさい』二人は吃驚した、引下がつて來てどうも困つたことになつたね 傳『サア、何しろ相手があの堅物の津の國屋と來て居るんだから何と云ふか知れないぜ、直ぐすなをに承知をして呉れりやア好いけれども、否やと云はれると是で御當家様の出入りが止ると云ふのだ 吉『さうだ、何にしろ大藩の佐竹様に、傳馬屋、吉野屋がお出入りが止まつたと云ふことになると、御用は兎も角も馬渡佐家にも障れば御面の事が止まる 傳『止まる處ぢやございません、大變なことになる、殿でもおうでも先方に否れて貰はなくちやアならないが 佐『聞き容れて貰ひたいと云ふのは此方の都合で、却々向ふで聞かけて呉れまい 藤『だから斯うしませう、もし先方の方で承知してくれないといふことになれば、據なく私共佐竹藩へお出入り止めになるんだから不本意ながら木場一統の問屋仲間へ回章を出して、御當家と一切取引をさせないことにしますからと斯う脅かしてやらうぢやございませんか』

景品附大賣出し　海市商會支店　電話本局二五〇

晝夜撮影は　本町一丁目　渡辺寫眞館

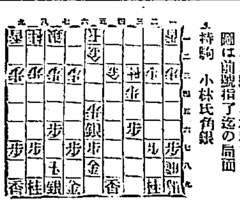
三國商會　黄金町販賣所　電話本二九九〇番　海順炭、官興煉炭、木炭小口販賣

將棋新手合（三）

千葉縣八日市場町宇井忠樹邸に於て下總將棋大會

飛落　△七段　溝呂木光治（東京）　▲三段　小林和三郎（成田）

圖は前號指了迄の局面　▲持駒　小林氏角銀



後手　溝呂木七段

△五六歩▲四三香（ナル）△同金▲六五角（ヘ）△五四香▲五六歩△六四馬▲八三角（ナル）△五七歩▲六八金△五八銀▲五六金（ト）（以下次號）

溝呂木七段講評

▲（ヘ）六五角打ち面白からず六八銀と兎に角詰て指す處なり

▲（ト）五七金上りは惡手なり一旦七七玉と早逃する方面白し

物理療法　一般に施術致します　難病も適切の療法を施せば忽ち根治す　適應症も熟練なる技術と周到なる注意とが無ければ利かぬ　適應症　神經痛、リウマチス、神經衰弱、不眠症、關節炎、婦人病、打撲、月經異状、胃腸病、胃酸過多症、肋膜炎、腎臟病、睾丸炎、いれき、水蟲、頑固な皮膚病、しもやけ、あざ、ほやけ等　京城日報社代理部　電話本局二四番

十二月十八日

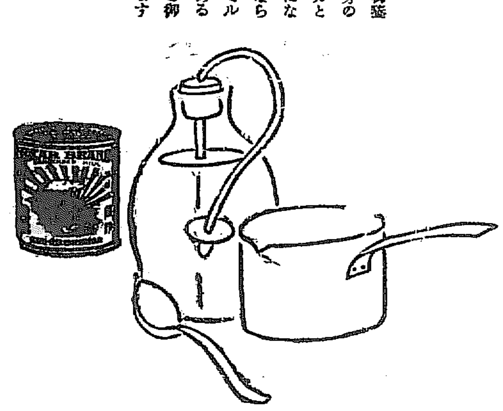
（舊暦十一月廿三日）▲八白▲暗劍孔賞▲木宿 ▲辛末▲先負▲危▲井宿

▲八白▲近親に手を出して大損天生じ易い日也目上肝腎乾と東が吉
▼九紫▲持て餘した問題も譯なく解決する日進む程有利南と北が吉
▼一白▲念には念を入れ進まないと思はぬ損をする艮と南と北が吉
▼二黒▲何事も圓滿にはかどるが大利は望まれぬ日乾と東と巽が吉
▼三碧▲位許り高くて足元の危さを感ずるの日なり西と乾と癸が吉
▲四緑▲內輪に行ひ利進み過ぎては損也散財に注意西と乾と壬が吉
▼五黄▲穏かな日正しいことはどしく行ひ上首尾乾と東と巽が吉
▼六白▲目上の人の同情を得出世の緒に就く吉日巽と壬と癸が吉
▼七赤へ馬鹿つては事を仕損じる大口取引は見合せ東と壬吉と癸

全南異動發表

任朝鮮總督府郡屬給月俸六十圓 道屬 柴田 富男 康津郡在勤を命す
求禮郡在勤を命す 潭陽郡屬 文 東 鎬 靈水郡屬 張 基 疆
寶城郡在勤を命す 高興郡屬 金 基 鳳 康津郡屬 松岡猪太郎
康津郡在勤を命す 長城郡屬 李 鍾 珠 光陽郡屬 甲斐 良吉
靈岩郡在勤を命す 莞島郡屬 朴 昌 昱
務安郡在勤を命す 任朝鮮總督府郡屬給八級俸 木浦府屬 小川 秉雄
莞島郡在勤を命す 谷城郡屬 申 台 植 屬 李 俊 鎬
任朝鮮總督府郡屬給月俸六十圓 和順郡在勤を命す 雇 李 宗 求

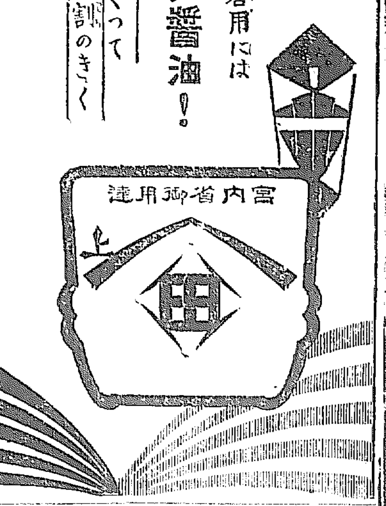
大邱府內各小學校、各普通學校職員の聯合談話研究會を去る十三日[illegible]



クマミルク

お子たち御養育に御自身の責任をシカとお見つめになる母ア様ならば大事なミルクにクマあることをシカと御記憶願ひます

北海道煉乳株式會社　38



歳末の御贈答用にはヒゲタ醬油！

淡くつて割のきく

最寄の酒醬油店にて御買求を願ふ　銚子醬油株式會社

宮內省御用達

腸疾患治療及豫防劑

ビオフェルミン

……腸機能衰退の健腸劑として最好適……

整腸作用と消化作用を融合發揮――するを以て急性慢性腸カタル、消化不良、下痢殊に腸機能衰弱に應用して他種劑の企及し能はざる著効を見る、長時連用するも些の副作用を見ず。

◇知名藥店に販賣す。醫家の報告集郵呈

發賣元　大阪市東區道修町　武田長兵衛商店

製造元　神戸市二番町　株式會社　神戸衛生實驗所

京城旭町二丁目八番地　外科　皮膚科　瀬戸醫院　瀬戸潔　（電話本局二四九八番）

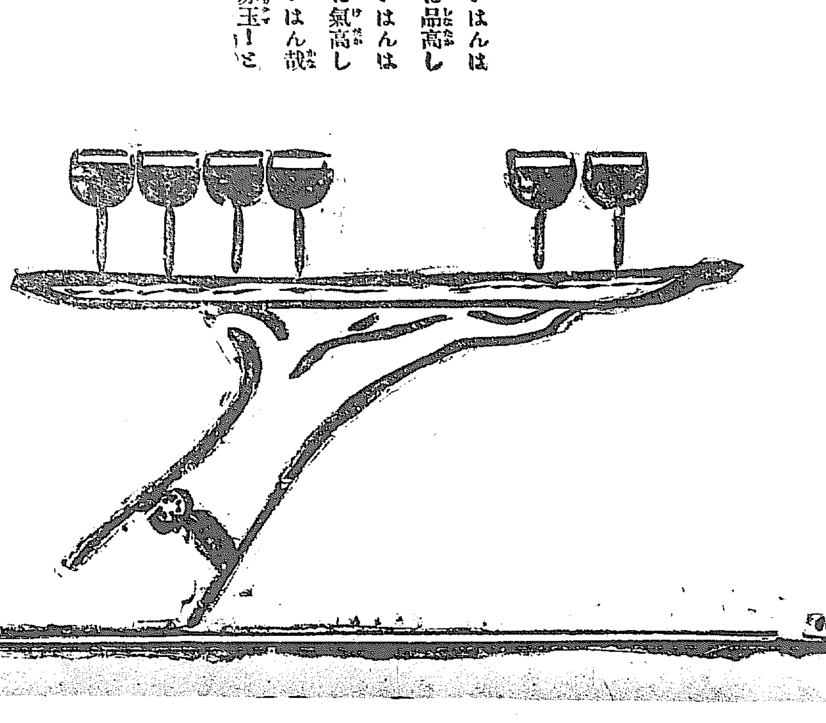
日本で一番よい　サクラビール

オヽく　コレハく

太郎ちやんのおうちから　おぢちやんに！

お歳暮

帝國麥酒株式會社



赤玉ポートワイン

酒こいはんは余りに品高し
酔こいはんは余りに氣高し
寧ろいはん哉
たゞ赤玉！と

京城日報

新案特許 改良電氣あんか

日立モートル 京城 富田商會

ルボン教授監修 フラマリオン社 自然科學叢書

全四十巻以上の大叢書全て專門家の責任ある原文直接譯 自然科學の各部門を悉く網羅す

クロー デル

監修 譯
理學博士 石原 純
東北大學教授 理學博士 小泉 丹
理學士 天文台技士 福見尚文

第一冊 進化學説

ゴールドスミス共著 理學博士 小泉丹譯

出版界の賑はしさに於て、歐米にも劣るまいと思はれる我國で、進化學の權威ある著譯に至つて乏しく、特に、進化學の學説を説いたものに至つては、皆無といつてよいのは、大なる缺陷である。他面に、社會科學等の方面の討究に、純正理論の側からも、事實當面の側からも、進化の學説が採り用ひられ、しかも、其の理論の解説とに、ともすれば、甚だ人をあやまるべしと思はるゝものゝ目に立つのは、まことに遺憾事である。佛蘭西生物學界の最高權威の筆になつた本書は、學説の採録に於て周到にして、又、諸説の肯定否定兩論者に公平であり、國民的の感情に囚はれず、裁斷を下すに俊烈にして、しかも、解決を將來に囑して居るところ、まことに斯界に於ける、獨自の位置を占めるものゝ首肯せしめるものがある。思想界、學界のために、本譯の流布さるゝを、祝福して止まぬものである。（譯者）

菊版三百九十頁 總布裝函入 カット十數個 定價金參圓 送料書留廿錢

東京牛込神樂町 叢文閣 振替東京四二八八九

歳暮

これが今年の贈物

品質日本一 ヤマサ醬油

各酒醬油店にて販賣（九升樽、半樽 一升壜詰、四合壜詰）

保險 大同生命 會社

契約高 一億七千萬圓
積立金 三千三百萬圓

大阪 江戸堀

支店 東京 横濱 仙臺 札幌 名古屋 金澤 大阪 神戸 京都 廣島 福岡 宮城
代理店 全國各地 千三百店

靈感術 靈人 稻葉雪子先生靈斷

明年 大豫言 特別分讓

大正十三年十一月四日、某靈山に於て十四年中の諸問題を靈感中に顯示せる

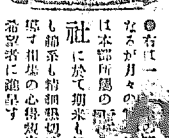
●期米株式綿糸等の相場の高下騰落の限度及其時期の月別豫言（天候、天災、米作、養蠶、政治經濟外交の將來迄顯示してある）

●今年の豫言の内米の實收を五千八百餘萬石と明言してある、政府の豫想せる豫想額に最も肉迫するも該豫言の非凡なるを證し得る

分讓料 前金拾圓

運命大觀

大正十四年中の月々の良否を示す 生年月日に二圓を添へ申込め



東京市外高田町雜司ケ谷三五三 稻葉大靈會本部 振替東京四〇二八番

實用經濟 金のなる記

一萬圓貯金の高柳前代議士感奮して一大著述を發表す

妙な本の賣り方

日本國民には一人殘らず本書を讀んで戴きたいと思ふ。それで本書の定價は定めない。ハガキにて御注文あり次第送本する。讀んで見てから三十錢の價値あると思つた方は三十錢送れ。一圓の價値ありと思つたら一圓送金せよ。もし又十錢の價値もなしと思つたら返本せよ。代金は戴かない。

發行所 東京神田小川町 「福の神」社

大正十四年度新製品 香筆墨三種桐箱入 壹圓五十錢 内地送料十二錢

京都寺町 振替大阪六三八 鳩居堂

日本政府支拂保証 二割以上利殖

期間長短隨意 資金固定セズ

第一相互組合 パンフ申込者ニ案内書送呈 大阪西區信濃橋南詰

日本一の大双六はこれ！

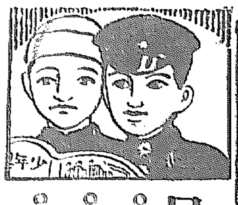
ソレ行け本屋へ！少年少女の皆さん買ひ損はぬ樣に今直ぐ！驅足驅足！

數へ唄（少年倶樂部愛讀者作）

數へ唄（少女倶樂部愛讀者作）

◎澄宮殿下每號御台覽の模範雜誌！

少年倶樂部 新年號



見よ！此壯觀！

◎面白い〳〵！

◎爲になる雜誌だ

◎本號こそは！

◎特に面白い讀物（此の外山の樣に澤山）
運命の鼓手　噴原の俠少年　怪盜か名偵？　最後の一球　朔北の怪魔塔
鼻の漫遊記　固形食物　愉快な勇傑　變な銀貨　空中征服

◎五千人當選 誰にも出來る 特別大懸賞募集！
誰にも出來る面白い問題が澤山あります 奮つて投書し給へ！

賞品

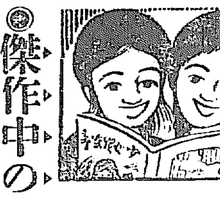
大附録 世界秘密大宝庫探検競争双六
附 太平洋海戰双六（一枚で二種遊べる）

見よ見よ！ 此の大附録

第一附録 現代名士立志奮闘成功美談
第二附録 天晴一番乘一番槍初陣先陣大功物語
第三附録 飛入勝手名士愛讀者新年大會
別刷附録 ナカヨシクラブ

◎東宮妃殿下每號御台覽の模範雜誌！

少女倶樂部 新年號



是非！本號は！

◎こんな良い雜誌

◎マア面白い！！

◎早く御覽下さい

◎傑作中の大傑作（此の外數十篇あり）
海から來た使ひ　幽靈島　明けゆく空　荒木又右衛門　燦ける星
マンスの秘密　涙の握手　茶目子の日記　山住みの姫　青い鳥物語

◎五千人當選 直ぐに出來る 特別大懸賞募集！
面白くて誰にも出來る問題が數種類あります！ 是非御投書下さい

賞品

大附録 新案少女手藝競双六
附 名所舊蹟鐵道遊覽双六

素敵素敵！ 此の大附録

第一附録 新年祝賀餘興面白大會
第二附録 古今東西一世一代名婦の鑑
第三附録 美しくも健氣な愛と涙の物語
別刷附録 をさなグラフ

定價 各金六十錢

東京本郷駒込坂下 大日本雄辯會 各書店販賣 振替東京三九三〇

米海軍擴張運動 漸く熾烈となる

不穩説一掃方法考究

【華盛頓十五日發電】米國海軍擴張運動熾烈となるや米國政府當局は右不穩説一掃の方法を講究中である而して此の種の宣傳は蓋し議會にて促進せる平和主義者を破壞し近く催さるべき第二回軍縮會議の成功を不可能ならしむる虞れがあるからで海軍長官は之が爲めステートメントを發し米國海軍の狀態につき徒らに憂慮する米國新聞の論調は公平を缺ぐ今や米國は戰艮の勢力を有してゐると言明した

米海軍大演習

各國とも友誼的氣味を帶びて居らぬ

【華盛頓十五日發電】日本より看遊せる若干の新聞電報は布哇附近に於ける米國海軍演習につき日本の或方面にては公然反戰的態度を示すものと稱し米國新聞の一部は不安の聲を示してゐる、併し此種の觀察は責任ある人士の間では何等考慮の狀を以て居られて居らぬ當地各方面に於ける批評は總て同面目であり日米人の感情を融和すべしと思はる又大統領クーリッヂ氏が議會に與へた教書中明確なる語句にて各國海軍演習が實際必要なることを説いてゐるが右は何れの國民にも友誼的氣味を帶びてゐないことを特に指摘せるものもある

米國に新政黨組織

ラフオレット氏の計畫

【ナウエン無電十五日發帝通經由】紐育特報に依れば共和黨より公式に除名を受けたラフオレット氏の所謂進歩黨は來年二月二十二日市俄古に大會を開き正式に新政黨樹立の宣言をする筈

英海軍根據地新設は 國際聯盟を侮辱する

南阿聯邦政府では反對

【ナウエン無電十六日發帝通經由】南阿聯合は新嘉坡軍港建設案に反對して居る、聯邦政府の機關紙は同案の實行を以て國際聯盟に對する大侮辱であると報じて居る蓋し國際聯盟の成立維持等は從來聯邦の代表者等に高唱の題目であつたスマツ、將軍等の極力盡力した所であつてこの平和維持の態度が聯邦の如き比較的冷淡の地位に在る國家をして世界政局上に顯著ならしめた所以である」

英第四皇子 東洋御漫遊

【倫敦十五日發電】英國第四皇子ジョージ殿下は明年一月末支那を始め東洋方面に漫遊されると

第二軍縮會議には

主義に於ては贊成

【東京十六日發電】國際聯盟日本委員から外務省に對し目下米國の提唱せんとする第二軍縮會議に對する日本の意嚮を請訓して來たので十六日の閣議にて協議の上主義に於ては贊成なる旨、詳細長文に亙る内訓を爲すこと決定した

ユーゴースラバキヤ 共産黨に 解散すべく命令

【ナウエン無電十六日發帝通經由】ユーゴースラバキヤ政府は勞農露國承認及び對露通商復活に對する反對決議を爲した同國共産黨を解散せしめた同國共産黨は特別命令を以てエストニヤに對して攻撃的記事を掲載してゐるのに對して抗議書を露國政府に送附した

瑞西首相重態

【ナウエン無電十五日發帝通經由】瑞西首相ブラッチング氏は數日前來肺炎に罹つて居たが昨夜來病狀著しく惡化し目下危篤に陷つた

露國に抗議書

【ナウエン無電十六日發帝通經由】エストニヤ政府は露國政府がエストニヤに對して攻撃的記事を掲載してゐるのに對して抗議書を露國政府に送附した

モロッコに叛亂

【ナウエン無電十五日發帝通經由】ペリイエスプレイ紙の報道に依れば從來モロッコに於てスペイン軍を支持して來た土着の種族のうちに叛亂起り爲めにデリプエラ將軍の地位は甚だ危險に陷つた

大命ス氏に降下か

若し拒絶せば再びマ氏の天下

【伯林十五日發電】獨逸大統領エベルト氏は現外務大臣ストレーゼマン氏に對し新内閣組織を命ずるであらうと察せらるストレーゼマン氏は十七日又は十八日組閣の上り伯林に歸る筈である而して氏が新内閣組織を拒絶し又は責任を回避せばエベルト大統領は又、マルクス氏に内閣組織を求めるであらう

獨首相各政黨に苦衷を訴ふ

【ナウエン無電十五日發帝通經由】獨逸首相マルクス氏は獨逸政局未だ安定せぬので甚だ憂慮し再び各政黨首領に對し獨逸内閣現下の困難なる狀態を一日も速かに解決せんことを訴へ而して首相は内治、外交方面より見て新内閣は遲滯無く組織されなければならぬと信じて居ると述べた

エベルト氏 辭職聽許

【伯林十五日發電】獨逸大統領エベルト氏はマルクス内閣の辭職を許した併し新内閣成立まではマルクス内閣に於て依然職務を見るべきことを命じた

獨逸次期大統領

【ナウエン無電十六日發帝通經由】獨逸内務大臣ヤアリス氏は來年行はるべき大統領選擧に人民黨の候補者として立つ事を否認して居る

政府の對議會方針決定

普選案は是非共通過に努むること 輿論に聽いて上院問題を解決する

【東京電報】十六日の閣議にて今期議會對策を協議決定したその要旨左の如し

一、政府が組閣以來着々として實施せる行財整理關係事項にして五十議會に提出さるゝ案件は政策を盡して是非とも通過を期すること

一、普選案は障害を排し今期議會の通過を計るべく專心努力すること

一、衆議院にては三派結束し護憲内閣出現の目的を貫徹すると共に貴族院に對しても普選案通過迄はつとめて穩健の態度を採り政策の遂行に支障を來さゞる樣にする事

一、貴族院改革問題に付いては出來得る限り愼重の態度を採るべきも輿論のある處はこれを尊重し機に應じ變に處し最後の目的を達するに努むることゝる

閣議(十六日)

【東京電報】十六日の閣議は午前九時半より首相官邸に開會加藤首相以下參集行政整理に伴ふ人事異動及び大藏省調査に係る特別會計整理案を審議の後内外當面の政務及び三派交渉員と貴族院改革に關する意見につき打合をなし十一時半散會した

政府三派折衝

上院改革問題

【東京電報】貴族院改革問題は漸次具體化し十六日午前十一時より首相官邸に於て政府側若槻、濱田江木、塚本各委員、與黨三派側の安達、町田、箕浦、岡崎小川、山本、秋田の諸委員が會見を遂げ主義方針に關し三派側より説明を求め三派側も委員會に於ける成案と意嚮を傳達し協議を重ね中途より加藤首相も參加して腹藏なき意見の開陳を爲した

旅費規則改正

十六日公布さる

【東京電報】行政整理に伴ふ内國旅費規則は左の如く改正十六日官報にて左の如く公布された

親任官 ▲車馬賃、一里に付一圓五十錢▲日當一日に付甲地方十二圓乙地方十圓▲宿泊料甲地方十八圓乙地方十五圓、▲食卓料一夜に付四圓▲移轉料三百圓以内

勅任官 ▲車馬賃、一里に付一圓二十錢▲日當一日に付甲地方八圓、乙地方七圓▲宿泊料、甲地方十二圓乙地方十圓▲食卓料、一夜に付三圓五十錢▲移轉料、二百二十圓以内

奏任官(五等以上) ▲車馬賃、一里に付九十錢▲日當、一日に付甲地方六圓、乙地方五圓▲宿泊料、甲地方八圓、乙地方七圓▲食卓料、一夜に付二圓五十錢▲移轉料、百五十圓以内

奏任官(六等以下) ▲車馬賃、一里に付九十錢▲日當、一日に付甲地五圓、乙地四圓▲宿泊料、甲地七圓、乙地六圓▲食卓料一夜に付二圓五十錢▲移轉料、百五十圓以内

判任官(五級以上) ▲車馬賃、一里に付七十五錢▲日當一日に付甲地三圓、乙地二圓五十錢▲宿泊料、甲地五圓五十錢乙地五圓▲食卓料 一夜に付二圓▲移轉料 百圓以内

判任官(六級以下) ▲日當、一日に付甲地二圓五十錢乙地二圓卅錢▲宿泊料、一夜に付甲地四圓五十錢、乙地四圓▲食卓料、二圓▲移轉料、百圓以内

備考 甲地方とは大藏大臣の指定地域(道府縣廳、師團司令部、鎭守府、帝大所在の市町村其他)乙地方とは甲以外の地域 尚ほ日當、宿泊料は同地に滯在十日を超ゆる時はその超過に付、定額の一割を、三十日を超ゆる時は二割、六十日を超ゆる時は三割、百日を超ゆる時は四割を減ず

新領土

朝鮮、臺灣、樺太に於ける改正旅費規則左の如し

親任官 ▲車馬賃 一里に付一圓五十錢▲日當一日に付甲地十三圓乙地十二圓▲宿泊料甲地二十二圓乙地十八圓▲移轉料三百圓以内▲仕度料 二百五十圓以内

勅任官 ▲車馬賃 一里に付一圓二十錢▲日當 一日に付甲地九圓乙地八圓▲宿泊料 甲地十五圓乙地十二圓▲移轉料 二百二十圓以内▲仕度料 二百圓以内

奏任官(五等以上) ▲車馬賃、一里に付一圓▲日當一日に付甲地七圓乙地六圓▲宿泊料、甲地十圓乙地八圓▲移轉料、百五十圓以内▲仕度料、百五十圓以内

奏任官(六等以下) ▲車馬賃、一里に付一圓▲日當一日に付甲地六圓乙地五圓▲宿泊料、甲地九圓乙地七圓▲移轉料、百五十圓以内▲仕度料、百五十圓以内

判任官(五級以上) ▲車馬賃、一里に付一圓▲日當一日に付甲地四圓乙地三圓▲宿泊料、甲地七圓乙地五圓五十錢▲移轉料、百圓以内▲仕度料、百圓以内

判任官(六級以下) ▲車馬賃、一里に付七十五錢▲日當一日に付甲地三圓五十錢乙地二圓▲宿泊料、甲地六圓乙地四圓▲移轉料、百圓以内▲仕度料、七十五圓以内

駐米大使 後任決定

【東京電報】駐米大使の後任は十六日閣議で正式決定した一兩日中に左の如く發表される

任特命全權大使米國駐劄被仰付 外務次官 松平恒雄

任外務次官 外務省亞細亞局長 出淵勝次

任外務省亞細亞局長 外務省歐米局長 廣田弘毅

任外務省歐米局長(二等) 大使館參事官 武者小路公共

獨新議會

開會期は未定

【ナウエン無電十六日發帝通經由】伯林にて發表された半官報に依れば新議會は一月五日以前には到底召集されない、蓋し新に多數派聯立内閣が組織されるまでには尚多くの難問題を解決せねばならぬからである

一大飛行船

容積六百萬六方尺

【華盛頓十五日發電】米國海軍技師は容積六百萬立方呎の飛行船を建造する計畫立案中の旨下院に報告した

支那軍事善後會議

協議すべき事項内容

【北京十六日發電】支那の大戰亂も略結末がつき今必要とするは軍事改革である政府は之が實行に努めてゐるが近く軍事善後會議を開き左の事項を決議する筈である、

一、長江の各省軍隊の編成替をなし中央より軍政長官を派遣し未拂給料を支拂ふ

二、執政々府の名に依り軍事會議を召集し軍事通則及び裁兵費用を議す

三、各省軍隊所管は軍事會議にて決し新たにする募兵を禁ず

四、各方面の作戰計劃及び河南省内の軍事行動は軍事善後會議後一般に提示せしめ再び右運動を許さず

五、軍事會議の決議事項は國民の批准を得たる後、命令を以つて發表す

蒙古新内閣

省議會で任命

【莫斯科十三日發電】蒙古省會の執行委員會は左の如く内閣員を任命した

首相 ワセレンデルチ
副首相 アモオル
軍務大臣 マリセルジャブ
總軍司令官 チャイバルサン
内務大臣 ツセツセンハン
文部大臣 バツハン
經濟會議々長 アマガエフ
軍務會議々長 リクチロノ

地方長官更迭

【東京電報】山形縣知事岸本正雄氏の罷免は十五日京都府知事更迭と同時に發表の豫定の所都合に依り二十日頃左の如く發表するに決定した

依願免本官 山形縣知事 岸本正雄

任山形縣知事 農商務省山林局長 三浦實生

尚此外新潟縣知事(二等)も罷免となつたが後藤次官の指示に依り罷免を免れ之を以て知事級の異動は差向き打ち切りとなつた

京畿道異動

―十五日附―

京畿道にては府郡事務分掌規程の改正に伴ふ人事の異動を十五日附で左の如く發表したが今回の行政整理に依る京畿道定員の減少數は道技師一名道屬六名道技手四名府郡屬八名府郡屬補二十三名で是に對する實際退職者は道技師一名は他に轉じて此の者なく道屬府郡屬技手を通じて三十九名退官し十五日附の異動發表にて大體道府郡としての整理異動を終つた譯である十五日附の異動左の如し

朝鮮總督府道屬 光石郡治
任朝鮮總督府ト屬京城府在勤を命ず 同 [illegible]
任總督府郡屬仁川府在勤を命ず 道技手兼屬 阿部常之助
任總督府郡屬京城府在勤を命ず 道屬 栗原亨
任總督府府屬京城府在勤を命ず 郡屬 宮坂重郎
高陽郡庶務係主任を命ず 同 茂田忠二
驪州郡庶務係主任を命ず 同 梅田宗二郎
開城郡庶務係主任を命ず 同 朴勝武
漣川郡庶務係主任を命ず 同 伊地知英三
抱川郡庶務係主任を命ず 同 鶴田實
加平郡庶務係主任を命ず 同 任性鎬
楊平郡庶務係主任を命ず 同 杉野龍三郎
驪州郡庶務係主任を命ず 同 佐伯悅次郎
利川郡庶務係主任を命ず 同 田中勝次郎
龍仁郡庶務係主任を命ず 同 高屋庄右衞門
安城郡庶務係主任を命ず 同 吉太郎
振威郡庶務係主任を命ず 同 小林五郎
水原郡庶務係主任を命ず 同 能川清之助
始興郡庶務係主任を命ず 同 佐藤謙造
富川郡庶務係主任を命ず 同 江村李浩
金浦郡庶務係主任を命ず 同 永田一郎
江華郡庶務係主任を命ず 同 森高源藏
坡州郡庶務係主任を命ず 同 高橋興造
長湍郡庶務係主任を命ず 同 横山清彥
楊州郡財務係主任を命ず 同 後藤強哉
高陽郡財務係主任を命ず 同 勝井安一
廣州郡財務係主任を命ず 同 平石誠吉
楊州郡財務係主任を命ず 同 飯塚謙三郎
漣川郡財務係主任を命ず 同 李圭漢
抱川郡財務係主任を命ず 同 趙漢相
加平郡財務係主任を命ず 同 西原了
楊平郡財務係主任を命ず 府屬 朴陽來
任總督府郡屬 利川郡財務係主任を命ず 郡屬 鎌田直助
同 龍仁郡財務係主任を命ず 伊藤總一郎
同 安城郡財務係主任を命ず 中村德次
府屬 任總督府郡屬振威郡財務係主任を命ず 上野晉一
郡屬 始興郡財務係主任を命ず 豐田市平
同 富川郡財務係主任を命ず 山本梅太郎
同 金浦郡財務係主任を命ず 吉村德三
同 江華郡財務係主任を命ず 河野國一郎
同 坡州郡財務係主任を命ず 森川源七
同 長湍郡財務係主任を命ず 須藤源三郎
同 水原郡財務係主任を命ず 中山廣造
同 楊平郡在勤を命ず 稻野勝三郎
同 漣川郡在勤を命ず 千葉榮三
同 龍仁郡在勤を命ず 高村武雄
同 長湍郡在勤を命ず 二階堂行茂
同 楊州郡在勤を命ず 松山隆吉
同 漣川郡在勤を命ず 井上悅二
同 加平郡在勤を命ず 長沼貞次郎
同 驪州郡在勤を命ず 德永廣太
同 水原郡在勤を命ず 米原光太
同 始興郡在勤を命ず 井内源次郎
同 始興郡在勤を命ず 神田庄太郎
同 金浦郡在勤を命ず 松岡千春
府屬 仁川府在勤を命ず 鶴野富太郎
同 財務課長 三法師勇
府屬 高陽郡在勤を命ず 藤田信彥
任總督府郡屬開城郡財務係主任を命ず

總督府御用納

來る二十七日

總督府の御用納式は來る廿七日午前十一時三十分より本府第二會議室に於て行はれるが當日は本府高等官及遞信、專賣局長其他在京城の所屬官署の長はフロックコート又は之に準ずる服裝にて參集し下岡政務總監は一同を代表して御用納の辭を述べ齋藤總督の挨拶あつて退散する事となつてゐる尚御用始式は來年一月四日午前十一時第二會議室に於て右同樣の次第に依り行はれると

學校費豫算

來年度は編成中

京城府學校費大正十三年度歳入豫算は歳入に於て經常部卅九萬六千三百七十一圓臨時部十萬五千二百四十三圓計五十萬千六百十四圓に對して歳出は經常部卅八萬七千二百八十一圓臨時部十一萬四千三百一圓計五十萬千六百十四圓で差引殘金なしとなつてゐるが府當局で目下十四年度同豫算編成攻究中である現在府内には公立普通學校は十六校ありて其總兒童數は約一萬四百人あるも之は入學希望者兒童の約三分の一なる狀態で學校不足の爲め此も收容が出來ない有樣である府當局でも學校增設の要は痛感して居るが本年度も學級增加するのみで三校(?)は新設を見ず二十學級として三萬四千圓の校舍の增築をせねばならぬ關係上經費は益々增加する事になる然し一方面は官界の行政整理や不景氣の影響を蒙りて主なる收入財源の戸別割等が減少して歳出總額六、七萬圓の不足を招來するだらうと觀測され府當局でも之が豫算編成には頭を惱ましてゐる模樣である尚當局では近日中學校費評議會を開いて戸別割增加の認可と來年度豫算編成の打合せを行ふ由である

鎭南浦電氣近く値下

京仁川沿岸に於ける電燈電力料値下斷行の影響を受けて鎭南浦電氣株式會社に對する値下げを要望する民衆の聲も高いので同會社でも考慮する處あり十六日同社取締役會に協議する處があつたので電燈料金も近く値下げが發表される筈

國家の憂患(五)

英吉利

守屋榮夫

輸入を減少し貿易を盛ならしむることに付きましても英吉利政府は非常に力を致した。此の前の總選擧にボルドウヰンの保守黨の内閣が倒された時の政綱の第一は、卽ち自由貿易を採るか保護貿易を採るかといふ問題であつたのである。ボルドウヰンは斯の如き不況を招いた場合に又斯の如き輸入の多い場合に自由貿易によつて國運を挽回して行くことはむつかしい、寧ろ保護貿易によつて殖民地相互の間の貿易を增す方法を講じなければならぬといふ政策を執つたのであります。併しながら是は英吉利の大多數の人々の贊成を得られなかつた、寧ろそれは衣食住の費用を高くするものである。食料品其他の材料の價格を高くするものであるといふことから致しまして、寧ろ自由貿易主義の方が宜いといふ意見が勝を占め、勞働黨が勢ひを得てマクドナルド氏が天下を取るに至つたのであります之によりましても英吉利上下の人々が如何にして輸入を減じ輸出を增すべきかといふことに付いて心を惱まして居つたかといふことがお解りになるであらうと思ひます。

イギリスでは幾多の政變があつたにも拘らず、國民上下の努力によつて相當の効果が現れて來まして、一九二三年の貿易の狀況を見まするとの輸入超過が僅に二十一億に止まるといふ狀態を示して來たのであります。物價はどうかと申しますると、イギリスの物價は一九二〇年には二九七と約三倍に騰貴を致したのでありますが、然るに爾後漸次下落致しまして一九二四年の七月には一八一、卽ち八割一分高といふ狀態でありました。

斯ういふ方面から申しましても英吉利が漸次良好なる狀態に向ひつゝあるといふことは下知し得るのでありますが、更に英吉利は歐洲の他の國の行はない事を行つてゐるのであります。それは何かと申しますると、國民の負擔を減じたことであります。是は佛蘭西でも伊太利でもまだ行ひ得ないことでありますが英吉利に於ては一面に於て公債を償還するといふ決心を示すと同時に他面に於ては國民の負擔を輕減する方法を執つたのであります。英吉利の人々が如何に緊實であるかといふことに付き申しまして一例を申上ますれば、佛蘭西の人々は戰費を支出致しまする時に、成るべく國民の負擔を輕くして、足りないものは公債に求めるといふ方法を執つたのであります。それでありますから佛蘭西の國民の負擔は英吉利の國民の負擔よりも非常に輕いのである。併しながら佛蘭西の公債は『フラン』を日本の圓に換算して申しますると千二百億圓以上の額に達して居ります。

土木部移轉

内務局に合併すべき土木部各課は中止豫想の如く倭城臺本部の土木部に於て今後使用する事となり十五日より移轉中であるが十六日を以て移轉濟みとなつた

命令航路終航

大阪商船會社の命令航路[illegible]は十四日限りにて終航となつたと

池田局長著期

池田殖産局長は二十四日午後七時京城着列車にて歸任の豫定

辭令

朝鮮總督府中學校教諭 目黒榮 任京城中學校長事務取扱を命す(九日付)

朝鮮總督府裁判所通譯生 澁谷右助 任朝鮮總督府裁判所通譯官 敍高等官七等 補大邱覆審法院通譯官(十五日付)

京城朝鮮總督府裁判所通譯生 朴齊[illegible]

依願免本官(同) 永登浦同 富田良吉

補木浦刑務所長(同) 朝鮮總督府營林廠事務官 松澤國治

普通試驗委員を命す(六日付) 朝鮮總督府專賣局事務官 永谷正治

全州專賣支局長大谷正之助出張不在中事務取扱を命す(八日付)

朝鮮總督府內務局長 大塚常三郎 總督官房土木部長事務取扱を命す(十五日付)

同事務官 倉橋鋒 總督官房庶務部調査課長事務取扱を命す(同)

公會私會

◇定例局部長會議 總督府では十六日午後一時半より本府第二會議室に於て定例局部長會議を開催、總督、總監以下在任局部長列席、諸般の行政に付打合をした。

◇總督知事招待 齋藤總督は十七日開催の各道知事會議列席者並に各局部長を十七日午後七時から官邸に招待晩餐會を催すると。

◇鈴木軍司令官知事招待 鈴木軍司令官は十八日正午各道知事を官邸に招待午餐會を開催すると

人事消息

▲古橋卓四郎氏(新任忠南內務部長)十六日朝十時發列車にて赴任

▲朴重陽氏(忠北知事)十六日朝入城

▲石鎭衡氏(忠南知事)同

▲高橋濱信氏(前咸鏡南道長)十六日午前十時發車列にて郷里山形縣に引揚げたが驛頭には官民多數の見送りがあつた

▲櫻井小一氏(殖銀理事)東上中の所十九日歸任の豫定

破産決定抄本

京城府本町四丁目十一番地 債務者 陳内次郎

右債務者ヲ破産者ト宣告ス

京城府旭町一丁目三十二番地 破産管財人 辯護士 福田源一

一、債權ハ大正十四年一月九日迄當院ニ屆出ツベシ

一、第一回債權者集會ノ期日ハ大正十四年一月十一日午前十時當院ニ開ク

一、債權調査期日ハ大正十四年一月二十日午前十時當院ニ開ク

一、破産者ノ債務者及破産財團ニ屬スル財産ノ所持者ハ破産者ニ辨濟シ又ハ其財産ヲ交付スベカラズ

一、破産者ノ債務者ハ其債務ヲ負擔スルコト又右財産所持者ハ其財産ヲ所持スルコト若シ別除權ヲ有スルトキハ其債權ヲ有スルコトヲ大正十四年一月十日迄ニ屆出ツベシ

大正十三年十二月十三日午前十二時宣告

京城地方法院判事 富元庄藏

京日案内

五號活字十五字詰五行一回金壹圓五拾錢掲名ハ壹行毎ニ貳拾錢增料金前納ノ事

公債 時に高價買入地方向け 勸業債券 明治町郵便所前 竹下金融部 電本二四〇

恩給 年金恩給即時立替ず規定低利御相談應ず 京城府若草町 今村商事信託部 電本二二六三番

古本 高價買入 ●●是非御試し●● 御報次第即刻參上仕る可候 京城本町二丁目 電話本三一九五番 [illegible]堂

毛皮 なめし仕立 毛皮鳥獸類剥製 京城本町二丁目 [illegible]商行 電話二〇六五番

新疊 製作各種上敷花莚 營業家主等の事特別勉強仕候 京城黄金町二 金崎商店 電本七八番

買入 御不用の洋服類及寫眞機 遠近に不拘御報次第參上高價買入ます [illegible]洋服店

銃修 理 本年度輸入品多數入荷致居候 京城旭町 [illegible]銃砲店

看護 付添ひ其他女中代用に屆はれ度し。身元狀正しき五十歳の女 [illegible] 在社

甘栗 [illegible] 京城本町二丁目 [illegible]堂

下宿 閑靜にして日當り良く眺望好く紳士の御下宿を[illegible]

譲る [illegible]

特約販賣店 募集 富士屋商店

タキシー [illegible]

健胃固腸丸

下痢、腹痛 腸胃カタルには

健胃固腸丸

定價 .20 .30 .50 1.00 2.00 3.00 5.00 10.00

本舖 大阪市東區伏見町 合資會社 谷回春堂

各地藥店に販賣す

内科 胃腸病

石川醫院

京城本町一丁目 診察 夜九時迄 電話[illegible]

共益ゴム製ニ限ル

特製防寒裏張ゴム長靴

特號 自十一文至十二文 壹足五圓五十錢
甲號 自八文至九文半 四圓八十錢
自十文至十一文半 參圓五十錢
乙號 自八文至九文半 參圓八十錢
自十文至十一文 貳圓六十錢

○メリケン形及短靴特號外にメリケン各種
○ラシヤ製防寒
○小兒用豆長靴
○見本品は御申込次第代金引替小包にて急送す

多數御注文は特に御相談す

既に定評ある共益ゴム製造直賣

製造販賣 共益ゴム營業部 振替大阪[illegible]

謹告

時下嚴寒の候各位益々御清榮の段奉賀候陳ば弊園儀例年の通り忘年會及新年宴會等大勉強にて御用命に應ず可く候間何卒御來園御試食の程偏に御願申候 尚ほ二百名以上の宴會の大廣間も有之候間何卒御利用被下度候

中華御料理 金谷園

京城長谷川町九七番地 電話本局一五二五番

わけなくなほる 神經痛リウマチ せんき腰足の痛

▼針や灸温泉つけ藥で治らぬ人
▼のんで三十分効力現はる
▼十人が十人性に合つて喜ぶ

永々あれこれと迷つてコヂレタ難病リウマチス筋肉リウマチス及び神經痛にて腰坐骨、せんき、手足ふしぶし、肩、頸、腰、横はら、助間、等の痛み、はれ、しびれ、ひきつりは、一時押への湯や針や灸つけ藥では肝心の病根まで届かぬからナカナカ治らぬ、今度發表するドクトル、ヒ氏アピ氏、南先生等發見の東洋神秘の天生物を加味せるもので、のんで僅か三十分で、病根の中樞神經へ緩和作用を與へ、堪らぬ痛みもチキ治り、多年の難病と名醫も呆れて居る、の御用何も云はず、既に海外まで高評を受くるもので、下痢も起さず、のみよき粉藥で十人が十人性に合つて喜ぶ、他に代る藥なきゆへ、必ず藥名を書き、安價アンラクサンと指名を乞ふ、近頃あやしき類似品出現す。御注意を要す。藥價五日分壹圓拾錢、十二日分二圓廿錢、四國、徳用四十日分七圓、郵便カワセ又は振替にて注文は送料拾貳錢代金引換は送料切手にて三十錢必ず前送のこと

東京本郷區菊坂町五十六番地 河合藥房主 河合景作

振替東京四六一八二 電話小石川六八三五

陸軍異動

補永興灣要塞司令官 野砲兵第二十二聯隊長 砲兵大佐 岡田讓三

補電信第一聯隊長 工兵大佐 作田德次

補姫路衞戍病院長 一等軍醫正 中島市太郎

駐佛獨大使歸國

補野戰重砲兵第四聯隊長　重砲兵學校教官　砲兵大佐　西鄕　豐彥
補野砲兵第四聯隊長　兵器本廠附　砲兵大佐　本庄　繁三
補野砲兵第七聯隊長　砲兵大佐　萩原勝千代
補野戰重砲兵第二聯隊長　野戰重砲兵第一聯隊附砲兵中佐　山根信一郎
補野砲兵第二十二聯隊長　技術本部員　砲兵大佐　勝野　彰
補橫須賀重砲兵聯隊長　步兵大佐　荒城　卓爾
補電信第一聯隊長　工兵大佐　杉原美代太郎
補鐵道第一大隊長　工兵大佐　本多　昭
補工兵第四大隊長　工兵大佐　菅　和夫
補騎兵第十六聯隊長　騎兵大佐　橋本虎之助
補騎兵第十二聯隊長　騎兵中佐　淺部　誠雄
免本官
補姬路衞戍病院長　一等軍醫正　大西久次郎
補岡山衞戍病院長　二等軍醫正　千野　壯造
補善通寺衞戍病院長　一等軍醫正　村上　甫
補深山病院長　步兵四聯隊附三等軍醫正　高田　清經
補奈良病院長

海軍異動

【東京電報】十六日左の通り發表さる

補軍令部出仕　軍令部參謀兼海軍大學教官　海軍少佐　小松　輝久
免本職並兼職　　隆山　可也

【ナウエン無電十五日帝通】獨逸大使フオン、ヘイシュ氏は目下交涉中の佛獨通商協約其他重要なる諸問題に就き獨逸政府當局と打合せの爲め伯林に歸來した

歳末の本町通り……

飛行機 帆船に救はる

十六日午前八時鎭海大村を發し霞ケ浦に向ふ途中三二六號同三二一號の二機は伊勢明野ケ原に向ふ途中門司沖に於て三二六號機は發動機に故障を生じ十時三十五分不時着水したが（墜落は誤り）幸ひ附近航行中の帆船に救はれ機體、搭乘者共に無事である此の狀況報告の爲め三二一號機は危險を冒して下關練兵場に着陸したが三二六號機は應急處置し海軍に依て霞ケ浦に送り三二一號機は少憩の後松山に向って飛行を繼續することになつた（下關電報）

作業人夫轢死 大田驛構內で

大田郡外南面佳陽里作業人夫張洪德（三）は十四日午後三時二十五分大田驛構內にて石炭貨車の積込に從事中車の連結に遇つて踏み外して落下し車輪の爲め轢死した（大田）

……を勵り奔り終つて午前八時半から朝鮮神社に於て初詣式を舉行する確定であるが是には總督若くは政務總監の臨場を仰ぎたいと云つてゐる、兩方とも頗る意義ある試みであるから府民は揃つて參加して頂きたいとの事である

國粹運動 虎の門事件の一周年に

來る廿七日は虎の門事件の一周年に當るので當日は赤化防止團、黑龍會、大行社等代表集合し其他有志と國粹運動を起す由であるが十五日之等の幹部が集會して協議した、尚二十四日頃講演會を開き國粹大會に集合し夫より數千の一隊が明治神宮を參拜し各所に講演會を開くと（東京電報）

猿や兎は五百米の上空から落しても死を免れる事分明した

霞ケ浦航空隊の若槻中佐は十六日午前九時二百米突上空のアストラ飛行船より攝取飛行機に猿をつけ投下したところ右飛行機は大破したるも猿は唇を裂く噛んで一時は氣絶したが程ありて蘇生して又死んだ此試驗で兎と同樣、五百米突までは九分通り死を免れることが明かとなつた（土浦電報）

牛疫發生 淸津港警戒嚴重

一昨談疫と認められた咸北道內の牛疫が又々富寧、古茂山、鏡城郡朱乙溫方面等に二三頭發生したる外對岸間島王淸縣、琿春、二門子等にも發生せる旨にて警戒嚴重、淸津港移出牛に對しては淸津で八日間の繫留檢疫診斷を實施すると共となり淸津屠牛市場附近に繫留檢疫所設置に就いて當局で計畫中（淸津特電）

殉難者葬儀執行 舞鶴と橫須賀で

關東艦遭難死者行方不明者中舞鶴鎭守府所屬三十九名のため二十一日舞鶴にて海軍葬儀執行、橫須賀所屬殉難者は橫須賀に於て來る二十三日頃海軍葬儀を行ふ豫定である（橫須賀電報）

淨土宗住職の遭難者慰問

敦賀地方の淨土宗寺院十ケ寺の住職等は十六日關東の遭難地に赴き救濟された生存者の慰問をなしたる上關東の周圍を七回廻り卒塔婆を流して殿に讀經をなし死者の靈を弔うた（敦賀電報）

更に死體發見

十五日敦賀の潛水夫は關東艦內の死體搜査をなし一個を發見したる外名不詳である尚ほ搜査艦艇も引續き搜索作業を行つた（敦賀電報）

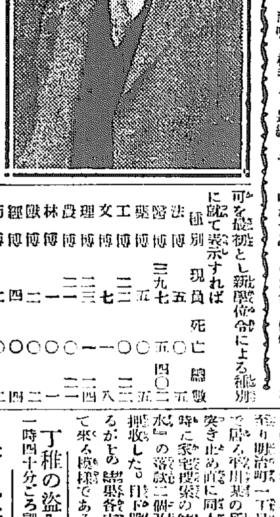
初遙拜式 元旦の朝南山で

修養團京城支部では明春一月元旦午前七時から南山の鑽頂に於いて市民初遙拜式を舉行する筈だが既に三兩校生徒は參加することに決定して居る、當日は日の出前君ケ代、國歌を合唱、國民體操を行ひ午前七時四十八分の日の出と同時に恭しく東天を拜して聖壽の無

博士物語

最初の博士は七名だけ現存 博士の總數は約三千五百 醫博が何と云つても一番

文部省より今日も學位授與何名何名と發表、近頃は每日のやうに新博士が世に出て現在では博士總數と云ふものは非常な數に上り其總數は世間には文部省はどうも近頃博士の粗製濫造をする。するが餘りの安賣は怪しいものだ等と云ふ噂をする者もあり又田舍等では「あのお醫者さんは博士だつてえ」のに見立て尊ひをして「あ」等と云ふ批難を耳に挾むが此博士が今日何れ位の數に上つてゐるかを見ると本年三月末日現在で學位授與數は實に二千五百三十一件、總數は二千二百二十六名（內十七は學位取消）死亡三百五名（內七は取消）であつて此內舊學位令による現員數は千七百三十七（內十は學位取消）新學位令に依る現員四百八十九である、我國に博士の生れた抑もの始めは明治二十一年五月七日で當日本邦最初の博士として榮譽を擔つた者は法學、醫學、工學、文學、理學各五名であるが今は殆んど故人となられ此年の法學博士では穗積陳重男一人あるのみであり醫博に三宅秀、大澤謙二の兩氏、工博に原田與、古市公威男の兩氏、文學になく、理學に長井長義、山川健次郎男の兩氏全部で二十五名中七名の現存である、鳩山和夫氏も最初の法博であつた明治二十一年五月七日に初めて博士が世に出て以來舊學位令に依る博士を種別に就て見ると



種別	現員	死亡	總數
法博	一八二	四〇	二二二
醫博	七六二	八二	八四四
藥博	二八	八	三六
工博	三二三	六三	三八六
文博	一四一	四八	一八九
理博	一四六	三六	一八二
農博	一〇三	一一	一一四
林博	三二	四	三六
獸博	二〇	六	二六
合計	一、七三七	二九八	二、〇三五

であつて右表の如く醫博が最も多く全數の約半數に及び之に次いでは工博、法博、理博、文博、農博の順序で獸醫博が一番少數である

新學位令に

依る博士は大正十年六月二十日理學博士の學位認可を最初とし新學位令による種別に就て表示すれば

種別	現員	死亡	總數
法博	五	〇	五
醫博	三九七	五	四〇二
藥博	五	〇	五
工博	二二	〇	二二
文博	七	一	八
理博	二三	一	二四
農博	二一	〇	二一
林博	一	〇	一
獸博	二	〇	二
經博	四	〇	四
商博	二	〇	二
合計	四八九	七	四九六

であつて右表によれば新學位令に依り一層醫博數の顯著なる增加を示し他は何れも比すべきもなく少數である、以上の數は本年三月現在であるから之に三月以後の學位認可數を加算する時は正に三千に達するであらうと內に外人にして我學位授與者は舊學位令による法博一、工博十一、文博一、理博二、新學位令による文博一の十六名である

（寫眞は最初の法學博士穗積男）

普通校生溺死 氷滑り遊戲中

十五日朝九時半楊州公立普通學校三年生申鎭植（一〇）は通學の途中倉洞驛プラットホーム西端の池面氷上に於て汽車時間待合せ中多數生徒と氷滑り遊戲中誤つて薄氷の中に落ち込み停車場驛夫等驛路工夫驅け付けたるも遂に救助するに至らなかつた倉洞驛では從來汽車通學生の危險を慮り從來歸宅時は驛員生徒を逐散らめ其他は上級生徒をして監督せしめ居るが今後父兄と共に一層注意を喚起したいと云つてゐた（總督府）

大同江流域一帶 水銀鑛脈を有す 近く性質試驗を行ふ

平壤府新設の合上部里公立普通學校の敷地々均し工事中水銀鑛脈に掘り當てた事は既報の通りであるが專門家に依つて調査されると大同江流域には一帶に水銀鑛脈を有し江東郡、中和郡其他黃海道遂安郡の流域や遂安郡等にも鑛脈を發見されてゐるが悉く探鑛が立たぬので採掘には從事されてゐないが其の鑛脈が如何なる性質のものであるかは更に調査の結果でないと判明せぬが恐らく莫大なものではあるまいとの觀測で平南府では近く總督府から技師の派遣を受けて詳細な調査をすることになつてゐる（平壤）

歳晚社會の相 —(13)—

この頃多い萬引娘 決して恥を與へぬやう 呉服屋の氣苦勞

この月初めから本町通りの目貫い呉服店、三中井、三越、ちようじや丸英、何々、何々と呉服屋の店頭には百燭光の強い電燈の下に、紬をかけて踊いたやうなショウ、ウインドウの中には現代機織の粹の最新流行の帶、衣裳、半襟、長襦袢、羽織などが燦然と陳列されて朝な夕なに使ひの往復途上にある若い女中や散步の行き歸りの職業婦人の瞳を強く誘惑してゐる、

▽

此の大賣出しは各商店とも本年度の棚ざらへの意味で同じ値段でも三四割位も廉いのと、需要者の側では晴れのお正月を目の前にしてゐるので晴着を一枚拵へたいと云ふ希望は一樣に若い女性の胸に燃えてゐる、それが溫情ある父母の膝下に育くまれてゐる處女の場合や愛撫と理解とを有つ夫を持つ夫人達はこの強い誘惑にかゝる前に娘は母親を通じて強請り妻は夫を唆かして注文するから先づ問題はない、

▽

每夜六時半から七時位の間これ等の呉服屋の內に足一步を入れて見たら、其處には、七三、オールバック、銀杏返し樣々の女性の人波が渦卷いてゐる。其前には絢爛美やかな燃ゆるやうな友禪や高尚な澁い模樣の帶地、式服に使ふ鳳凰の模樣などが山と積まれ數百人の女性が『あれも好いわね、これも好いわ』とためつすかしつして己が求むるものを探し求めてゐる、この間に大きな呉服屋さんでは萬引を警戒する爲に古い刑事上りの人や、目の働く店員を各所に配して萬引の誘惑にかゝらぬ樣に備へてゐる

▽

本町エム呉服店の店長は語る『不景氣の故もありませうが、本年は一體に高價なものよりも廉いもの、見て綺麗なものよりも地質の好い耐久力の強いものが捌けます萬引は日に矢張り三人位は發見します、私どもでは萬引を警戒する意味で見張りを置いてゐます、多くは大抵の婦人が洋裝ならば外套を、和裝ならば被布やマントを着てゐます、萬引きをする女はそれ丈け自分の良心に咎めらるゝのか何處となく擧動が違ひます、尤も數回萬引に成功した女は落着きがありますが初犯の萬引などは直ぐ判ります。

▽

店としては若い女性、將來の永い婦人であつた場合には假令現品をしてゐる所で呉服物をそつとマントの陰に忍ばせた娘があつても其場で直ぐ押へません、大抵はマントに忍ばすまでに要す動作が、それはしてゐる場合には忍ばする隙を與へず店員が直ぐ店員に目配せします、すると店員が今萬引しやうか、人が見てはゐないかと注意してゐる時其前に現れて彼女が選んでゐる反物に就て說明なり勘定なりして其隙を與へない樣に警戒致します

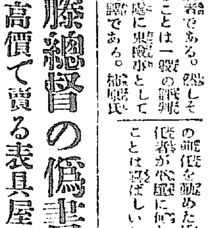
▽

若し假に既にマントの下に忍ばせた後であつたら直ぐ其の場で誰を恥ぢてません、現場を發見した場合にはその婦人の擧動を監視し、店を出るときから監視人はそのあとを尾行し、途中人のない場所に來たとき、その婦人の反省を促します、途中その機會がなかつた時には住居を突き留めて置き、御主人を訪ねるなりしてこれが代價を頂きます、可笑しいのは若い夫婦の欲しい盛りの若い娘さんや藝妓に萬引が少くて、社會でも相當に認められてゐる人の奥さんや、自宅にはあり餘る程の衣物や衣裳を持つてゐる婦人に萬引をする婦人が多いことです（この項つゞく）

特約漫畫 僞學生マツクグーフス假骨の卷 (10)

榮轉する二檢事長 大邱へ行く境さんと平壤への柿原さん

平壤覆審法院檢事長に榮進して近く赴任する柿原琢郎氏は京城地方法院の檢事正として在任した此二年間中あらゆる機會に世間へ知られた人である。氏は至つて謙遜で職權の前には寸毫の躊躇も無くびし〳〵やつて退けた。就中財界方面に對しては非常に研究を積み財界の消息に精通して居た人である、十五日午前中氏を檢事正室に訪ねると機嫌よく氏は語つた『色々御世話になりました。愈々馴染み深い京城を離れることになりましたが新任地の平壤は私が草鞋を解いた所で昔馴染みの土地です今後もどうぞ宜敷く』謹嚴檢事正の綽名をとつたその



榮轉する境さん

京城地方法院の檢事正だつた境長三郎氏は高等法院の檢事長となつて柿原氏と前後して赴任することになつた短い期で煩雜な人であるが時々恐ろしい聲で怒鳴り相手方を畏縮させてしまふ所から

「仕込み」の綽名もある。然しその好人物であることは一般の認める所で知られる。其處に檢事として其の出來が生じた譯である。柿原氏の前任を勤めた氏が大邱に向ひ、後任者が何れも恐縮して行くことは寂しいことである

齋藤總督の僞書を高價で賣る表具屋 本町署に檢擧さる

最近齋藤總督の書が各方面に賣り付けられてゐるのが全く僞物である疑が知れ、同署方面では大活躍を開始した本町署では數日前から密に犯人搜査中十五日に至り明治町一丁目に表具屋を營んで居る平川某の所爲であることを突き止め直に同人を拘引すると同時に家宅搜索の結果發見した「臥水」の落款二個及び掛軸十本餘を押收した。目下嚴重取調べ中であるがその結果各方面に被害者が出て來る模樣である

婦人參政同盟の女達 朝鮮に遊說に來る

主義の宣傳と內鮮親善の爲

婦人參政同盟の婦人連は五十議會を目前に控へて準備おさ〳〵怠りないが此處に突然の企てとして明春早々內鮮、日支の親善を計る爲めとあつて朝鮮支那へかけて遊說に赴くと決した一行は高橋ちよ子、高木富代、澁谷文子、淸水てる子の四名で主義の宣傳と親善團の促進の爲各地にて入場料をとり演說會を開きその金を朝鮮の慈善團體に寄附すると云ふ意氣込で大連、奉天、京城、北京、上海まで足をのばす筈である（東京電報）

丁稚の盜み

十五日午後一時四十分ごろ訓練院派出所前を擧動不審の青年が紙包みを携帶して通行するを詰合の巡査が認め取調べたるに青年は府內明治町二の六六今村雜貨店雇人尹岐鉉（一九）と云ひ、賍品（ヂヤケツ）は主家の商品を竊んだのだと申立てたので本町署に引致された。

江藤本社員のお目出度

本社員江藤誠雄氏は本社河谷營業局長、石川販賣部長の媒介により今回庭々駒千鶴と結婚十六日金波に於て披露宴を催した

大田の火事

大田府日町一丁目林敬春（三）は十五日午後七時過ぎ外出し十時半歸宅寢に就たが不在中炬燵より出火し何物も搬出來ず急報に依り消防組到着せるも嚴寒の爲め消火意の如くならず遂に隣家の神田初太郎方を半燒して十一時二十分鎭火したが幸ひ類燒の離れ家にて被害僅少なりしも附近には大田皮革會社遊廓等の大建物ある爲め一時は非常の混雜であつた（大田）

突倒して殺す

京畿道安城郡寶蓋面李某（三一）は去月三十日午後六時頃酩酊して同里鄭永秀方に赴き居合せた村民の賭博に割込むので鄭永秀の弟鄭某（二三）が突き飛ばした處頭を打ち頭蓋骨を折つて今月八日遂に死亡した鄭某は過失傷害致死罪で十三日檢擧さる

名物 リンゴカステラ 忠南大田 中田堂

大泥棒 本町署に捕はる

平壤府內の日本人宅を專門に大袈裟な窃盜を働いて居た大泥棒は十五日夜平壤驛發列車で京城に入り込んだ所を平壤署の手配に依り本町署に捕はれた身柄は十六日平壤署に押送した

同僚斬支那人 徘徊中取押らる

十六日長谷川町鐵谷商で同僚の鄭某を斬りつけ逃走した同國の料理人支那山東省東州府萊陽縣生れ張某（三〇）は同日午後一時頃長谷川町附近徘徊中本町署の松村刑事に取押へられ殺人未遂犯として取調べ中

海州高普 同盟休校 校長の辭職から

海州高等普通學校長の自發的辭職を見た同校生徒二百九十名の內二百四十名は十四日以來同盟休校の擧に出でたるにつき當局は之が善後策を講究中（海州特電）

謹告
過酸化應用・色白くなる
美活石鹼
十二月一日より一個に付
金貳錢値上げ
▲主要原料の躍進的昂騰
▲香料の高率課税
右の理由にて品質の保持上已むを得ず値上げ仕候。就ては此儀何卒御賢察下され相不變御愛用の程願上候
本舖 大阪市南區大和町 株式會社 吉田久四郎商店

肺病全治御禮
昨年多年來の呼吸器病にてあらゆる手當を試み申候も恐く失敗本年五月の中旬頃に十數回の血痰を見てがつかり致し候處不圖太宰府町永光國次郎樣御秘藏の結核の秘藥の世評高きを聞き早速御願ひ致し服用致し候處十日目位に血痰も止まり……今日の喜びに一命を拾ひ候事を信じ不束ながら御禮を申上げ病者の御參考に供し申候
大分縣佐伯町久部五六 中 ま ね 子

地方青少年諸君の好職業
▲年齡が若いからとて失望する勿れ ▲學校ばかりが能事ではない獨學一番獨立獨行の途を打開せよ ▲本社の依託する業務は地方に居て誰にも出來る保證金保證人不要 ▲業務は自宅で高尚、家族や獨學の餘暇で出來る ▲ハガキで東京小石川區戶崎町第一出版社へ申込次第詳細なる案內書を急送す、但し至急を要す

りん病は治る
急性も慢性も只一劑で奇妙にヨクナル他に類なき專門良藥あり切手三錢送れば秘密に發送
名古屋市中區流川町 小栗作造

月收六百圓以上
全國各學校大商評大歡迎獨占的永久最新事業各縣下へ一名特約す見本は切手十錢
福岡市外箱崎町海戶 近藤商會

若返法講話
イツ迄も若くて樂しく暮したき人は讀め。個面目の研究。家庭の寶典。定價五拾錢送料四錢
大阪市天王寺區大阪太融寺町一二三 不老會

雲を破る（23）

山田松琴作　清水三重三畫

闇（八）

その日の晝食から、喜久野は茶の室へ出なかつた。臺所のごた〳〵した中で、雇人等と一緒に、麥と米とを四分六に混ぜた、黑ひ飯を食ふ事にした。が彼女に取つては、その方が却て氣が身についた。お粗末至極な副食物が、却ておいしい咽喉を越すのであつた。

晝飯が濟んでから、彼女はお杉を相手にして、洗濯を爲ければならなかつた。

丁度二時を過ぎた時であつたが喜久野はまだチク〳〵と鍼を刺すやうに痛む頭に、手拭を姉樣被りにして、解いて一度水を通した銘仙と、湊を束にしたのとを持つて裏の酒倉と、母屋の塀との間の狹い空地へ出た。

彼女は、姉に吩咐かつた通り、その銘仙の布に、湊張りをしやうとするのであつた。

朝から照り續けて居る日光で、空地の土は乾き切つて、跣足で踏まうものなら、足の裏に燒きつきさうになつて居た。殊に沿ふた土藏の白壁に照りつけた陽光がこちらの方へ反射して、眞正面には顔も向けられない程强い光線を投げて居る加之、上からの射光を遮る何ものも無い。時々、微風が流れて來てもそれは、生温い氣味の惡いもので、何の涼味もあるの無い。

喜久野はそこへ出たゞけでくら〳〵と眼が眩みさうに感つた。

『何と云ふ强い照りでせう』お杉は喜久野の袂から顔を顰めて云つた。

『まるで燒き殺されさうね』と喜久野も喘ぐやうに云つた。

擬寶に枝を出した梧桐の葉も、土藏の裏に自然に生えた雜草も、萎れたやうにグッタリとなつて居た。

二女はそれでも躊躇して居る事はできなかつた。

お杉は物置から一脚の梯子をかついで來た。それを擱に凭せて、

『此の邊で好いでせうか』と、喜久野に云つた。

喜久野はうなづいて、持つて來た銘仙の布の一端につけた紐を、その梯子に結びつけた。そして、一方の端は、酒造米を運ぶ時、車を挽つぱつて來る牛を繋ぐ爲め、建てゝある太い棒杭に、引つぱつて行つて結びつけた。綴の銘仙の布が宙に引つ張つたやうに、中だるみして長く引かれたのである。

お杉は、喜久野が持つて來た湊の半分を取つて、右の端から、布にそれを打出した。

喜久野は、その左の方から、湊を打ち始めた。

少し、かう前屈みになつて居る二女の脊に燃えつくやうな陽光が遠慮會釋も無く照りつけた。

喜久野もお杉も、見る〳〵間に顔を眞赤に熱らした。手拭を被つて額にも、襟首にも、汗が小さな玉を撒いたやうに湧いて出た。そして、それが、するり〳〵と辷つて動かして居る手の肘や、引つぱつた布の上へ落ちた。

喜久野は、先刻から、もう頭が割れる程に痛んで居た。けども吩咐かつたゞけは果して置かうと、堪えて働いて居る。昨夜一睡もしなかつた眼に、突き刺すやうな强い日光が滲みこんで、どうかすると、慄うつと視力が無くなる事がある。それでも、動かして居る手をやすめなかつた。

『生ながら火葬にされて居るやうですわね』と、お杉が云つた。

『えゝ』と、返辭はしたが、喜久野はもう言を云ふ氣力も無かつた。實際、此のまゝもう火葬されてしまふので無いかと云ふやうな氣もして居た。お杉の言葉が、そんな事の前兆である樣にも感ぜた。

喜久野は、今、布の耳に、湊の先端を刺さうとした。と、痛みつけて居る頭に、何かの響を受けたやうに思つた。同時に、何も彼もが眞暗になつた。體の中心を失つた。彼女は前のめりになつて、張つた布の上へ倒れたのだ。

『呀ー』とお杉は驚いて叫んだ

川柳

『足』（三）　井上剣花坊選

○足の裏見ろと雑巾投げてやり　京城　和泉守
○洋裝に短かい足が恥しい　龍山　熱柿
○足の裏のトゲ一家内總がゝり　京城　友坊
○強請見しびれた足を持餘し　第二浦　翠浪人
○兩足を縛つて馬は待たされる　京城　五樂
○毛だらけの足をのせてる絹蒲團　鎮南浦　南阿
○あかぎれの線では仲々氣に入らず　羅南　洞水樓
○足と足まるく寐てゐる三等車　沙州　大公棒
○足に水吹いて口ふく化粧紙　京城　賛波
○出齒目のあいだにフイと足がつき　龍仁郡　丘の人
○遠足の列が崩れる踊り途　東京　柳狂
○踊り出して素足の白い蛇目　江景　美仙
○曲り角聞こえぬふりの急ぎ足　水原　五璃
○轢死體足一町も先に在り　仁川　木堂

長興如月會（天南選）

浦人の朝寐をさます千鳥哉　竹軒
牡蠣船の提燈を巾の夫婦哉　斗月
波うねる一艘擧れて浦千鳥　蕉雨
時雨るゝや湖上の館照りながら
山の温泉に日記認め吹雪哉　八洲
翳の巣の古びけり夕時雨
天闇き靈古原野の吹雪かな　一星
鯣干す浦や牡蠣白し　香月
遠近に醫馬嘶くや冬木立
門堅く閉す碑閣や冬木立　柳波
米研いで移す小流に寂かな　天南
漁夫老ゝ牡蠣わる人ぞ逸み
今日も亦吹雪の里の靜か也　松器
天地皆白きに見えて吹雪哉
時雨れけり晴れ晃山の要表　梅挙

新刊紹介

▲結晶（第五號）純眞な趣味の漲つた文藝思想誌（三十錢、神戸市湊川町六ノ四五共社）

▲人間味（新年號）社會改造の單位たる人間個々の淨化を究明し普選實施後の政界の分野を明示したる快論數多（三十錢、松山市新玉町一共社）

讀者らん

▲七日の晩餐殿前で鮮鐵の行路病者があつたのを親切にいたわつた一女性があつた。若い近頃の娘さんには珍しいと感つたへ見ていた生）

▲TO生氏禦歴明治卅一年十二月二十九日の新暦は明治卅二年二月九日、たみ子氏へ禦歴明治廿五年九月廿五日の新暦は同年十一月十四日、四十二歳の女氏へ禦歴明治十六年八月廿四日生れの新暦は同年十一月廿四日生れ、西小門水谷氏へ禦歴明治五年五月廿三日は新暦同年六月廿八日に當ります（松本生）▲朝鮮銀行總裁の本店及び支店が京城へ在りましたら御知らせ下さいませ又總裁近年誰かは何地位で在りますか（五十二字）▲今は朝鮮銀行は株式會社になつてゐます京城黄金町一丁目にありへ係）▲京城大學生が先夜某官派出所に亂暴をしたと云ふ話國財を盗して國家を咀ふものをこしらへる學校は落へものだね（愛國狂）

陸軍異動

中尉　村井幸吉　關東憲兵隊副官
中尉　島山清晋
少佐　大井保直　待命被仰付（各通）　朝鮮憲兵大隊長
歩兵大佐　中村正寛
待命（各通）　歩七五附　歩中尉　稲村貴六
補佐世保重砲兵附　歩兵大佐　高村剛太郎
歩兵第二十五聯隊長　歩兵大佐　小杉武司
補第一師團参謀長　歩兵大佐　矢島
歩兵大佐　水谷　補大阪聯隊區司令官
歩兵大佐　長野英吉　補水戸聯隊區司令官
歩兵大佐　渡邊　補津聯隊區司令官
歩兵大佐　黒川　補歩兵第五十四聯隊長
歩兵大佐　今井
（以下不鮮明）

演藝案内

黄金館

浪花節キネマ共營　毎日晝夜

常る十六日より上映　ゴーモン週報　全一巻

南宮島陸一、原駒子、横山運平入社第一回作品　現代劇　嘆きの村　全五巻

ユニバーサル社作品　連續活劇　鐵路の猛者　第三篇第四篇　ウイリアム・ダンカン氏主演　第二回目作品

時代劇　劍は裁く　全六巻

時に入場料普通

喜樂館

京城本町一　電話本局二九六

常る十六日より上映

▲喜劇　デヤボロ選手　一巻

◎アートクラフト映畫　▲喜劇　結婚の價値　◎佛國パテー映畫　エルシイ・ファーグソン嬢主演　全五巻

▲活劇　通俗　荒原の秘密　四巻　ルスローランド主演

◎日活新派部特作品　古劇　民族の黎明　澤村春子、南光明、山本嘉一、高木永二、若葉薰、妹尾松子主演　全五巻

◎大阪毎日新聞連載講談　天賦侠骨　清水次郎長　六巻　松之助、吉十郎、小黒武雄、妹尾松子、千草香子主演

◎料金特に普通

大正館

松竹共營　毎日晝夜

常る十二月十六日より　マーメイド映畫珍型自動車大競走　◎大喜劇　負けるな〳〵　全二巻

ゴールドウイン映畫　▲大活劇　探偵　地獄の姫百合　全五巻　ロンチャニイ氏主演　リアトリスジョーイ嬢

松竹蒲田大正作品　▲海洋怪奇劇　涯なしの海　全五巻　岩田祐吉、押本映二、岡島さ子主演

▲日活京都派大傑作　大阪朝日新聞連載小説　喜劇家　高浪八郎　全五巻　尾上松之助以下幹部總出の大競演

▲松竹下加茂撮最新大正作　大時代劇　權八と小紫　全五巻　市川荒太郎、實川延松、東愛子主演

中央館

キノ・マ映畫　毎日晝夜

十六日公開特選大映畫週間　米國サンヒルム社作品　ニコ〳〵劇　危機一髮　全二巻

‖東亜キネマ等持院小品集粹の一　時代喜劇『盃』『足』　二編全六巻　‖横山運平、本間、宮島、島田、生野共演

ユニバーサルセンチユリー大作品　喜活劇　ペギーの役人　全三巻　天才名小役ベビーペッギー嬢主演

‖東亜キネマ超特作大映畫‖　現代社界　大悲活劇　どん底　全六巻　‖荒木忍、歌川るり子、谷幹一助演　‖横山運平、岡田時彦、森靜子共演

東亜（マキノ）世界的大規模大作品　牧野省三氏監督驚異的大映畫　冒險大活劇　ロビンフツトの夢　全六巻　‖主人高木新平決死的大猛演

せきずい

同病にて手足引ツリ腰足不具胃腸痛みシビレ等に効能正しき良藥あり一錢切手封入申込次第詳報す　兵庫縣明石市三番町

全治水

たむし　水むし　いんきん　ひぜん　しつ　しらくも　はたけ　くさ

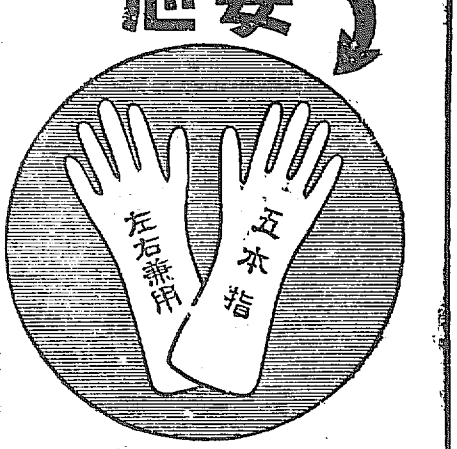
其他皮膚病一切の良藥　定價　五十錢　壹圓　東京牛込揚場町　合名會社　尾澤商店

世界的優良品　クラブ齒磨

プラトン萬年筆

顔のアレぬ　カテイ石鹸

コレサエアレバ　安心



粗悪なる類似品ありマークに御注意乞ふ

防寒防水　極星印　POLAR CUB

專賣特許第四二〇六九号　純毛ラシヤゴム裏付　ゴム手袋

炊事用　農工用　染色用　漁業用

發賣元　大阪市西區江戸堀北一　日米商事合資會社　電話土佐堀長一九五　振替口座大阪六三四三八

東京支店　丸ノ内東京海上ビルデング四三七

資本金　壹千五百萬圓　積立金　繰越金貳百參拾貳萬圓

株式會社　十八銀行京城支店　京城府黄金町二丁目　電話本局六〇八番　振替貯金口座京城八一四番

同　新龍山支店　京城府漢江通り十三番地　電話龍山五五〇番　振替口座京城一八二三番

同　龍山出張所　京城府元町二丁目　電話龍山一八番

銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

痔瘻專門　京城久枝肛門病院　明治町二丁目通公會堂下　入院隨意　院長　久枝秀喜　副院長　高橋義市

男も女も老も若も　神仙湯　産前産後血の道リウマチス神經痛及慢性胃腸病に効

小松　ぢの薬

藥學博士　平山松治先生實驗推奬

●痔疾一切尤も重症の脱肛、痔瘻が不灼不切奏効顯著

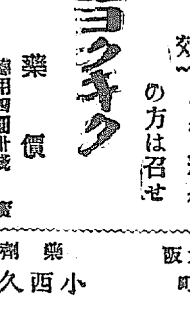
●肛門貼付藥、挿入藥、内服藥三種併用すれば痔核、脱肛を收縮せしめ痔瘻にて腐蝕の箇所へは内部より良好の肉芽發生して治癒に向ふ

●ハガキで申し込み有れば本病原理由に併せ全國患者諸氏實驗例冊子を呈す

●本舗　東京京橋本材木町三丁目　小松喜一郎藥房　電話銀座二八二二　振替東京七二二三

國の名譽として誇るべき藥・眞に信じてよき藥

强壯に　補血に



衰弱虚弱の人々のんだ日からたちまち！

血をます肥る力ます

ヨクネク

略効　肺病　神經　心臓　喘息　肋膜　老衰　産後　病後　の方は召せ

藥價　徳用四圓卅錢　大貳圓五拾錢　中壹圓七拾錢　壹圓

賣捌各藥店に

本舗　大阪道修町　藥劑師　小西久兵衛

ほんのり色白くなる　レートフード

一瓶一家

父はヒゲそり後に　母はカクシ化粧に　姉はお化粧下地に　妹は通學整容料に　そして冬はアレ止メに

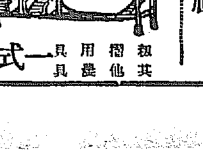
東京・大阪　平尾贊平商店　N—123

大田案内

大田本町一丁目　和洋紙文具　運動具　帳簿類　販賣　本司商店　電話長一六一番　振替京城三〇一三番

久納洋服店　大田本町一丁目　電話長八番　長電話二〇番　振替京城五四二八番

靴・鞄・革具　京釜線大田　朝鮮革具合名會社　電話長一七二番　振替京城九八七〇番



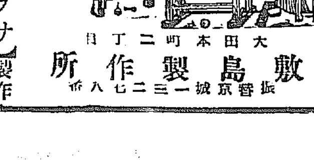
大田銀行支店裏入　安藤農具店　籾摺用其他農具一式

メリヤス雑貨卸商　津田孝商店　大田春日町（幸町）

大田春日町　技師入用　北村寫眞館　電話二一八番

大田本町一丁目　福永寫眞所（電話呼出柳原自轉車店）

田所式敷島式各種　製繩機特價提供　最新考案王入裝置にして輕快良質なる繩の出來る完全無缺の良機也（特價品は裝御県會文第道邑）



敷島式稻麥扱　叺莚織用（ヲサ）製作

大田本町二丁目　敷島製作所　振替京城一三二七八番